

今後のまちづくりのための
町民意識調査結果報告書



令和2年3月

おいらせ町

目次

I	調査の概要	4
1	調査の概要	5
(1)	調査目的	5
(2)	調査対象及び調査方法	5
(3)	配布数及び回収結果	5
2	本調査報告書の基本的な事項	5
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	5
II	調査結果	6
1	回答者の属性	7
(1)	性別	7
(2)	年齢	7
(3)	居住地区	8
2	町全体や住まいの地域について	9
(1)	町には長く住み続けられる魅力があると思うか	9
(2)	適切な土地利用がなされているか	11
3	地域の環境について	13
(1)	地域の環境に対する満足度	13
①	全体	13
②	年齢別	19
③	居住地別	21
4	保健・福祉・医療について	24
(1)	心身ともに健康と感じているか	24
(2)	健康のために運動をしているか	26
(3)	バランスの良い食事を意識しているか	28
(4)	地域福祉活動に参加しているか	30
5	環境問題への取り組みについて	32
(1)	家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み	32
6	購買行動について	34
(1)	地元の小売店を利用しているか	34
7	男女共同参画社会について	36
(1)	男女の地位は平等になっているか	36
(2)	DVという言葉を知っているか	38
8	学習活動について	40
(1)	目的やテーマを持って学習活動をしているか	40
(2)	日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか	42
9	地域・学校との関わりについて	44
(1)	町内会の活動への参加状況	44
10	防災について	46

(1) 災害時の避難路・避難場所.....	46
11 協働のまちづくりについて.....	52
(1) 町の計画や取り組みへの関心.....	52
(2) まちづくり活動や行政活動への参加状況.....	54
(3) 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか.....	56
12 おいらせ町役場について.....	62
(1) 町政情報で知りたい情報が得られているか.....	62
Ⅲ 自由意見.....	69
町民自由意見.....	70

I 調査の概要

1 調査の概要

(1)調査目的

本調査は、おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略及びおいらせ町総合計画の進捗状況と住民ニーズを把握するために実施したものです。

(2)調査対象及び調査方法

項目	町民意識調査
調査対象	18歳以上の町民の中から無作為抽出
配布数・対象者数	2,000
調査方法	郵送配布・回収
調査時期	令和2年3月
調査地域	おいらせ町全域

(3)配布数及び回収結果

配布数	2,000
有効回収数	882
有効回収率	44.1%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1)数値の基本的な取り扱いについて

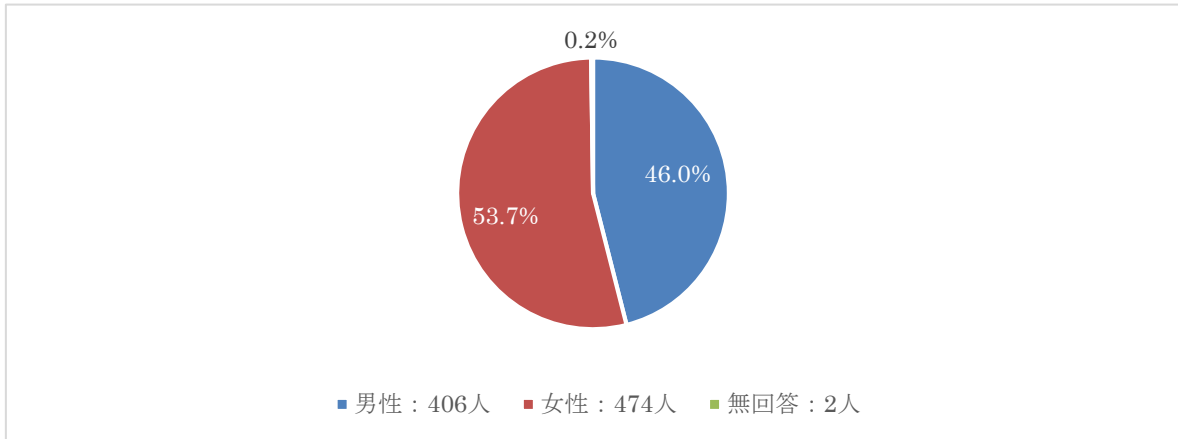
- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

II 調査結果

1 回答者の属性

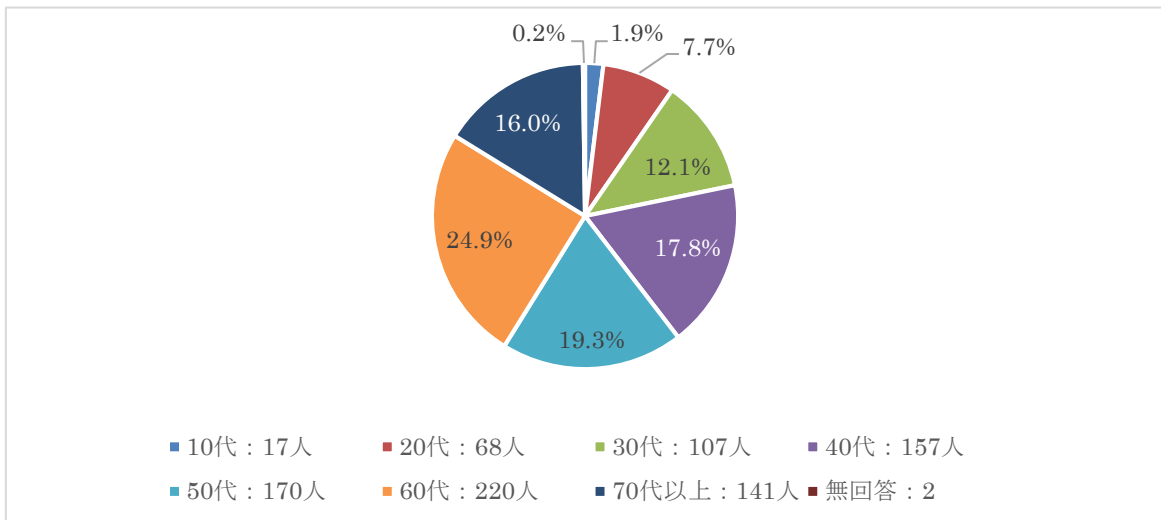
(1)性別

回答者の性別構成は、男性（406人、46%）、女性（474人、53.7%）となっています。



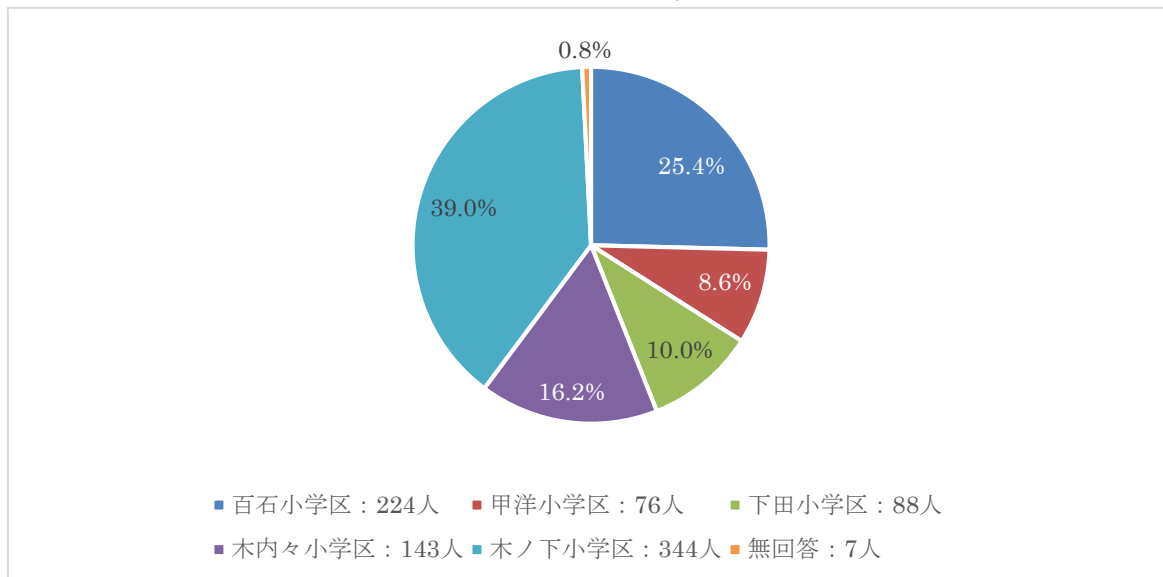
(2)年齢

回答者の年齢構成は、60代（220人、24.9%）、50代（170人、19.3%）、40代（157人、17.8%）、70歳以上（141人、16%）、30代（107人、12.1%）、20代（68人、7.7%）、10代（17人、1.9%）となっています。



(3)居住地区

回答者の居住する小学校区は、木ノ下小学校区（344 人、39%）、百石小学校区（224 人、25.4%）、木内々小学校区（143 人、16.2%）、下田小学校区（88 人、10%）、甲洋小学校区（76 人、8.6%）となっています。



2 町全体や住まいの地域について

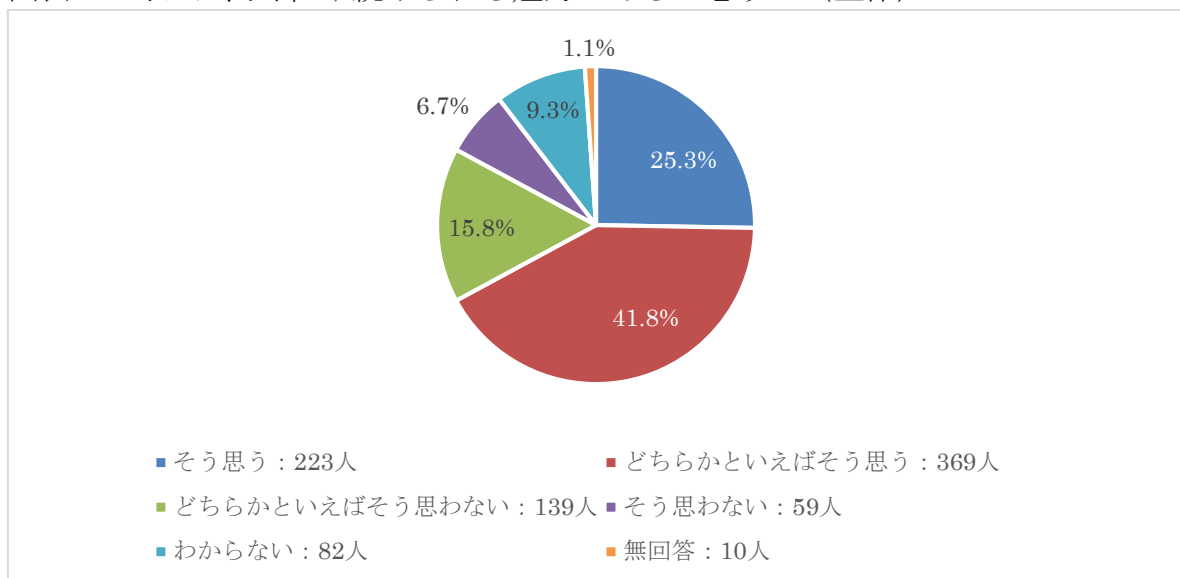
(1)町には長く住み続けられる魅力があると思うか

問4) おいらせ町には、長く住み続けられる魅力があると思いますか。

“そう思う”が592人(67.1%)、“そう思わない”は198人(22.5%)。

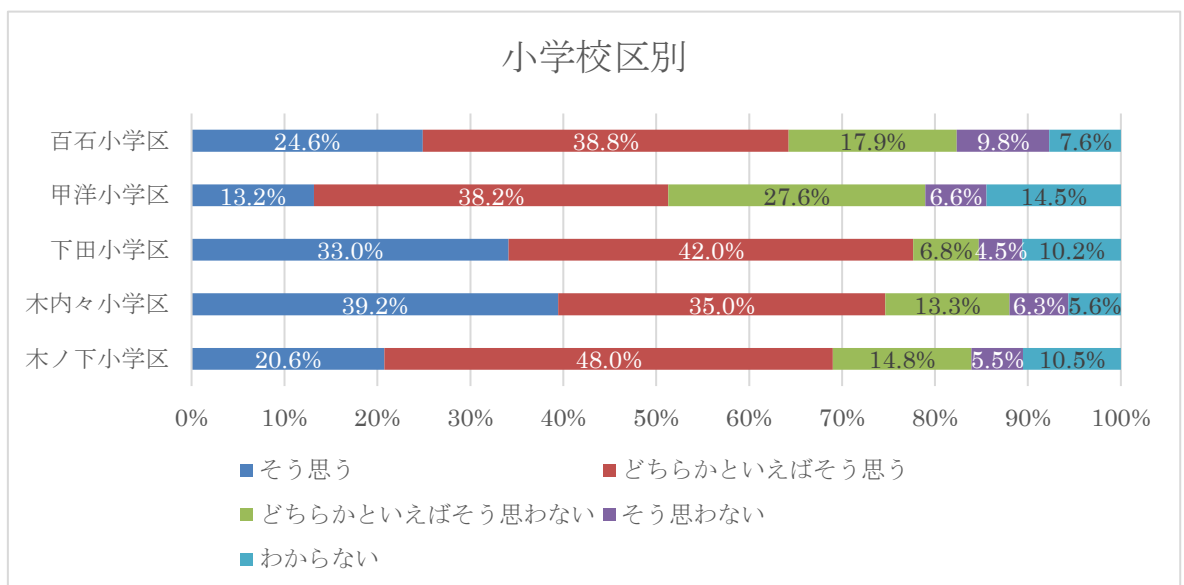
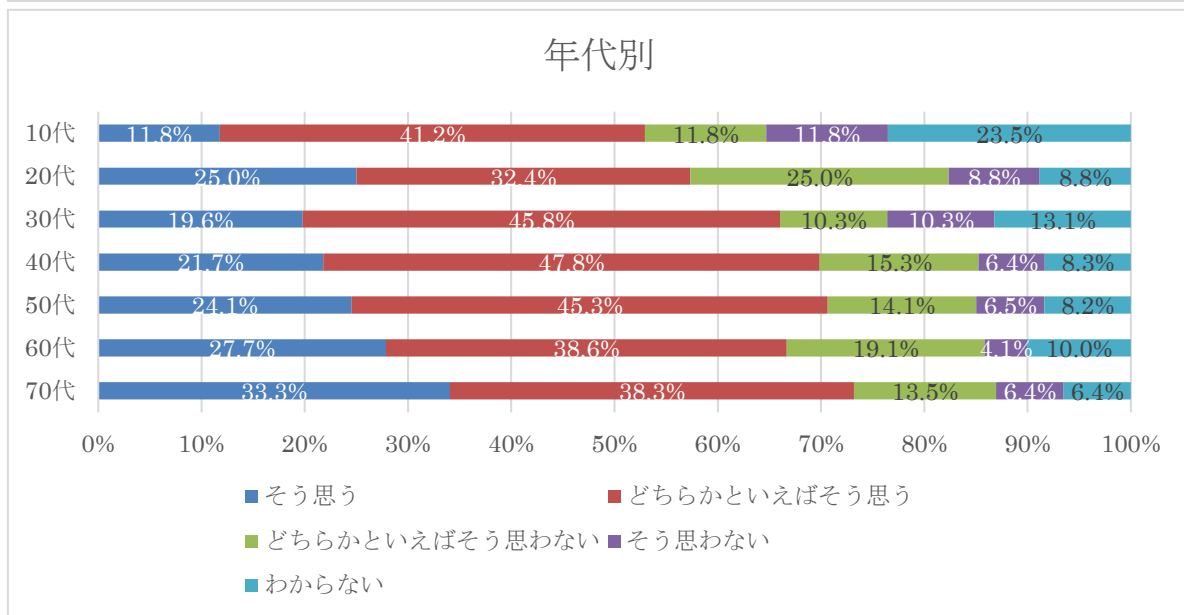
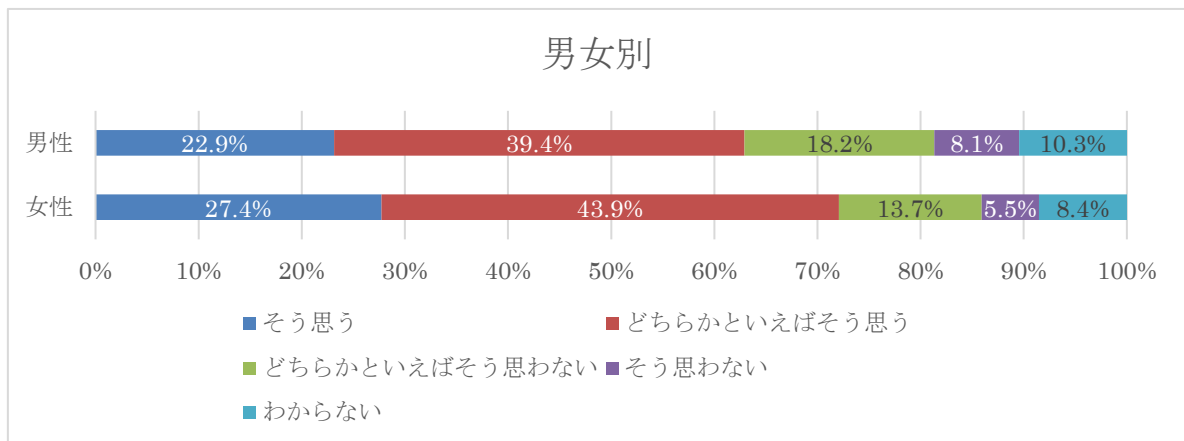
おいらせ町には長く住み続けられる魅力があると思うかたずねたところ、「どちらかといえばそう思う」が369人(41.8%)と最も高く、これに「そう思う」223人(25.3%)を合わせた“そう思う”が592人(67.1%)、一方、“そう思わない”(「どちらかといえばそう思わない」139人(15.8%)と「そう思わない」59人(6.7%)の合計)は22.5%となっています。なお、「わからない」は82人(9.3%)となっています。

図表1 町には長く住み続けられる魅力があると思うか(全体)



前回調査結果との比較	令和元年度(%)	平成30年度(%)
そう思う	25.3	27.8
どちらかといえばそう思う	41.8	40.3
どちらかといえばそう思わない	15.8	14.4
そう思わない	6.7	5.0
わからない	9.3	11.7

図表2 町には長く住み続けられる魅力があると思うか(性別・年齢・居住地区別)



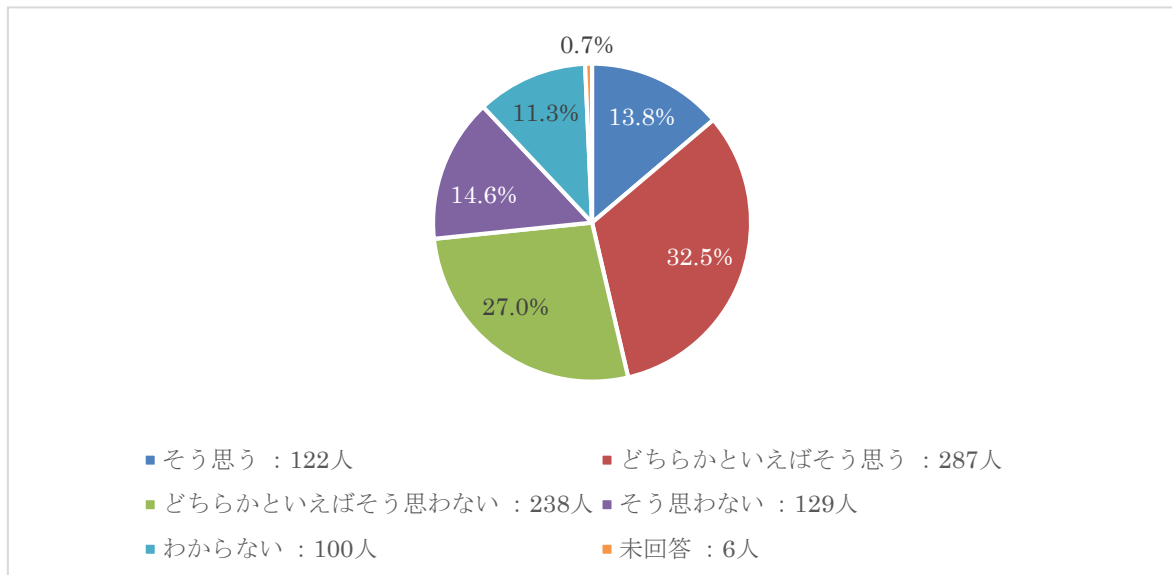
(2)適切な土地利用がなされているか

問 5) お住まいの地域は、適切な土地利用（良好なまちなみ）がなされていると思いますか。

“そう思う” が 409 人（46.3%）、“そう思わない” は 367 人（41.6%）。

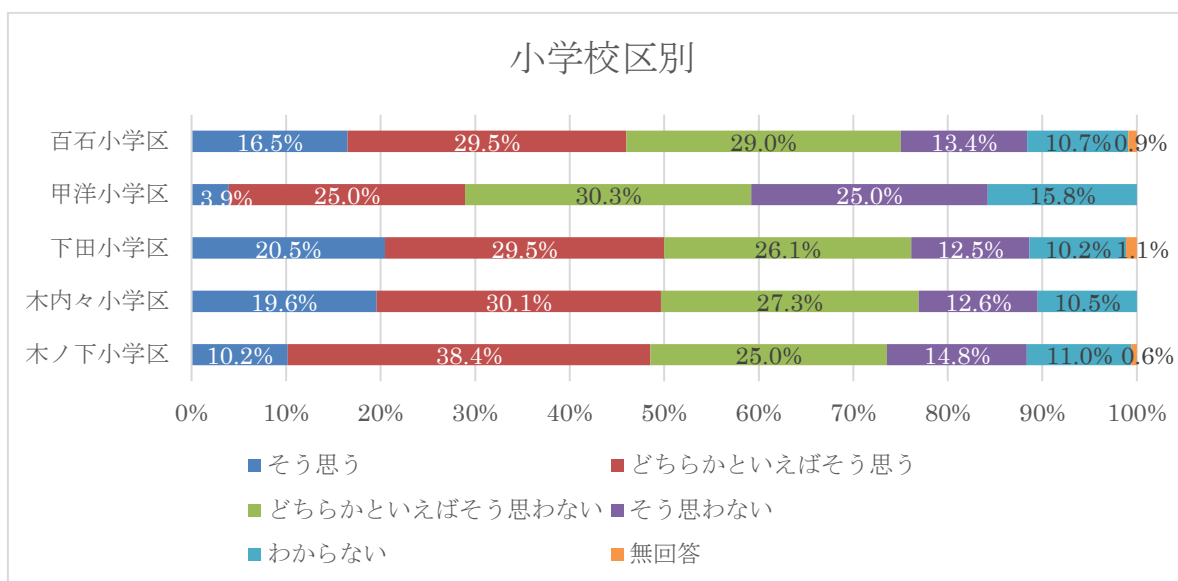
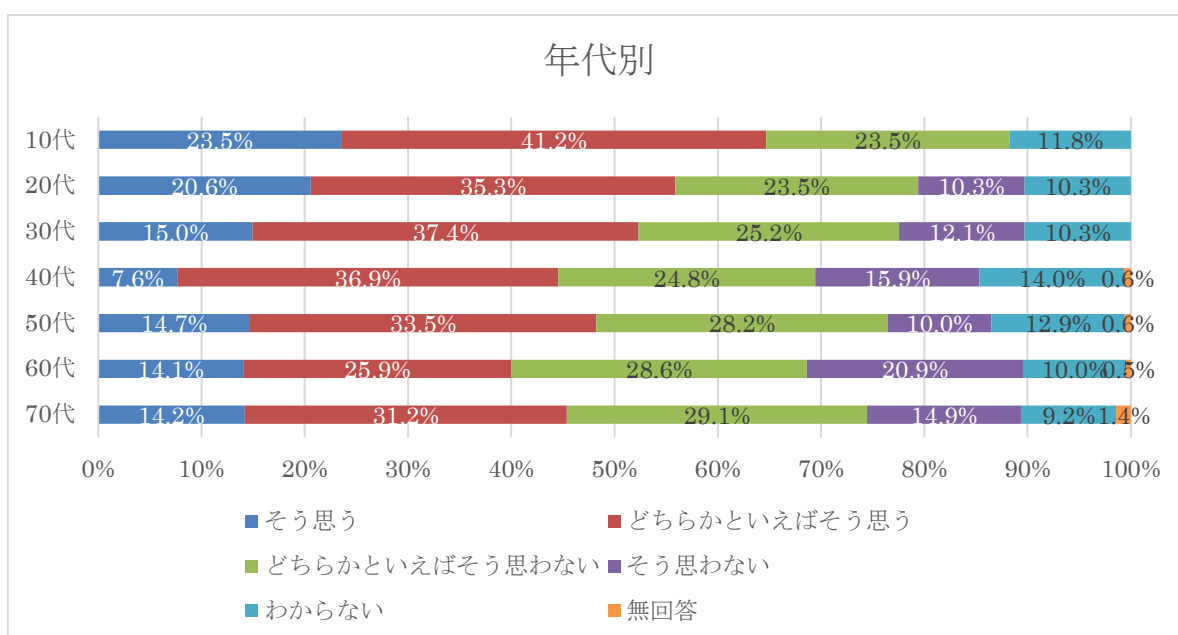
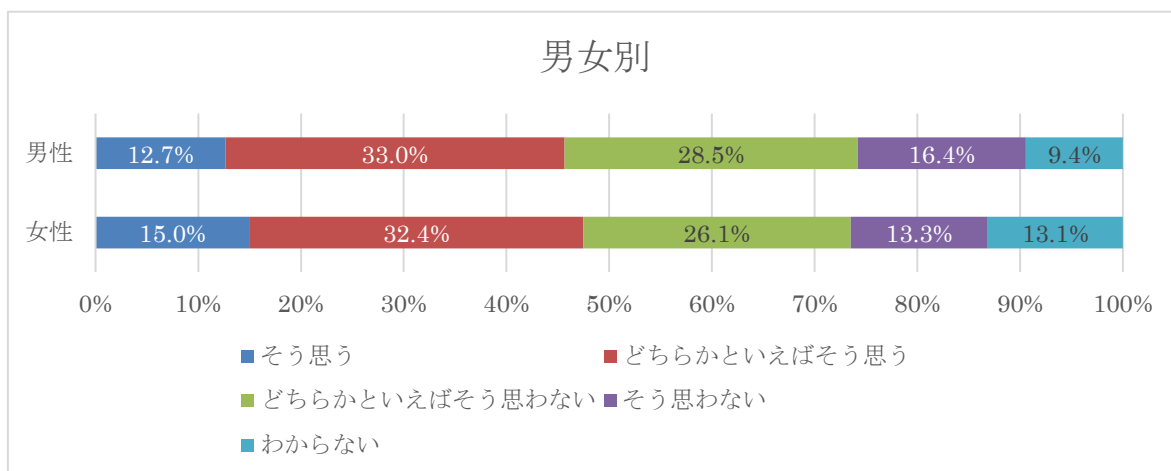
適切な土地利用がなされているかについては、「どちらかといえばそう思う」が 287 人（32.5%）と最も高く、これに「そう思う」122 人（13.8%）を合わせた“そう思う”が 409 人（46.3%）、一方、“そう思わない”（「どちらかといえばそう思わない」238 人（27.0%）と「そう思わない」129 人（14.6%）の合計）は 367 人（41.6%）となっています。なお、「わからない」は 100 人（11.3%）となっています。

図表 3 適切な土地利用がなされているか（全体）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
そう思う	13.8	12.6
どちらかといえばそう思う	32.5	32.6
どちらかといえばそう思わない	27.0	24.0
そう思わない	14.6	16.4
わからない	11.3	13.1

図表4 適切な土地利用がなされているか（性別・年齢・居住地区別）



3 地域の環境について

(1)地域の環境に対する満足度

問 6) お住まいの地域の環境をどのように感じていますか。



満足と不満への回答が最も多い項目

R1	「満足」への回答が多い項目	「不満」への回答が多い項目
1位	静けさ	バス交通の利便性
2位	ごみ処理体制	鉄道交通の利便性
	緑の豊かさ・うるおい	—
3位	住宅の密度	町立病院や診療所の立地・診療科目

H30	「満足」への回答が多い項目	「不満」への回答が多い項目
1位	水道のおいしさ、安全性	バス交通の利便性
2位	下水などの環境衛生	鉄道交通の利便性
3位	ごみ処理体制	休日・夜間診療

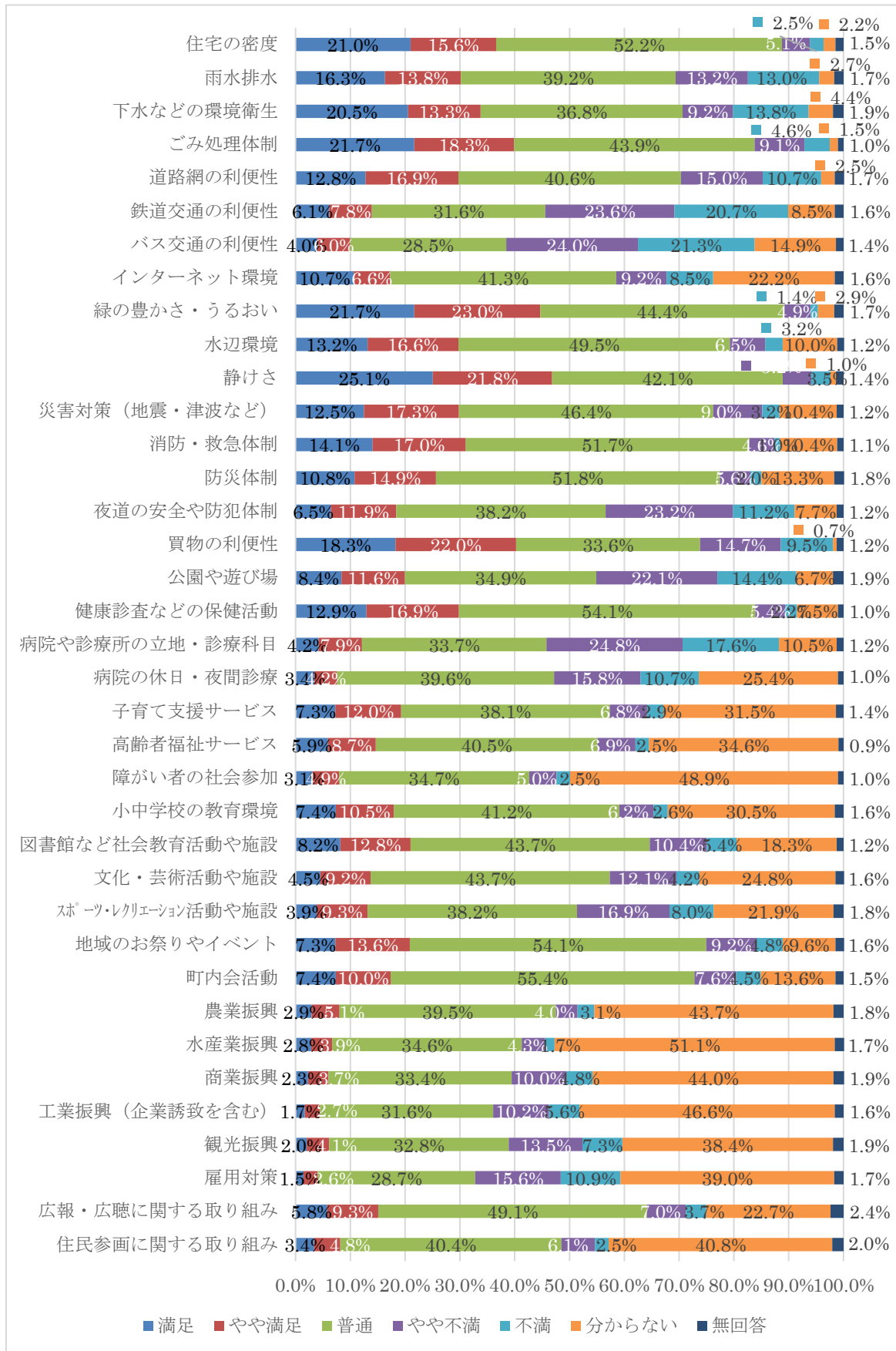
①全体

町の各環境について、現在どの程度満足しているかを把握するため、都市基盤分野、生活環境分野、保健・医療・福祉分野、教育・文化等分野、産業分野、行財政分野の6分野41項目を設定し、項目ごとに「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」の5段階で評価してもらいました。

その結果、「満足」と答えた人の割合が最も多かったのは、「静けさ」(221人、25.1%)で、次いで「ごみ処理体制」、「緑の豊かさ・うるおい」(191人、21.7%)、「住宅の密度」(185人、21.0%)となっています。「やや満足」は「緑の豊かさ・うるおい」(203人、23.0%)で最も多く、次いで「買物の利便性」(194人、22.0%)となっています。

一方、「不満」が最も多いのは「バス交通の利便性」(188人、21.3%)で、次いで「鉄道交通の利便性」(183人、20.7%)、「町立病院や診療所の立地・診療科目」(155人、17.6%)となっています。「やや不満」は「病院や診療所の立地・診療科目」(219人、24.8%)が最も多く、次いで、前述の「バス交通の利便性」(212人、24.0%)となっています。

図表5 地域の環境に対する満足度 (%) (全体・令和元年度)



<満足度>

※「満足」「不満」までの 5 段階の回答を 5~1 の点数に直し、全回答の平均値を【満足度】として数値化したもの。

$$\text{満足度} = \{ (\text{満足}) \times 5 + (\text{まあまあ満足}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1 \} \div \{ (\text{回答者数} - \text{無回答}) \}$$

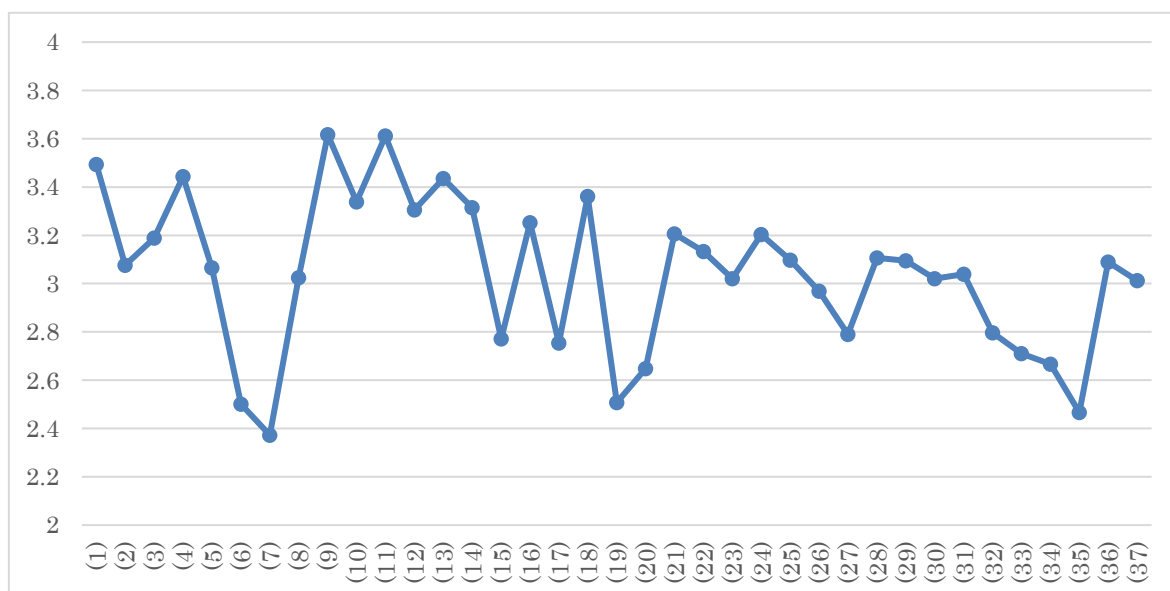
図表6 地域の環境に対する満足度（全体）

項目		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	分からない	無回答	回答数	回答者数	満足度
都市基盤	(1) 住宅の密度	185	138	459	45	22	19	14	868	882	3.494
	(2) 雨水排水	144	122	345	116	115	24	16	866	882	3.076
	(3) 下水などの環境衛生	181	117	325	81	121	39	18	864	882	3.189
	(4) ごみ処理体制	191	161	386	80	41	13	10	872	882	3.444
	(5) 道路網の利便性	113	149	357	132	94	22	15	867	882	3.065
	(6) 鉄道交通の利便性	54	69	279	208	182	75	15	867	882	2.501
	(7) バス交通の利便性	35	53	251	212	187	131	13	869	882	2.373
	(8) インターネット環境	94	58	364	80	75	196	15	867	882	3.024
生活環境	(9) 緑の豊かさ・うるおい	191	203	391	43	12	26	16	866	882	3.617
	(10) 水辺環境	116	146	436	57	28	88	11	871	882	3.338
	(11) 静けさ	221	192	370	46	31	9	13	869	882	3.612
	(12) 災害対策（地震・津波など）	110	153	408	79	28	92	12	870	882	3.306
	(13) 消防・救急体制	124	150	455	41	9	92	11	871	882	3.435
	(14) 防災体制	95	131	456	49	18	117	16	866	882	3.315
	(15) 夜道の安全や防犯体制	57	105	337	204	99	68	12	870	882	2.772
	(16) 買物の利便性	161	194	295	130	84	6	12	870	882	3.252
保健・医療・福祉	(17) 公園や遊び場	74	102	308	194	127	59	18	864	882	2.754
	(18) 健康診査などの保健活動	114	149	476	48	19	66	10	872	882	3.361
	(19) 町立病院や診療所の立地・診療科目	37	70	297	219	154	93	12	870	882	2.507
	(20) 町立病院の休日・夜間診療	30	37	349	139	93	224	10	872	882	2.648
	(21) 子育て支援サービス	64	106	335	60	26	278	13	869	882	3.206
	(22) 高齢者福祉サービス	52	77	356	61	22	305	9	873	882	3.134
	(23) 障がい者の社会参加	27	43	305	44	22	431	10	872	882	3.020
教育・文化等	(24) 小中学校の教育環境（教育内容、施設など）	65	93	362	55	23	268	16	866	882	3.204
	(25) 図書館や公民館など社会教育活動や施設	72	113	383	92	48	161	13	869	882	3.097
	(26) 文化・芸術活動や施設	40	81	384	107	37	219	14	868	882	2.969
	(27) スポーツ・レクリエーション活動や施設	34	82	336	149	71	193	17	865	882	2.790
	(28) 地域のお祭りやイベント	64	120	475	81	42	85	15	867	882	3.106
	(29) 町内会活動	65	88	487	67	40	120	15	867	882	3.095
産業	(30) 農業振興	26	45	347	35	26	385	18	864	882	3.021
	(31) 水産業振興	25	34	304	38	15	450	16	866	882	3.038
	(32) 商業振興	20	33	294	88	41	388	18	864	882	2.796
	(33) 工業振興（企業誘致を含む）	15	24	278	90	48	411	16	866	882	2.710
	(34) 観光振興	18	36	288	119	64	338	19	863	882	2.667
	(35) 雇用対策	13	23	253	137	95	344	17	865	882	2.466
行財政	(36) 広報・広聴に関する取り組み	51	82	433	61	32	200	23	859	882	3.090
	(37) 住民参画に関する取り組み	30	42	356	52	22	360	20	862	882	3.012

最も「満足度」が高いのは、(9)「緑の豊かさ・うるおい」(3.616点)で、次いで(11)「静けさ」(3.613点)、(1)「住宅の密度」(3.493点)の順となっています。これ以外に満足度が3.0点を超えているものは、(4)「ごみ処理体制」(3.443点)、(13)「消防・救急体制」(3.434点)、(18)「健康診査などの保健活動」(3.361点)、(10)「水辺環境」(3.361点)、(14)「防災体制」(3.315点)、(12)「災害対策(地震・津波など)」(3.306点)、(16)「買物の利便性」(3.252点)、(21)「子育て支援サービス」(3.206点)、(24)「小中学校の教育環境(教育内容、施設など)」(3.204点)、(3)「下水などの環境衛生」(3.186点)、(22)「高齢者福祉サービス」(3.134点)、(28)「地域のお祭りやイベント」(3.106点)、(25)「図書館や公民館など社会教育活動や施設」(3.097点)、(29)「町内会活動」(3.095点)、(36)「広報・広聴に関する取り組み」(3.085点)、(2)「雨水排水」(3.076点)、(5)「道路網の利便性」(3.065点)、(31)「水産業振興」(3.038点)、(8)「インターネット環境」(3.022点)、(23)「障がい者の社会参加」(3.020点)、(30)「農業振興」(3.017点)、(37)「住民参画(ボランティア、NPO活動など)に関する取り組み」(3.008点)となっています。37項目中25項目で満足度が3.0点を超えています。

一方、最も《満足度》が低いのは、(7)「バス交通の利便性」(2.371点)で、以下、下位から(35)「雇用対策」(2.463点)、(6)「鉄道交通の利便性」(2.499点)、(19)「町立病院や診療所の立地・診療科目」(2.505点)、(20)「町立病院の休日・夜間診療」(2.646点)、(34)「観光振興」(2.667点)、(33)「工業振興(企業誘致を含む)」(2.707点)、(17)「公園や遊び場」(2.752点)、(15)「夜道の安全や防犯体制」(2.772点)などの順となっています。

図表7 地域の環境に対する満足度(全体)



図表 8 地域の環境に対する満足度（全体・点数順）

（単位：評価点）

順位		番号	項目	満足度	
R1	H30			R1	H30
1	1	(9)	緑の豊かさ・うるおい	3.616	3.607
2	2	(11)	静けさ	3.613	3.570
3	5	(1)	住宅の密度	3.493	3.467
4	6	(4)	ごみ処理体制	3.443	3.458
5	7	(13)	消防・救急体制	3.434	3.451
6	8	(18)	健康診査などの保健活動	3.361	3.343
7	9	(10)	水辺環境	3.336	3.336
8	10	(14)	防災体制	3.315	3.317
9	12	(12)	災害対策（地震・津波など）	3.306	3.245
10	11	(16)	買物の利便性	3.252	3.272
11	17	(21)	子育て支援サービス	3.206	3.104
12	14	(24)	小中学校の教育環境	3.204	3.165
13	13	(3)	下水などの環境衛生	3.186	3.238
14	24	(22)	高齢者福祉サービス	3.134	3.063
15	15	(28)	地域のお祭やイベント	3.106	3.141
16	23	(25)	図書館など社会教育活動や施設	3.097	3.078
17	22	(29)	町内会活動	3.095	3.080
18	16	(36)	広報・広聴に関する取り組み	3.085	3.134
19	20	(2)	雨水排水	3.076	3.090
20	19	(5)	道路網の利便性	3.065	3.093
21	26	(31)	水産業振興	3.038	3.036
22	25	(8)	インターネット環境	3.022	3.053
23	29	(23)	障がい者の社会参加	3.020	2.959
24	21	(30)	農業振興	3.017	3.090
25	28	(37)	住民参画に関する取り組み	3.008	3.017
26	27	(26)	文化・芸術活動や施設	2.969	3.023
27	30	(32)	商業振興	2.792	2.922
28	31	(27)	スポーツ・レクリエーション活動や施設	2.790	2.918
29	34	(15)	夜道の安全や防犯体制	2.772	2.811
30	32	(17)	公園や遊び場	2.752	2.893
31	33	(33)	工業振興（企業誘致を含む）	2.707	2.818
32	35	(34)	観光振興	2.667	2.754
33	39	(20)	町立病院の休日・夜間診療	2.646	2.537
34	38	(19)	町立病院や診療所の立地・診療科目	2.505	2.619
35	40	(6)	鉄道交通の利便性	2.499	2.516
36	37	(35)	雇用対策	2.463	2.649
37	41	(7)	バス交通の利便性	2.371	2.421

②年齢別

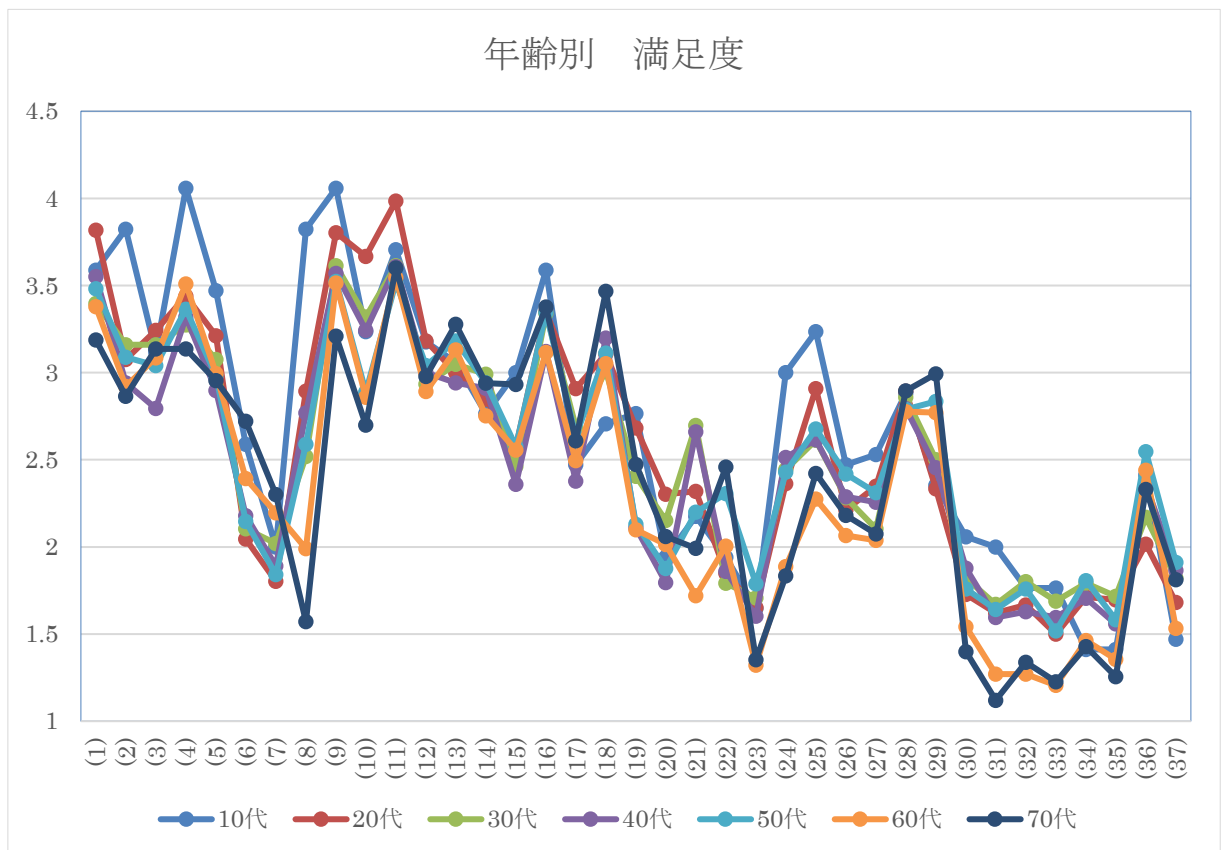
年齢別に「満足度」の平均を見ると、10代の回答者における満足度が3.478点で最も高くなっており、次いで20代が3.210点となっています。また、40代が2.976点で最も低くなっており、次いで60代が2.996点となっています。

年齢別の満足度において、最も大きな格差があるのは、「雇用対策」で、逆に「小中学校の教育環境」は格差が最も小さくなっています。

年齢別満足度の中で、「満足度」は、10、30、40、50、60代で「緑の豊かさ・うるおい」が第1位（それぞれ、4.059、3.683、3.664、3.587、3.598）となっており、20代では「静けさ」（3.868）が第1位となっています。

一方、下位は、10、20、40、50、70代で「バス交通の利便性」が第1位（それぞれ、2.267、2.288、2.185、2.268、2.508）となっており、30代では、「鉄道交通の利便性」（2.323）、60代では、「雇用対策」（2.283）が最も低くなっています。

図表9 地域環境に関する満足度（年齢別）



図表 10 地域の環境に対する満足度（年齢別）

（単位：評価点）

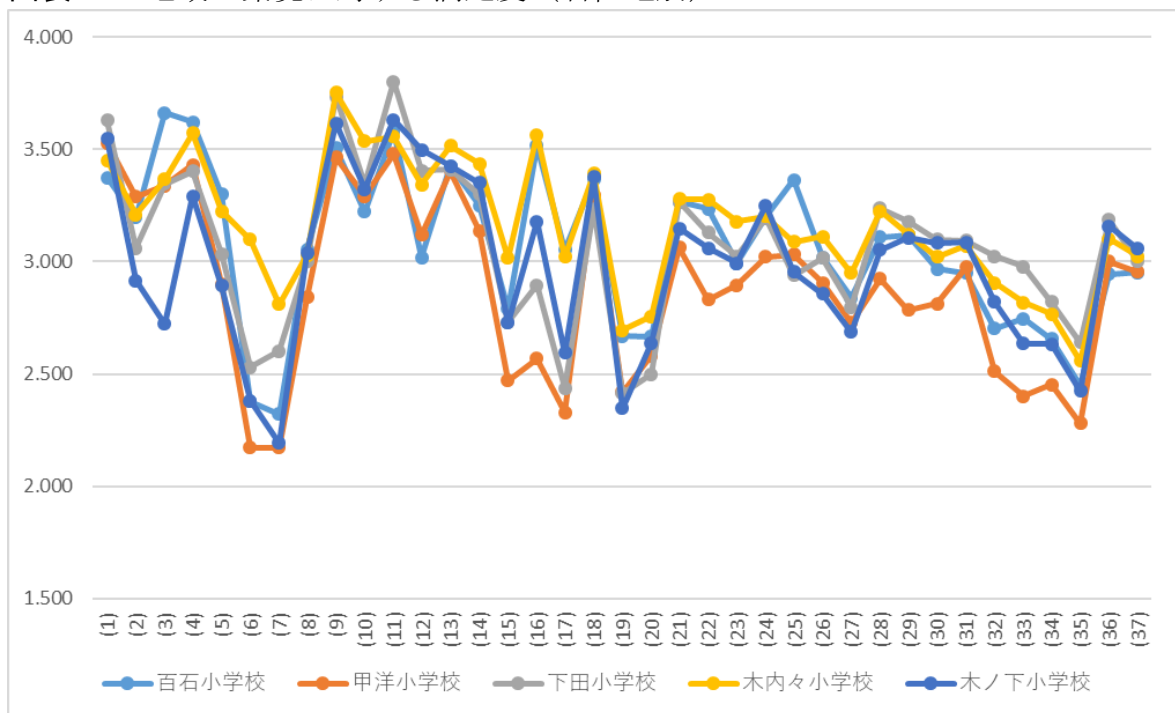
	番号	質問項目	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
都市 基盤	(1)	住宅の密度	3.588	3.706	3.495	3.574	3.524	3.410	3.365
	(2)	雨水排水	3.824	3.123	3.190	3.000	3.163	2.990	2.977
	(3)	下水などの環境衛生	3.533	3.292	3.252	2.946	3.211	3.204	3.258
	(4)	ごみ処理体制	4.059	3.492	3.305	3.364	3.425	3.477	3.258
	(5)	道路網の利便性	3.933	3.164	3.105	2.935	3.018	3.112	3.023
	(6)	鉄道交通の利便性	2.933	2.328	2.323	2.282	2.401	2.667	2.785
	(7)	バス交通の利便性	2.267	2.288	2.432	2.185	2.268	2.500	2.508
	(8)	インターネット環境	3.824	2.984	2.934	2.979	2.933	3.109	3.119
生活 環境	(9)	緑の豊かさ・うるおい	4.059	3.803	3.683	3.664	3.587	3.598	3.416
	(10)	水辺環境	3.929	3.781	3.417	3.396	3.318	3.238	3.068
	(11)	静けさ	3.938	3.868	3.648	3.609	3.581	3.580	3.522
	(12)	災害対策（地震・津波など）	3.857	3.559	3.274	3.296	3.272	3.241	3.300
	(13)	消防・救急体制	3.714	3.667	3.436	3.302	3.490	3.401	3.433
	(14)	防災体制	3.615	3.615	3.372	3.220	3.333	3.254	3.286
	(15)	夜道の安全や防犯体制	3.188	2.833	2.636	2.592	2.755	2.777	3.000
	(16)	買物の利便性	3.588	3.250	3.340	3.162	3.347	3.131	3.301
保健・ 医療・ 福祉	(17)	公園や遊び場	2.625	2.954	2.740	2.541	2.765	2.724	2.966
	(18)	健康診査などの保健活動	3.538	3.475	3.323	3.395	3.306	3.217	3.574
	(19)	病院や診療所の立地・診療科目	3.133	3.000	2.684	2.253	2.321	2.454	2.675
	(20)	病院の休日・夜間診療	3.300	2.923	2.651	2.353	2.552	2.745	2.740
	(21)	子育て支援サービス	3.700	3.255	3.287	3.242	3.143	3.119	3.193
	(22)	高齢者福祉サービス	3.667	3.128	3.220	3.187	3.111	3.021	3.175
	(23)	障がい者の社会参加	3.500	3.206	3.175	3.012	3.010	2.948	2.857
教育・ 文化等	(24)	小中学校の教育環境	3.400	3.391	3.278	3.187	3.105	3.181	3.211
	(25)	図書館など社会教育活動や施設	3.667	3.429	3.078	2.978	3.054	3.025	3.188
	(26)	文化・芸術活動や施設	3.231	3.174	2.988	2.902	2.936	2.908	3.053
	(27)	スポーツ・レクリエーション活動や施設	3.071	3.039	2.720	2.667	2.807	2.742	2.905
	(28)	地域のお祭りやイベント	3.267	3.293	3.156	3.007	2.981	3.110	3.235
産業	(29)	町内会活動	3.333	3.208	3.081	2.946	3.090	3.073	3.236
	(30)	農業振興	3.889	3.257	3.113	3.151	2.990	2.845	2.862
	(31)	水産業振興	3.778	3.242	3.052	3.074	3.033	2.957	2.865
	(32)	商業振興	3.333	3.056	2.984	2.791	2.743	2.693	2.657
	(33)	工業振興（企業誘致を含む）	3.333	3.094	2.754	2.736	2.716	2.580	2.547
	(34)	観光振興	2.667	2.897	2.794	2.634	2.602	2.608	2.676
行 財政	(35)	雇用対策	3.429	2.732	2.716	2.455	2.339	2.283	2.530
	(36)	広報・広聴に関する取り組み	3.727	3.093	3.026	3.067	3.138	3.071	3.039
	(37)	住民参画に関する取り組み	3.571	3.171	3.063	3.031	3.037	2.852	3.013
単純平均			3.487	3.210	3.074	2.976	3.011	2.996	3.049

③居住地別

居住地別に《満足度》の平均を比較すると、最も高いのが木内々小学校区、最も低いのが甲洋小学校区でした。地区格差が大きい項目としては、「買い物の利便性」、「下水などの環境衛生」、「鉄道交通の利便性」が挙げられる一方で、「住民参画（ボランティア、NPO活動など）に関する取り組み」、「消防・救急体制」、「水産業振興」は格差の低い項目となっています。

居住地別では、百石小学校区で「下水などの環境衛生（3.662点）」、甲洋小学校区で「住宅の密度（3.528点）」、下田小学校区で「静けさ（3.802点）」、木内々小学校区で「緑の豊かさ・うるおい（3.752点）」、木ノ下小学校区で「静けさ（3.630点）」が第1位となっています。一方、満足度が低い項目を見ると、百石・甲洋・木ノ下小学校区で「バス交通の利便性」（それぞれ、2.323、2.1719、2.192）、下田小学校区で「町立病院や診療所の立地・診療科目」（2.413）、木内々小学校区で「雇用対策」（2.559）が最下位となっています。

図表 11 地域の環境に対する満足度（居住地別）



図表 12 地域の環境に対する満足度（居住地別）

（単位：評価点）

	番号	質問項目	百石小学校	甲洋小学校	下田小学校	木内々小学校	木ノ下小学校
都市 基盤	(1)	住宅の密度	3.373	3.528	3.628	3.452	3.546
	(2)	雨水排水	3.197	3.290	3.060	3.209	2.916
	(3)	下水などの環境衛生	3.662	3.338	3.345	3.367	2.722
	(4)	ごみ処理体制	3.622	3.431	3.402	3.571	3.291
	(5)	道路網の利便性	3.299	2.901	3.035	3.225	2.892
	(6)	鉄道交通の利便性	2.379	2.1724	2.531	3.098	2.379
	(7)	バス交通の利便性	2.323	2.1719	2.603	2.810	2.192
	(8)	インターネット環境	3.056	2.842	3.000	3.029	3.040
生活 環境	(9)	緑の豊かさ・うるおい	3.505	3.465	3.735	3.752	3.616
	(10)	水辺環境	3.223	3.292	3.346	3.537	3.323
	(11)	静けさ	3.580	3.479	3.802	3.557	3.630
	(12)	災害対策（地震・津波など）	3.020	3.119	3.405	3.344	3.497
	(13)	消防・救急体制	3.426	3.403	3.410	3.515	3.426
	(14)	防災体制	3.251	3.136	3.299	3.434	3.350
	(15)	夜道の安全や防犯体制	2.790	2.470	2.732	3.015	2.728
	(16)	買物の利便性	3.516	2.569	2.895	3.564	3.179
	(17)	公園や遊び場	3.053	2.328	2.436	3.022	2.594
保健 ・ 医療 ・ 福祉	(18)	健康診査などの保健活動	3.369	3.294	3.234	3.393	3.377
	(19)	町立病院や診療所の立地・診療科目	2.670	2.420	2.413	2.695	2.347
	(20)	町立病院の休日・夜間診療	2.667	2.582	2.500	2.757	2.638
	(21)	子育て支援サービス	3.266	3.061	3.267	3.278	3.148
	(22)	高齢者福祉サービス	3.235	2.830	3.129	3.277	3.059
	(23)	障がい者の社会参加	2.992	2.895	3.023	3.179	2.994
教育 ・ 文化 等	(24)	小中学校の教育環境（教育内容、施設など）	3.199	3.020	3.194	3.202	3.251
	(25)	図書館や公民館など社会教育活動や施設	3.363	3.033	2.939	3.087	2.956
	(26)	文化・芸術活動や施設	3.018	2.906	3.016	3.110	2.857
	(27)	スポーツ・レクリエーション活動や施設	2.839	2.727	2.797	2.950	2.688
	(28)	地域のお祭りやイベント	3.110	2.923	3.238	3.224	3.052
	(29)	町内会活動	3.120	2.783	3.177	3.122	3.107
産 業	(30)	農業振興	2.966	2.813	3.098	3.022	3.082
	(31)	水産業振興	2.948	2.976	3.093	3.070	3.085
	(32)	商業振興	2.703	2.511	3.023	2.906	2.820
	(33)	工業振興（企業誘致を含む）	2.746	2.400	2.977	2.818	2.636
	(34)	観光振興	2.657	2.453	2.820	2.766	2.632
	(35)	雇用対策	2.448	2.280	2.642	2.559	2.423
行 財 政	(36)	広報・広聴に関する取り組み	2.944	3.000	3.186	3.100	3.159
	(37)	住民参画に関する取り組み	2.951	2.953	3.000	3.023	3.057
単純平均			3.067	2.886	3.066	3.163	2.992

図表 13 満足度（全体・居住地区－上位第3位）

（単位：評価点）

		第1位	第2位	第3位
全体		緑の豊かさ・うるおい (3.616)	静けさ (3.613)	住宅の密度 (3.493)
居住地区	百石小学校区	下水などの環境衛生 (3.662)	ごみ処理体制 (3.622)	静けさ (3.580)
	甲洋小学校区	住宅の密度 (3.528)	静けさ (3.479)	緑の豊かさ・うるおい (3.465)
	下田小学校区	静けさ (3.802)	緑の豊かさ・うるおい (3.735)	住宅の密度 (3.628)
	木内々小学校区	緑の豊かさ・うるおい (3.752)	ごみ処理体制 (3.751)	買物の利便性 (3.564)
	木ノ下小学校区	静けさ (3.630)	緑の豊かさ・うるおい (3.616)	住宅の密度 (3.546)

図表 14 満足度（全体・居住地区－下位第3位）

（単位：評価点）

		第37位	第36位	第35位
全体		バス交通の利便性 (2.371)	雇用対策 (2.463)	鉄道交通の利便性 (2.499)
居住地区	百石小学校区	バス交通の利便性 (2.323)	鉄道交通の利便性 (2.379)	雇用対策 (2.448)
	甲洋小学校区	バス交通の利便性 (2.1719)	鉄道交通の利便性 (2.1724)	雇用対策 (2.280)
	下田小学校区	病院や診療所の立地・診療科目 (2.413)	公園や遊び場 (2.436)	病院の休日・夜間診療 (2.500)
	木内々小学校区	雇用対策 (2.559)	病院や診療所の立地・診療科 (2.695)	病院の休日・夜間診療 (2.757)
	木ノ下小学校区	バス交通の利便性 (2.192)	病院や診療所の立地・診療科 (2.347)	鉄道交通の利便性 (2.379)

4 保健・福祉・医療について

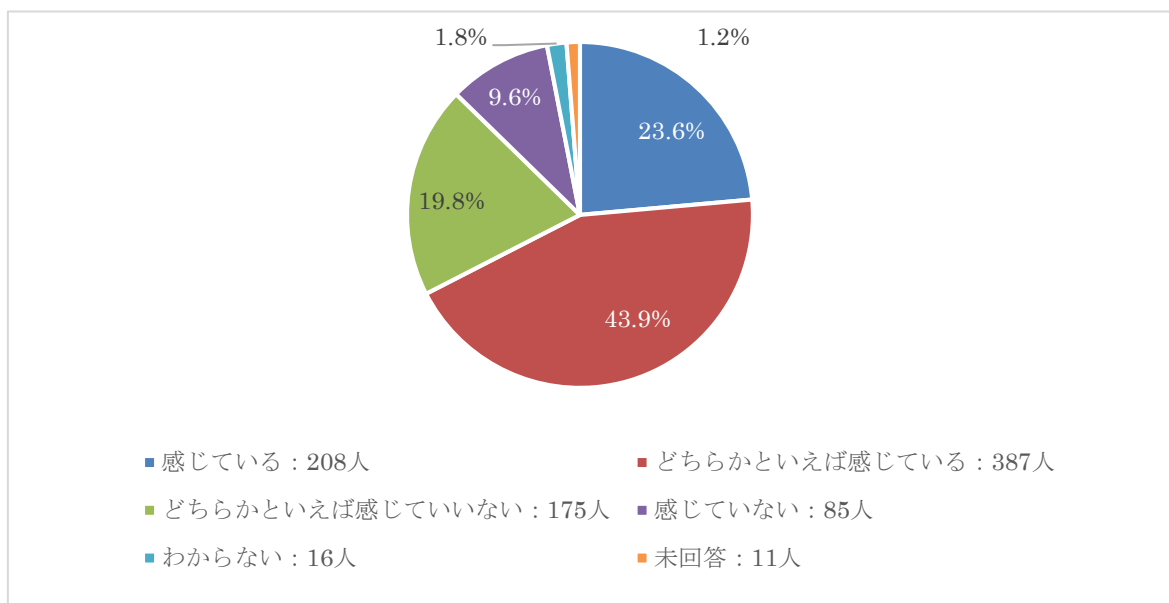
(1)心身ともに健康と感じているか

問7 あなたは、心身ともに健康だと感じていますか。

● “感じている” が 67.5%、“感じていない” は 29.4%。

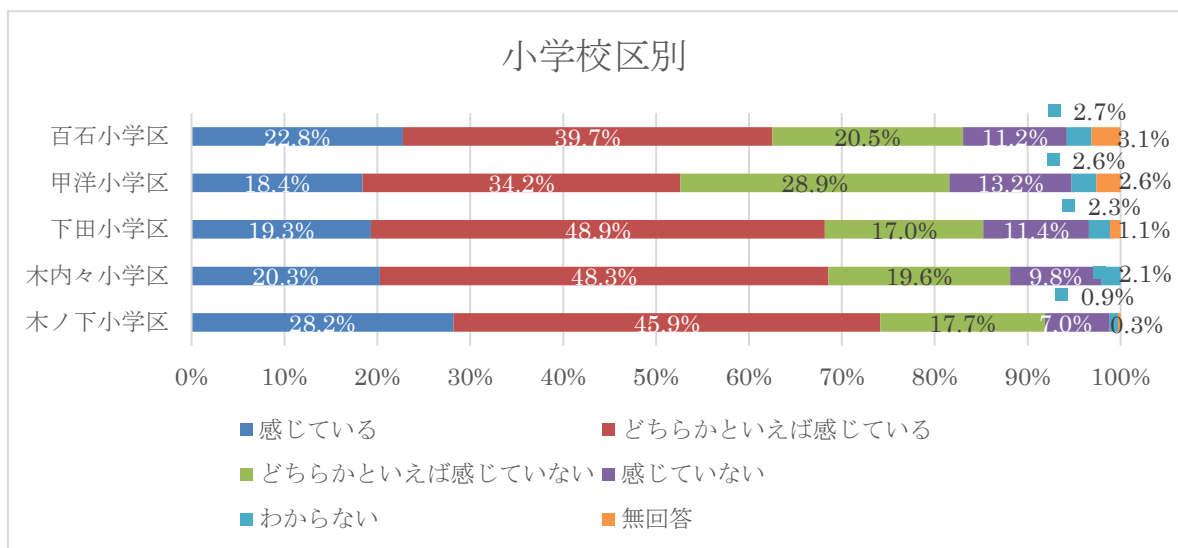
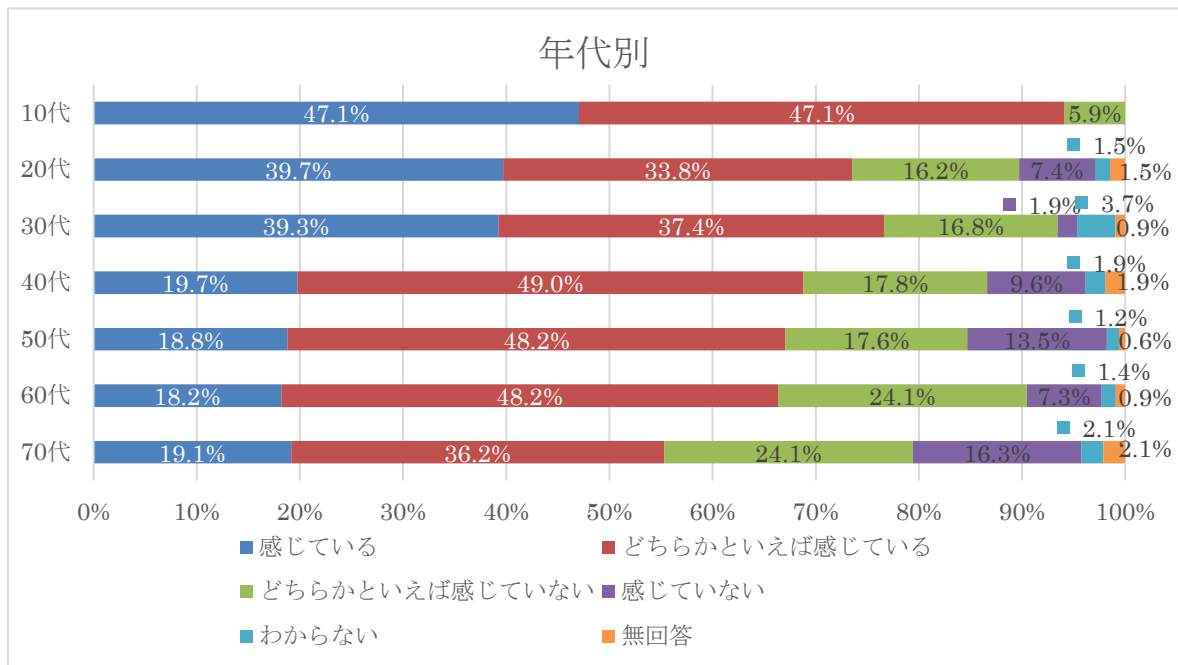
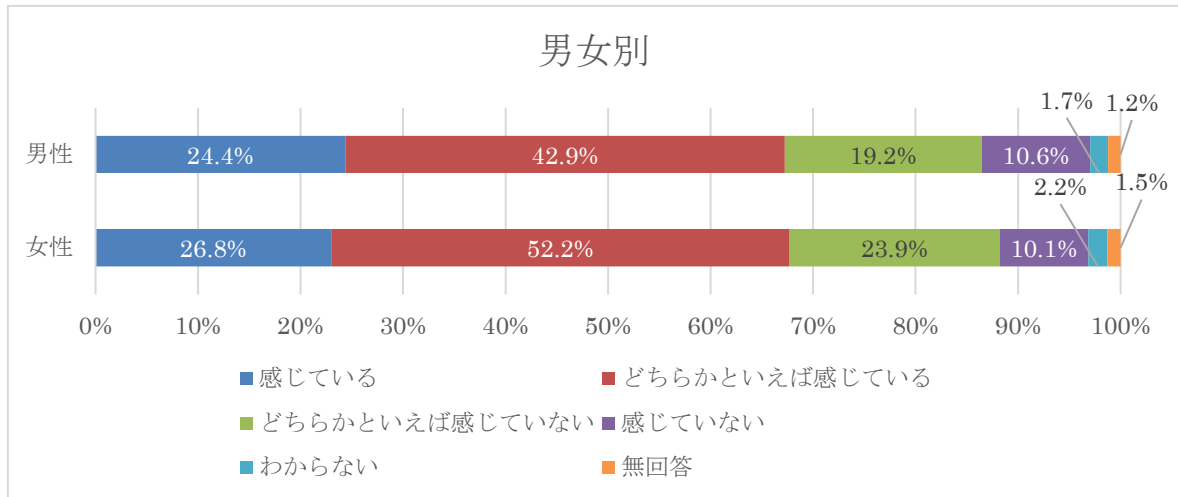
心身ともに健康と感じているかどうかについては、「どちらかといえば感じている」が 43.9%と最も高く、これに「感じている」(23.6%)を合わせた“感じている”が 67.5%、一方、“感じていない”(「どちらかといえば感じていない」(19.8%)と「感じていない」(9.6%)の合計)は 29.4%となっています。なお、「わからない」は 1.8%となっています。

図表 15 心身ともに健康と感じているか (全体)



前回調査結果との比較	令和元年度(%)	平成30年度(%)
感じている	23.6	19.7
どちらかといえば感じている	43.9	46.6
どちらかといえば感じていない	19.8	18.0
感じていない	9.6	8.4
わからない	1.8	3.3

図表 16 心身ともに健康と感じているか（性別・年齢・居住地区）



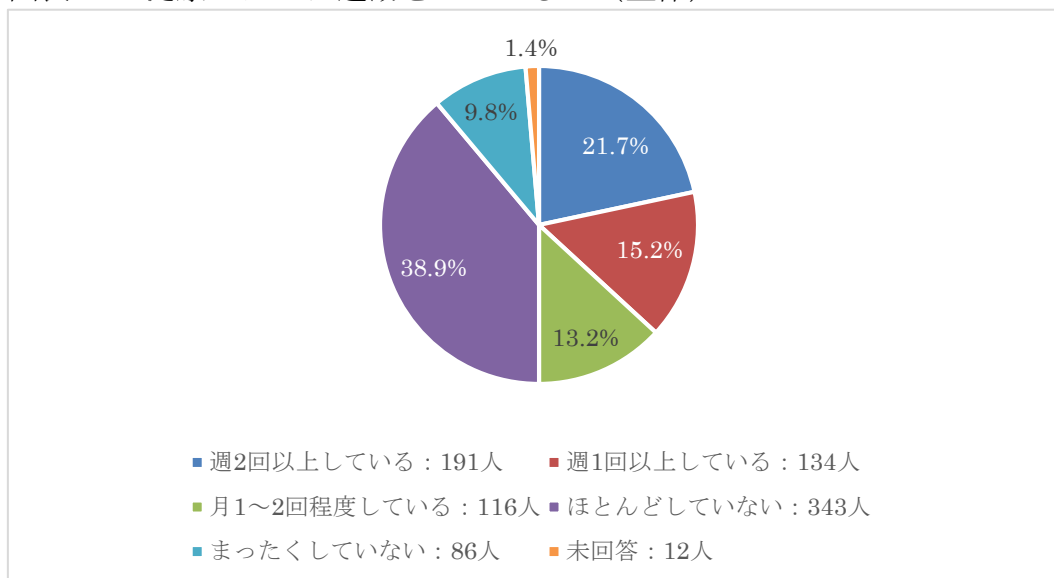
(2)健康のために運動をしているか

問8 あなたは、健康維持・増進のために、意識的に運動をしていますか。

● 「まったくしていない」は9.8%。「ほとんどしていない」は38.9%。

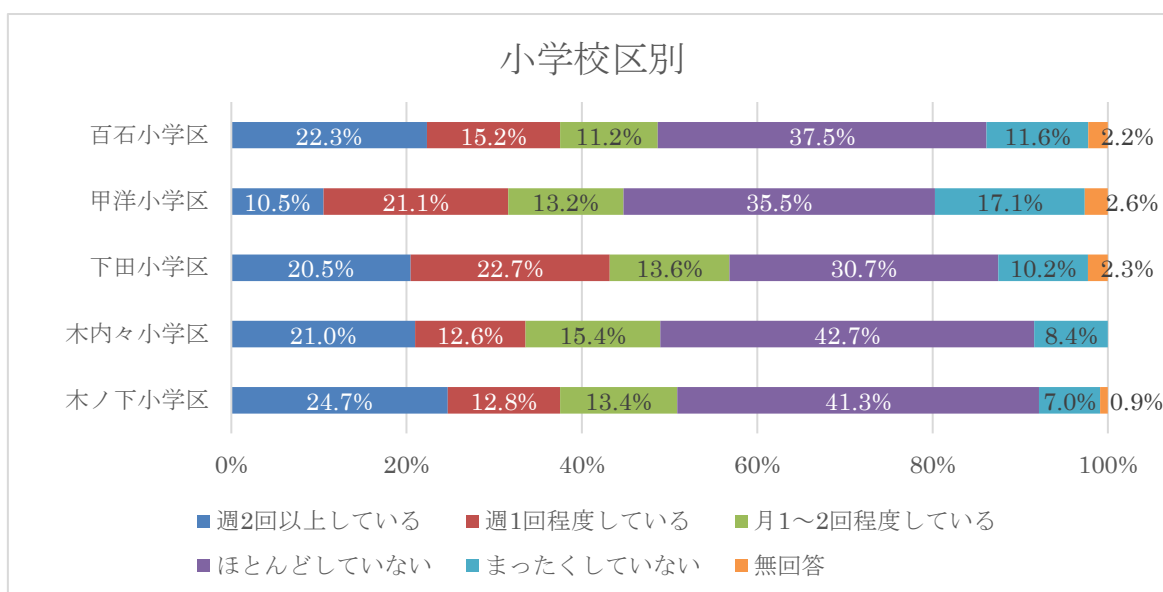
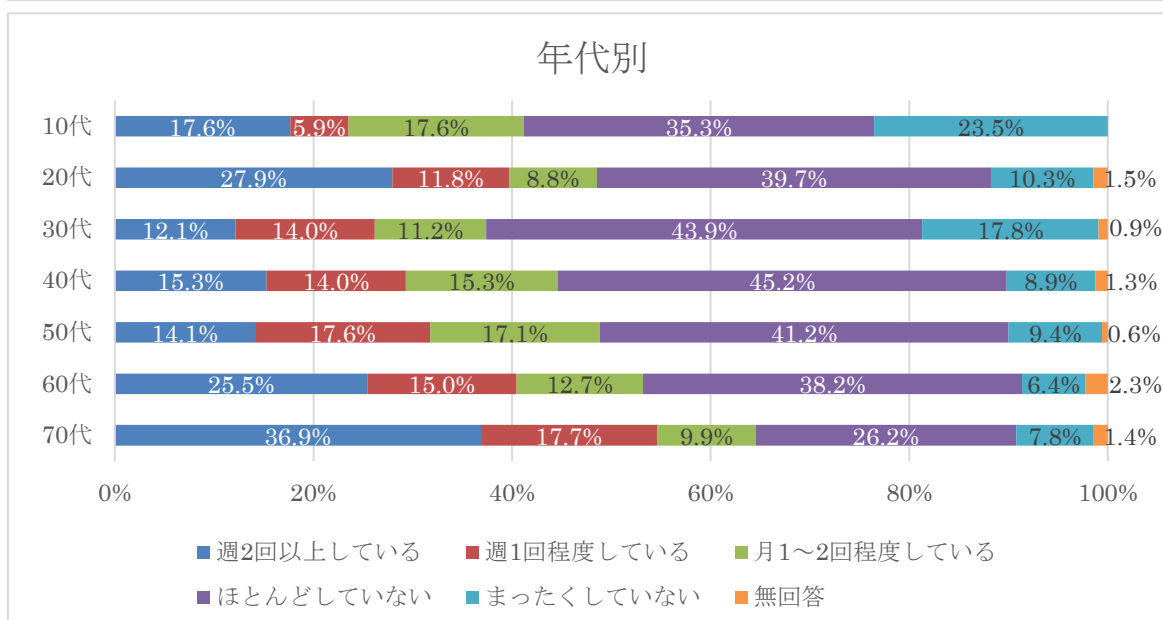
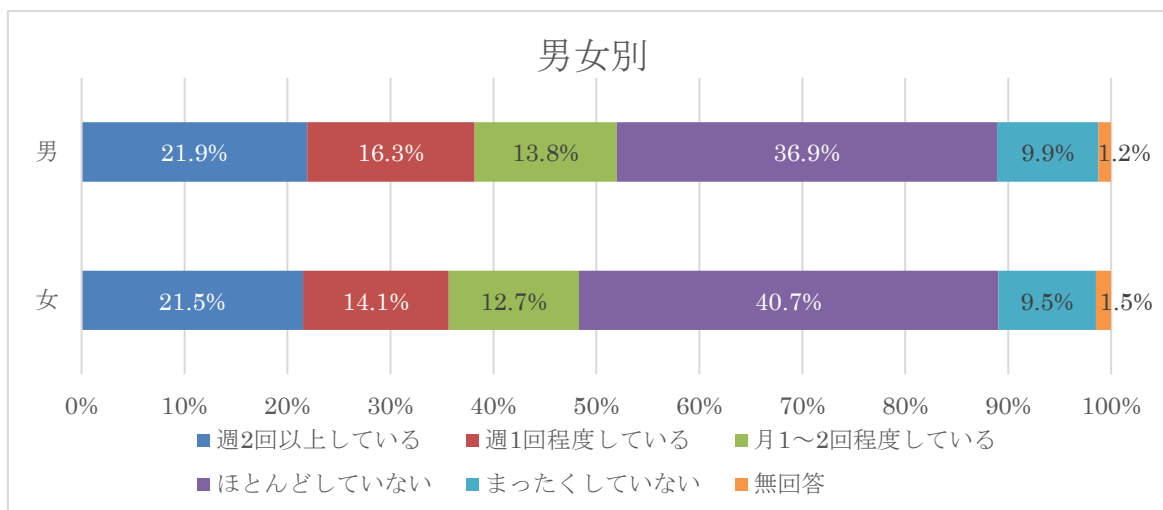
健康のための運動については、「ほとんどしていない」(38.9%)、「週2回以上している」(21.7%)、「週1回程度している」(15.2%)、「月1～2回程度している」(13.2%)、「まったくしていない」(9.8%)となっています。

図表17 健康のために運動をしているか(全体)



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
週2回以上している	21.7	22.3
週1回程度している	15.2	15.7
月1～2回程度している	13.2	9.0
ほとんどしていない	38.9	40.2
まったくしていない	9.8	12.4

図表 18 健康のために運動をしているか（性別・年齢・居住地区）



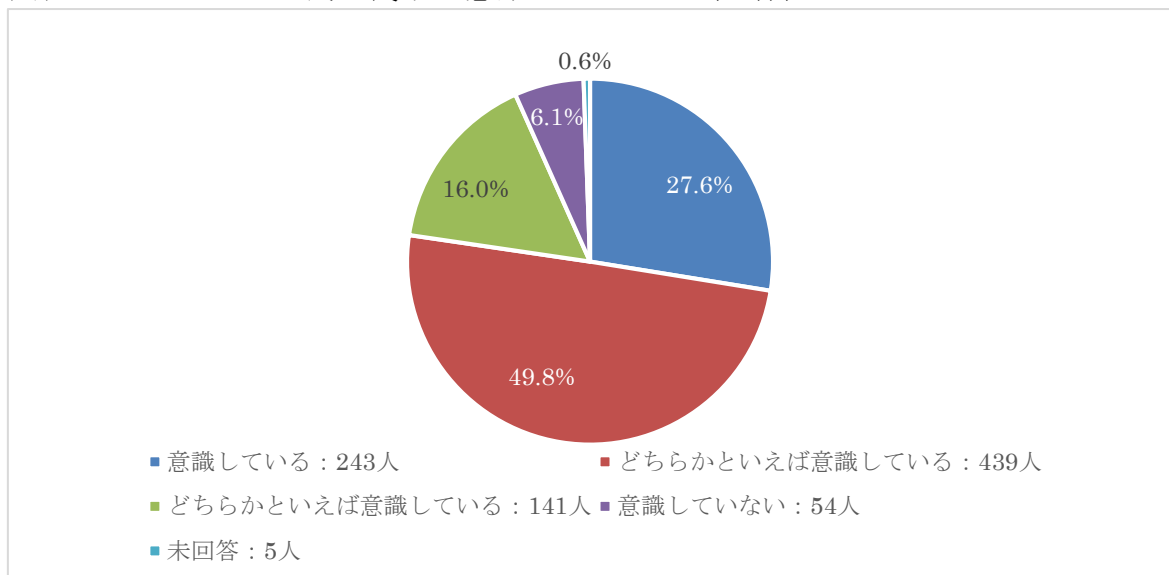
(3) バランスの良い食事を意識しているか

問9 あなたは、日頃からバランスの良い食事を意識していますか。

● “意識している” が 77.4%、“意識していない” が 22.1%。

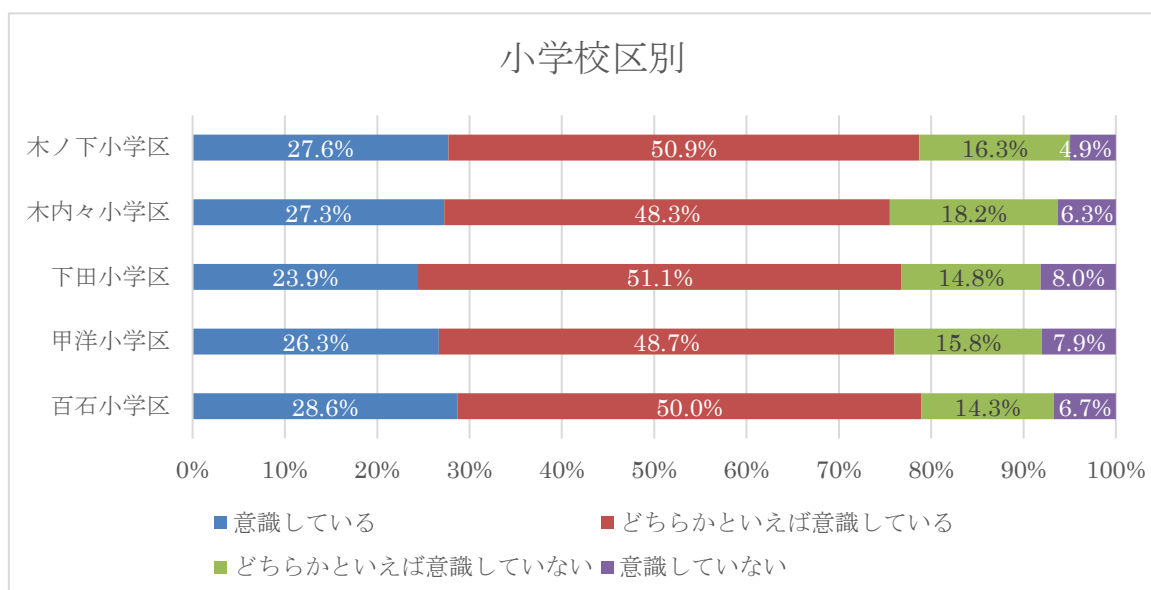
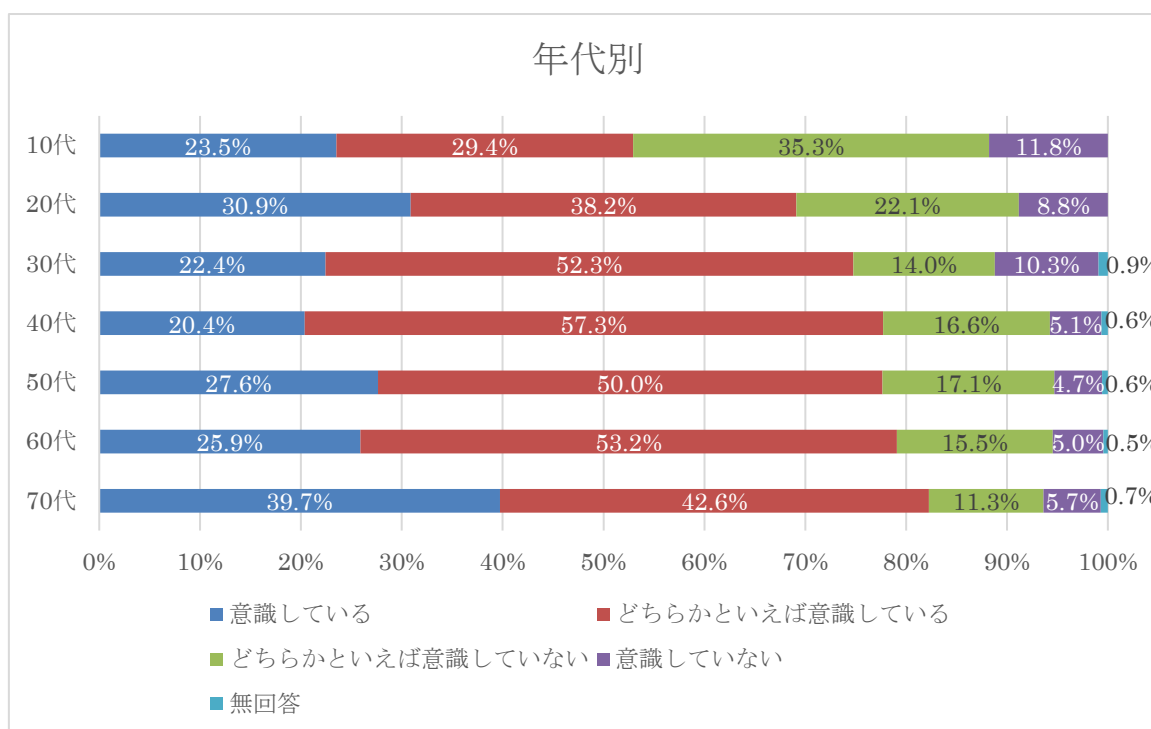
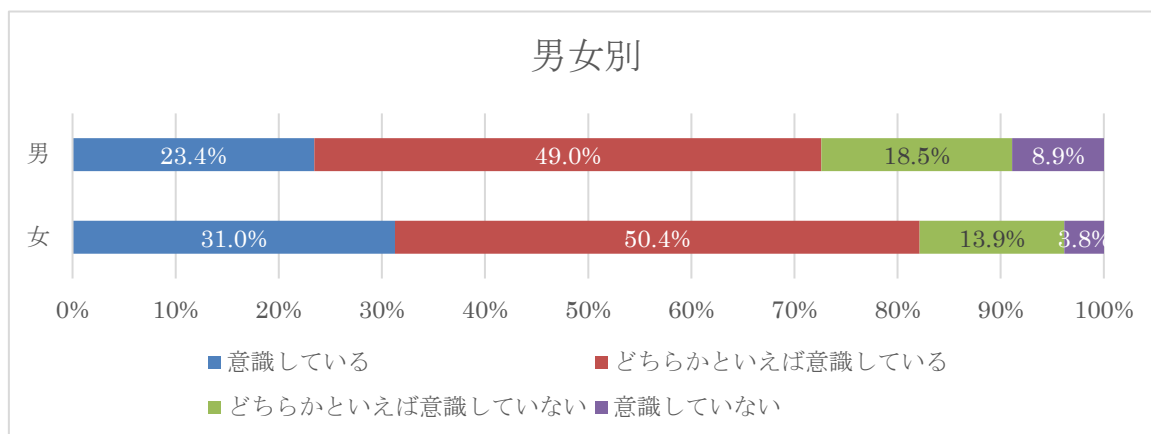
バランスの良い食事については、「どちらかといえば意識している」(49.8%)と「意識している」(27.6%)を合わせた“意識している”が77.4%、一方、「どちらかといえば意識していない」(16.0%)と「意識していない」(6.1%)を合わせた“意識していない”が22.1%となっています。

図表 19 バランスの良い食事を意識しているか (全体)



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
意識している	27.6	25.1
どちらかといえば意識している	49.8	51.6
どちらかといえば意識していない	16.0	17.9
意識していない	6.1	5.1

図表 20 バランスの良い食事を意識しているか（性別・年齢・居住地区）



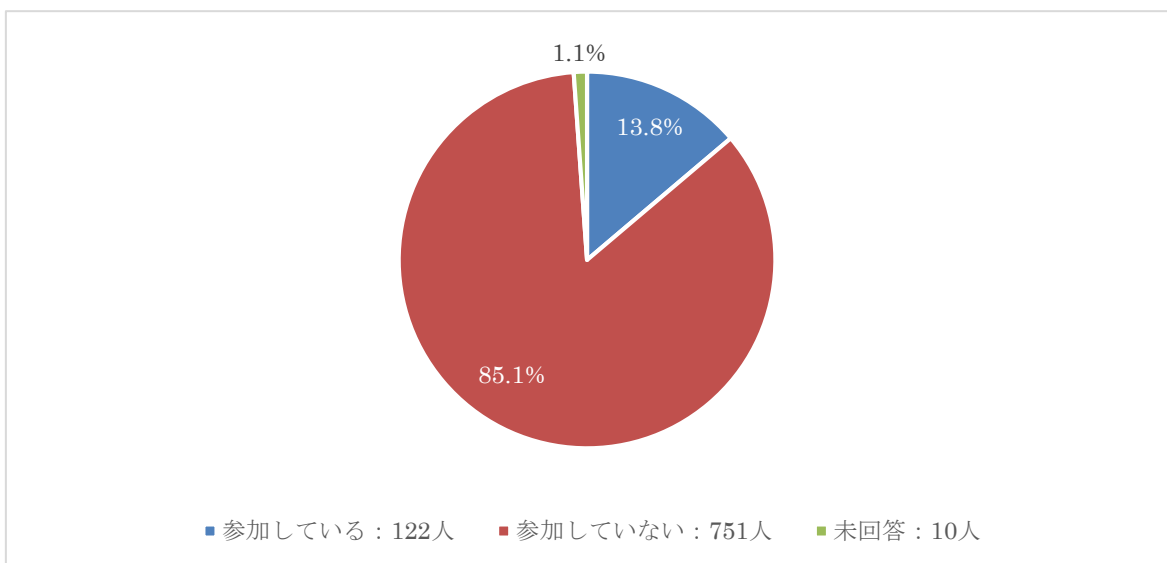
(4)地域福祉活動に参加しているか

問 10 あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなどの地域福祉活動に参加していますか。

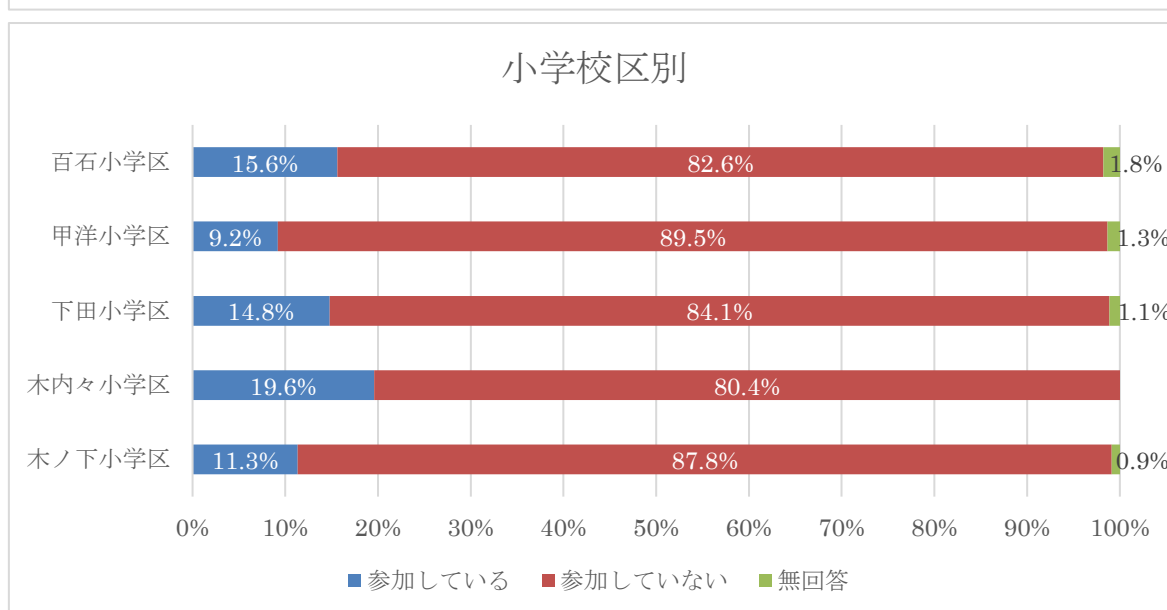
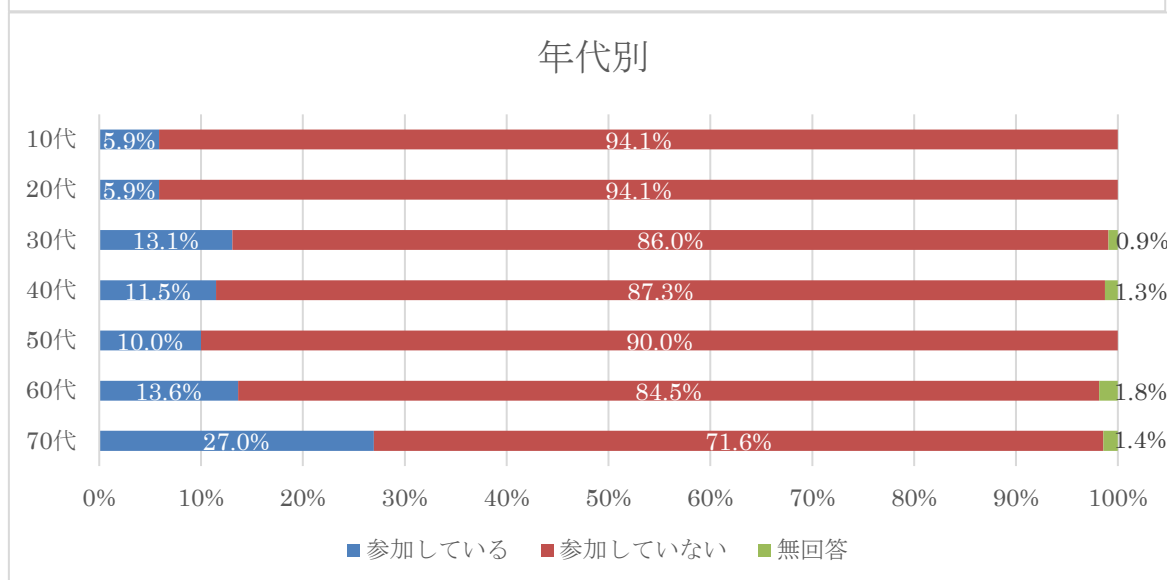
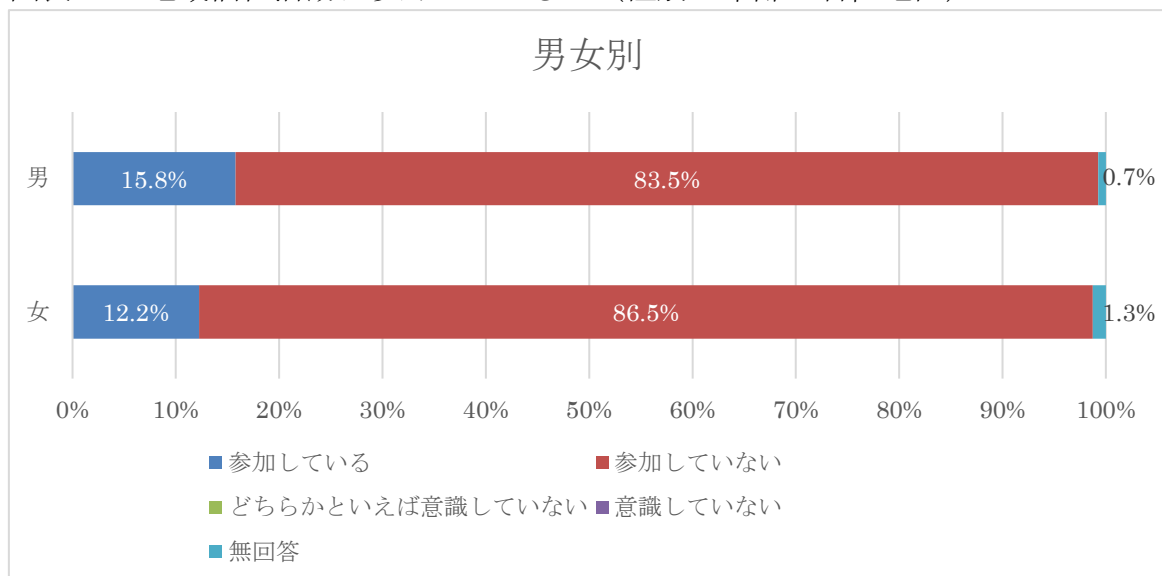
● 「参加していない」が 85.1%、「参加している」が 13.8%。

地域福祉活動への参加については、「参加していない」(85.1%)、「参加している」(13.8%)となっている。

図表 21 地域福祉活動に参加しているか (全体)



図表 22 地域福祉活動に参加しているか（性別・年齢・居住地区）



5 環境問題への取り組みについて

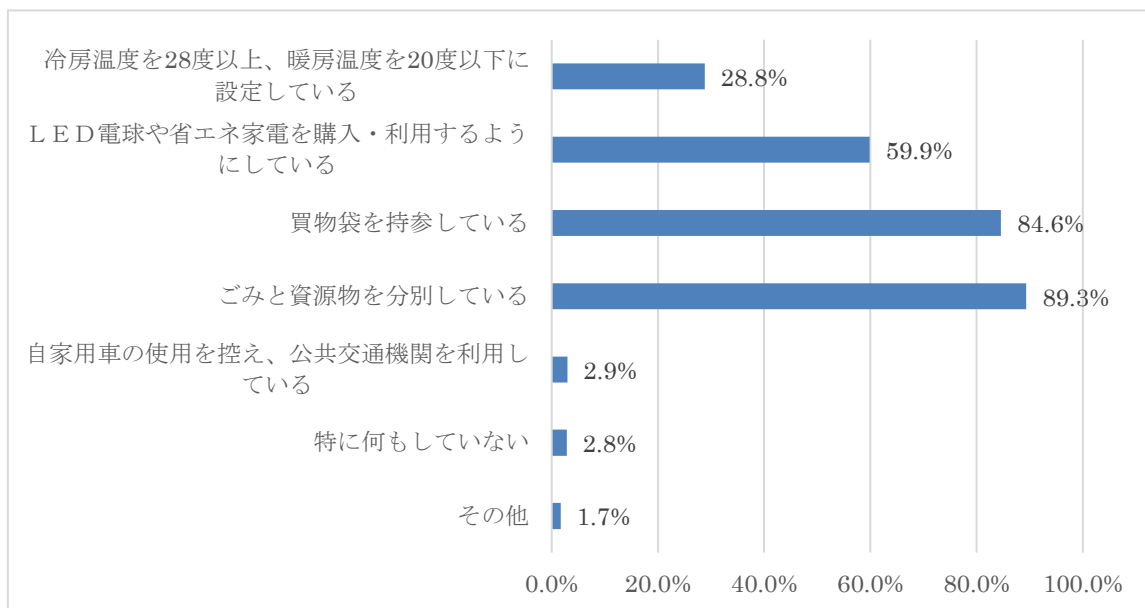
(1) 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み

問 11 あなたが家庭でできる環境問題対策として、実際に行っている取り組みはありますか。【複数回答】

● 「買物袋を持参している」と「ごみと資源物を分別している」が2大対策。

家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組みは、「ごみと資源物を分別している」(89.3%)、「買物袋を持参している」(84.6%)、「LED電球や省エネ家電を購入・利用」(59.3%)、「冷房を28度以上暖房を20度以下に設定」(32.5%)、「自家用車の使用を控え公共交通機関を利用」(4.5%)の順となっています。なお、「特に何もしていない」は2.8%となっています。

図表 23 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み（複数回答）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
ごみと資源物を分別している	89.3	89.9
買物袋を持参している	84.6	87.1
LED電球や省エネ家電を購入・利用	59.9	58.3
冷房を28度以上暖房を20度以下に設定	28.8	32.5
自家用車の使用を控え公共交通機関を利用	2.9	4.5
特に何もしていない	2.8	2.8

図表 24 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み
 (その他自由記載欄)

○百石小学校区

性別	年代	内容
女性	70代	LEDは電球くらい。買い物は嫁に頼んでいる。
女性	50代	食品トレイや牛乳パックなどスーパーの回収ボックスへ持参している。
女性	40代	生ごみで堆肥を作っている。コンポストは町の助成で購入。
女性	70代	冷房は使っていない。

○甲洋小学校区

男性	70代	薪ストーブ以外暖房は使わない。
女性	50代	ごみを出来るだけ出さないよう、食材など無駄にしないよう心掛けている。

○木内々小学校区

女性	50代	夜間電力で家事をやっている。
男性	50代	スマートムーブを実践している。
女性	70代	自転車、バイクで行動している。
女性	40代	無駄な買い物をしない。

○木ノ下小学校区

女性	50代	なるべく自転車を使用。ゴミ袋削減。
男性	40代	エコドライブを意識している。
女性	40代	使い捨てではなく繰り返し利用できる商品を買う。
女性	50代	生ごみは庭に穴を掘って埋めている。

6 購買行動について

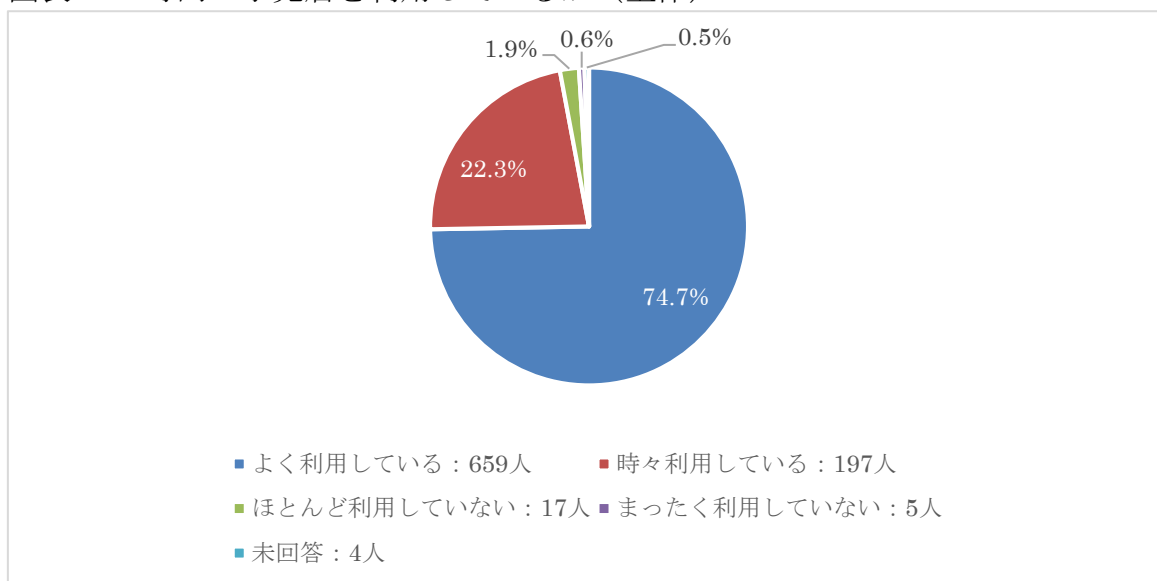
(1) 地元の小売店を利用しているか

問 12 あなたは、町内の小売店（ショッピングモールやショッピングセンター、商店街やコンビニ含む）を利用していますか。

- “利用している” が 97.0%、“利用していない” が 2.5%。

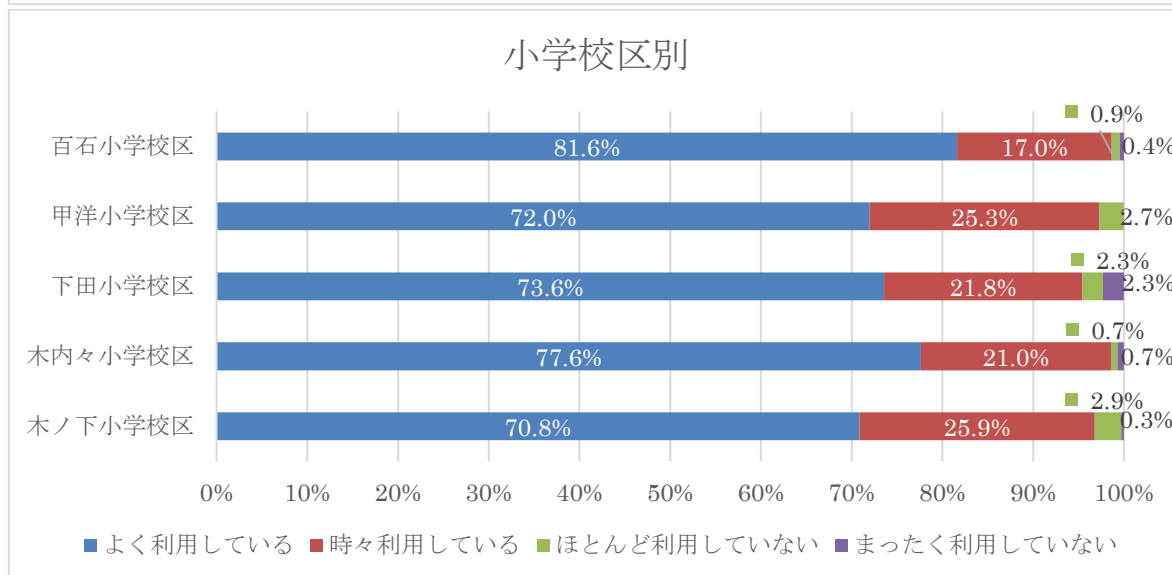
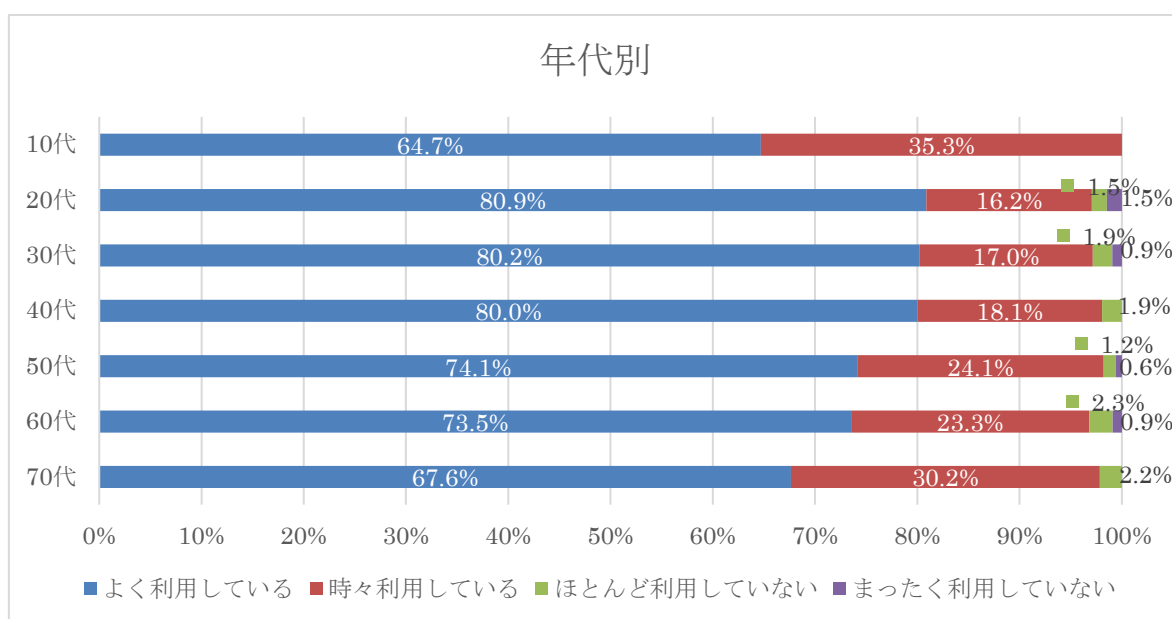
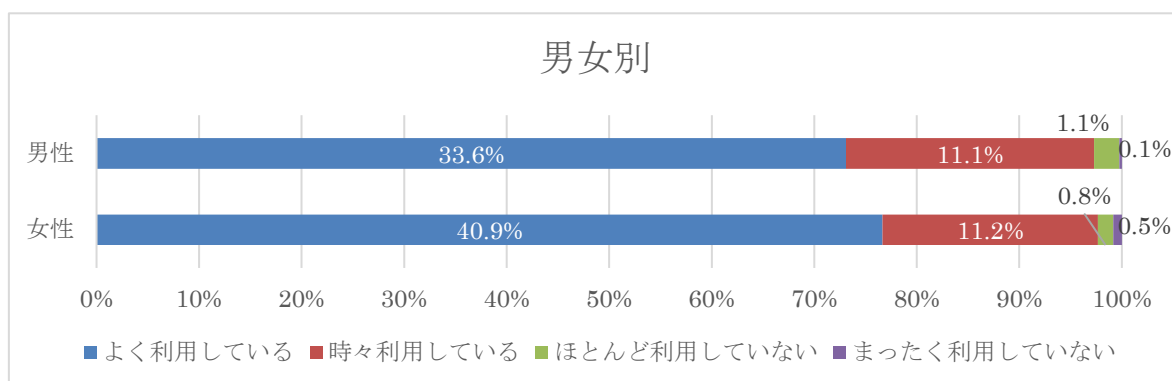
町内の小売店の利用については、「よく利用している」（74.7%）と「時々利用している」（22.3%）を合わせた“利用している”が97.0%、一方、「ほとんど利用していない」（1.9%）、と「まったく利用していない」（0.6%）を合わせた“利用していない”が2.5%となっています。

図表 25 町内の小売店を利用しているか（全体）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
よく利用している	74.7	21.0
時々利用している	22.3	29.8
ほとんど利用していない	1.9	32.6
まったく利用していない	0.6	16.0

図表 26 町内の小売店を利用しているか（性別・年齢・居住地区）



7 男女共同参画社会について

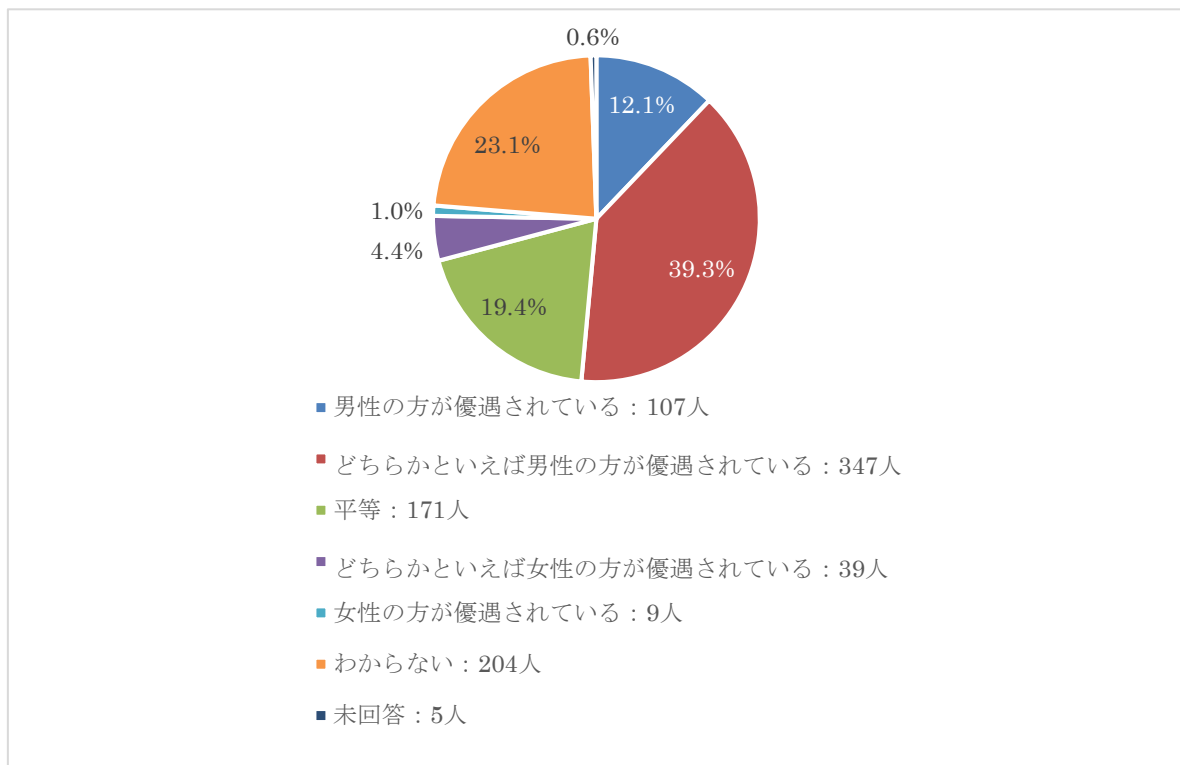
(1) 男女の地位は平等になっているか

問 13 社会全体において、男女の地位は平等になっていると思いますか。

● “男性優遇”が51.5%、“女性優遇”が5.4%、“平等”が19.4%。

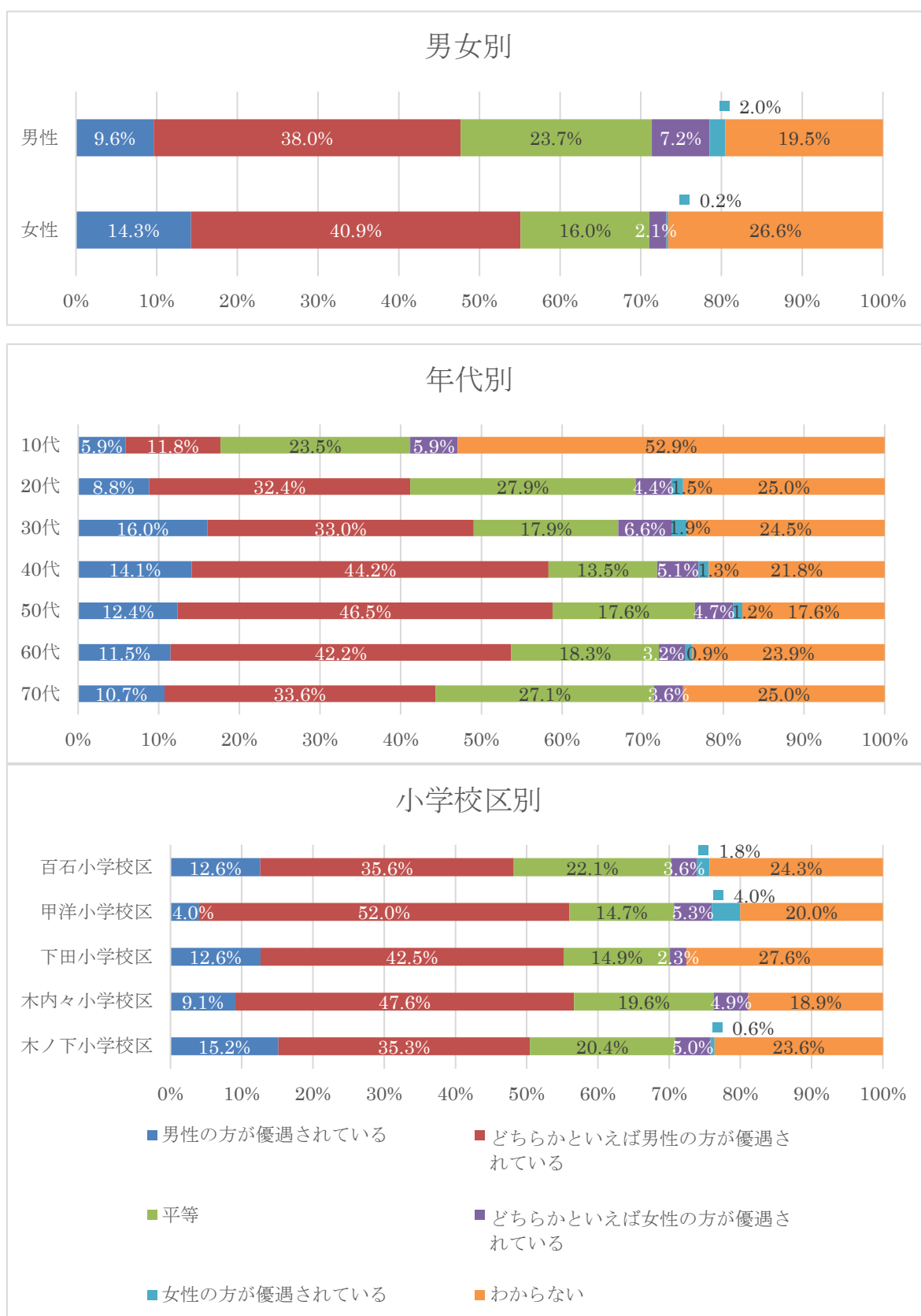
男女の地位は平等になっているかどうかについては、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(39.3%)、「平等」(19.4%)、「男性の方が優遇されている」(12.1%)、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」(4.4%)、「女性の方が優遇されている」(1.0%)となっています。なお、「わからない」は23.1%となっています。

図表 27 男女の地位は平等になっているか（全体）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
平等	19.4	14.6

図表 28 男女の地位は平等になっているか（性別・年齢・居住地区）



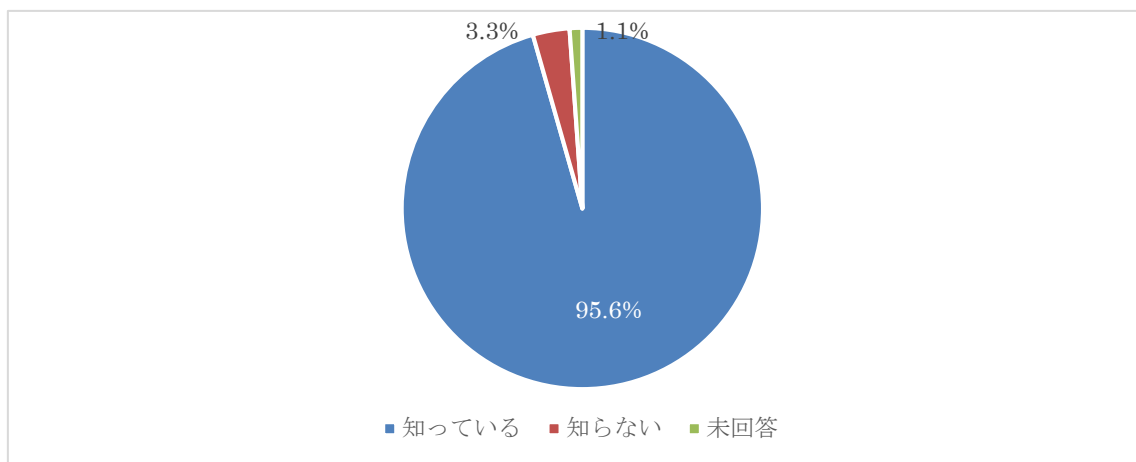
(2)DVという言葉を知っているか

問 14 あなたは、DVという言葉を知っていますか。

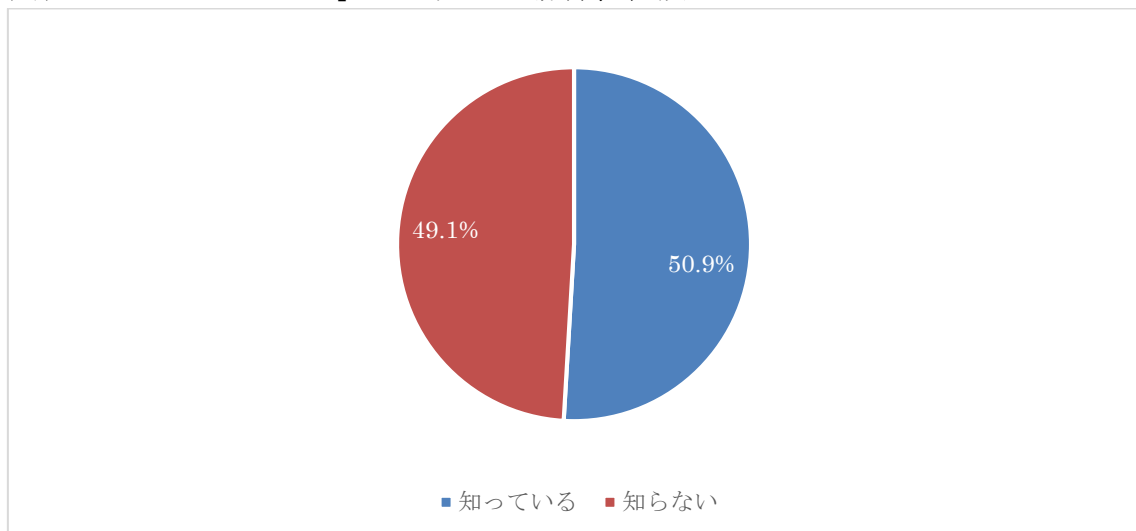
● 「知っている」は95.6%。

DVという言葉の認知状況については、「知っている」(95.6%)、「知らない」(3.3%)となっています。

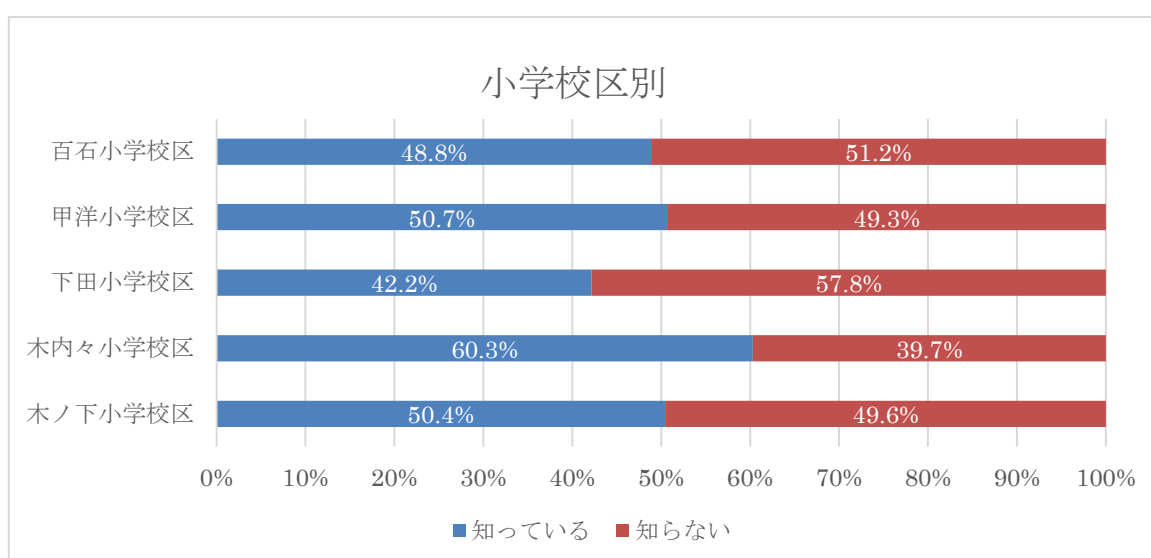
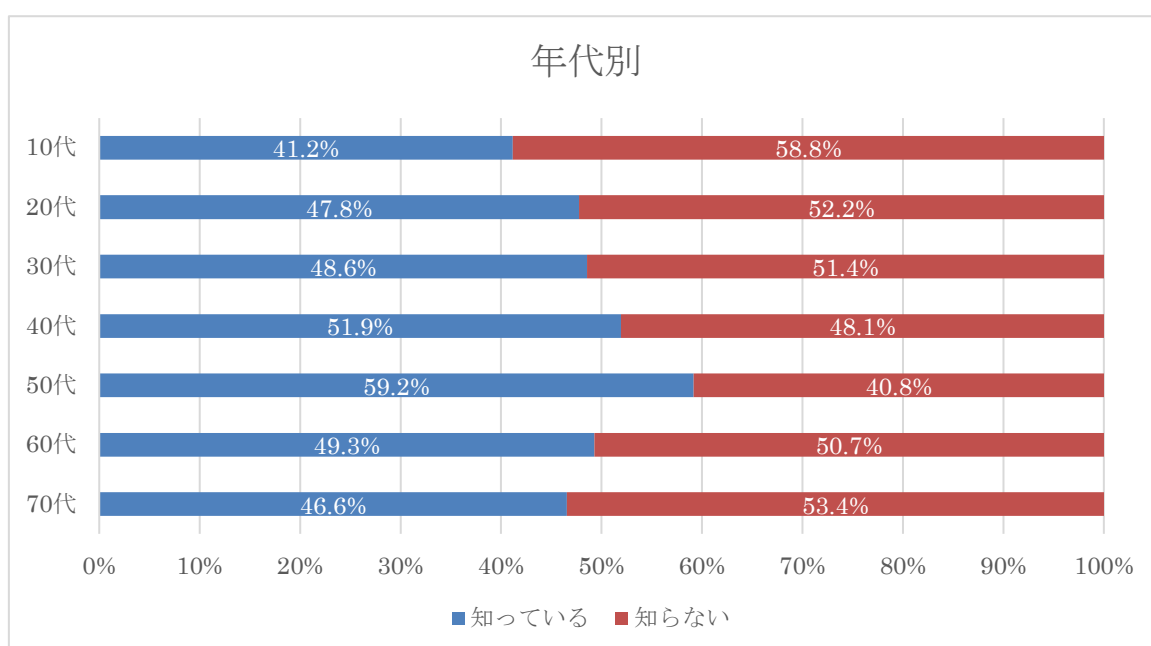
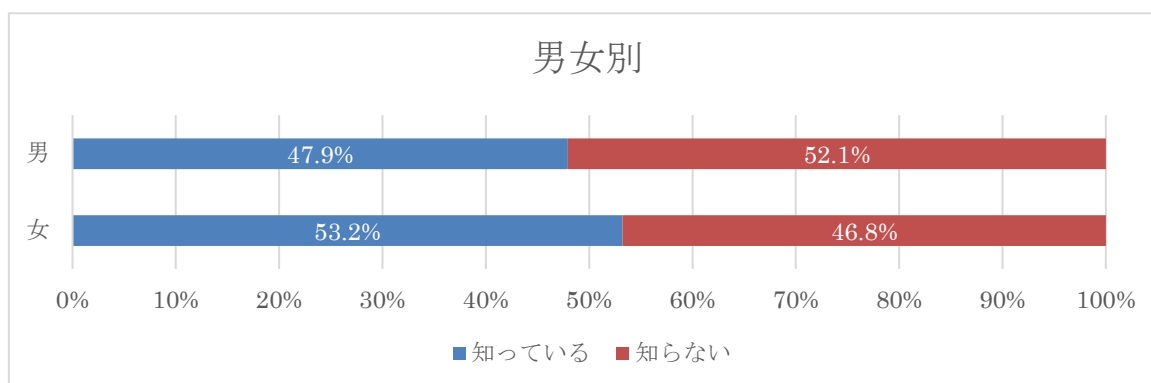
図表 29 DVという言葉を知っているか (全体)



図表 30 「知っている」を選択した場合、相談窓口があることを知っているか



図表 31 DV相談窓口があることを知っているか（性別・年齢・居住地区）



8 学習活動について

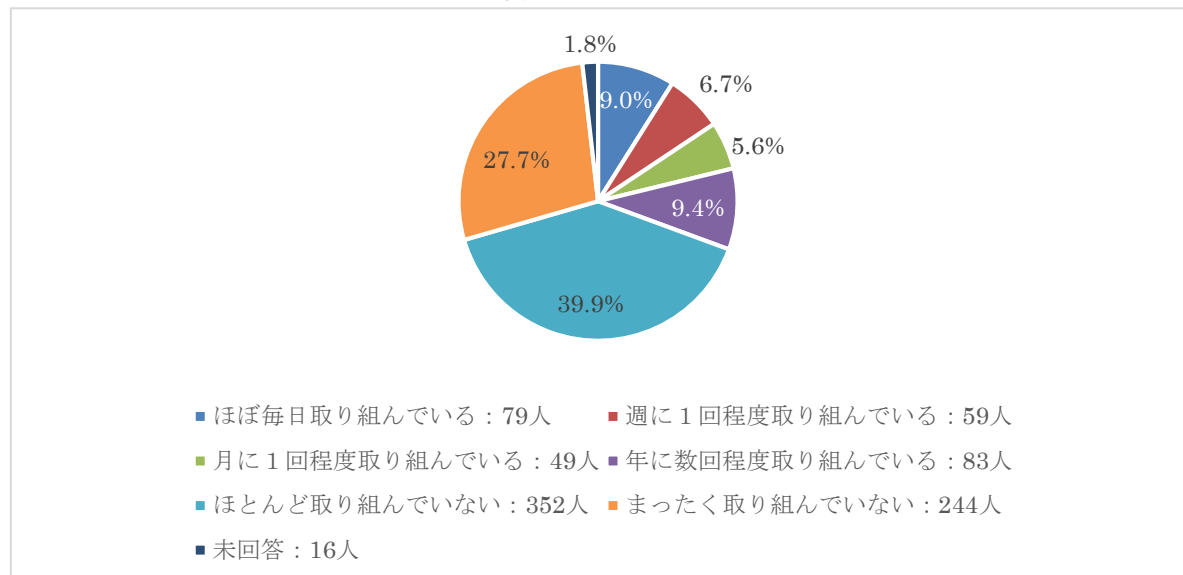
(1) 目的やテーマを持って学習活動をしているか

問 15 あなたは、目的やテーマを持って学習活動に取り組んでいますか。

- 「ほとんど取り組んでいない」が39.9%で最も多い。

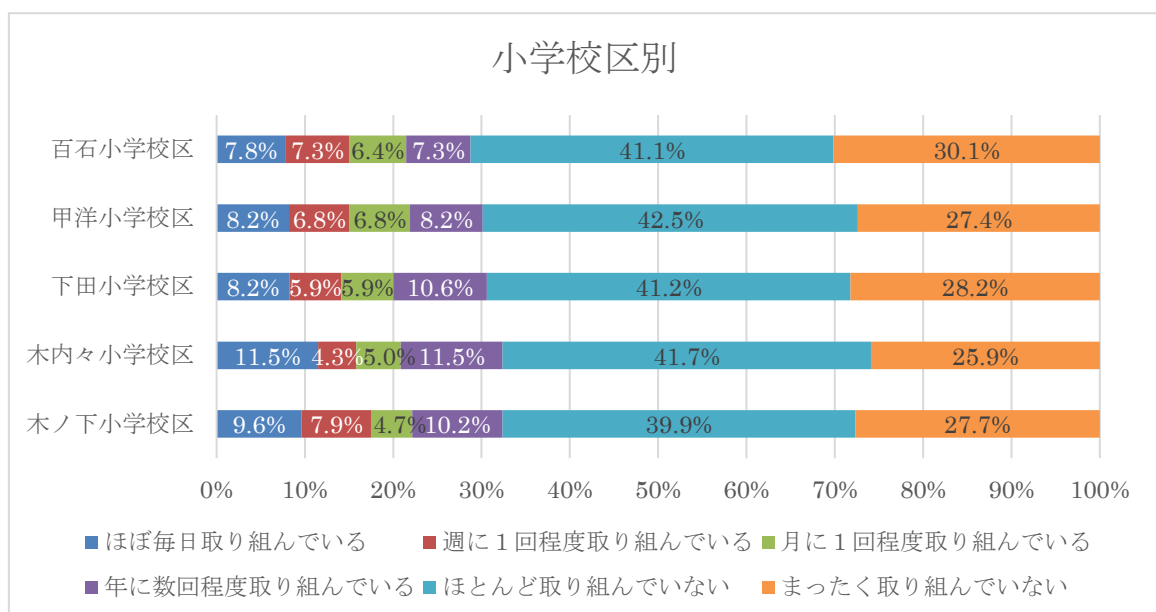
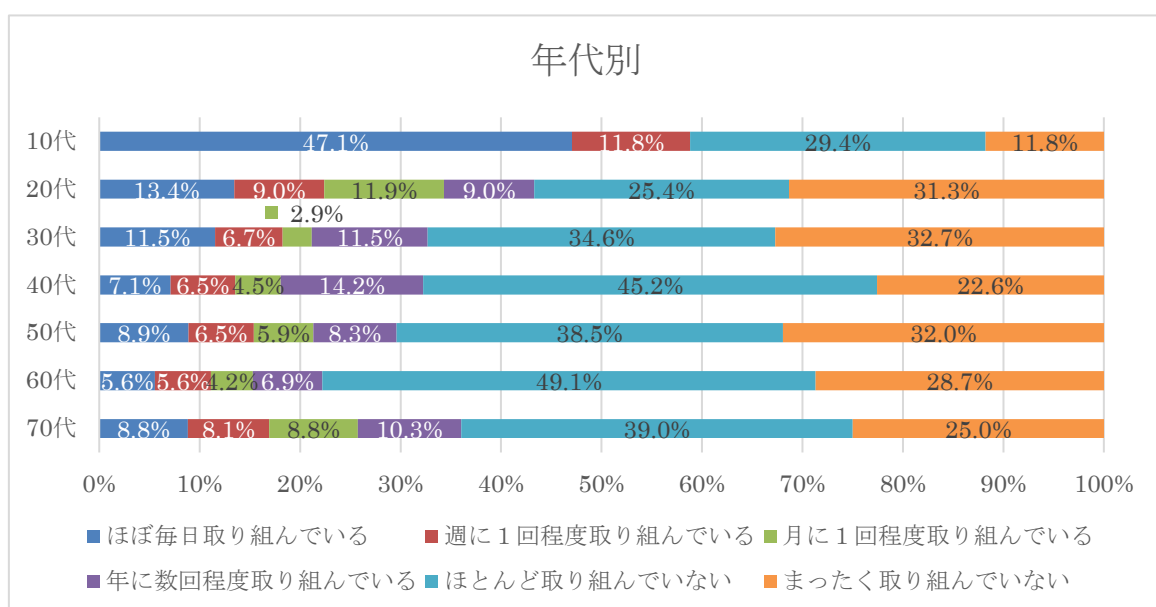
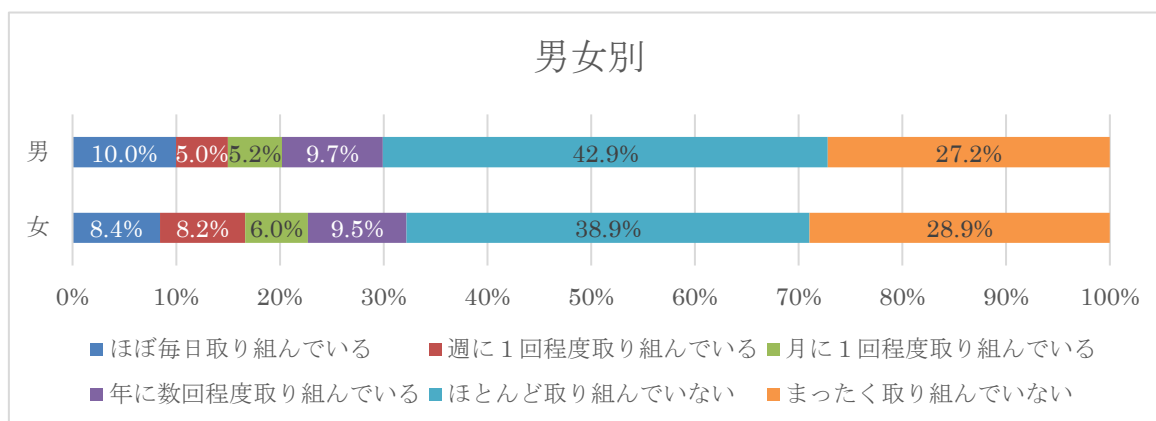
目的やテーマを持って学習活動をしているかどうかについては、「ほとんど取り組んでいない」(39.9%)、「まったく取り組んでいない」(27.7%)、「年に数回程度取り組んでいる」(9.4%)、「ほぼ毎日取り組んでいる」(9.0%)、「週に1回程度取り組んでいる」(6.7%)、「月に1回程度取り組んでいる」(5.6%)となっています。

図表 32 目的やテーマを持って学習活動をしているか (全体)



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
ほぼ毎日取り組んでいる	9.0	7.2
週に1回程度取り組んでいる	6.7	6.4
月に1回程度取り組んでいる	5.6	6.2
年に数回程度取り組んでいる	9.4	11.1
ほとんど取り組んでいない	39.9	45.4
まったく取り組んでいない	27.7	21.9

図表 33 目的やテーマを持って学習活動をしているか（性別・年齢・居住地区）



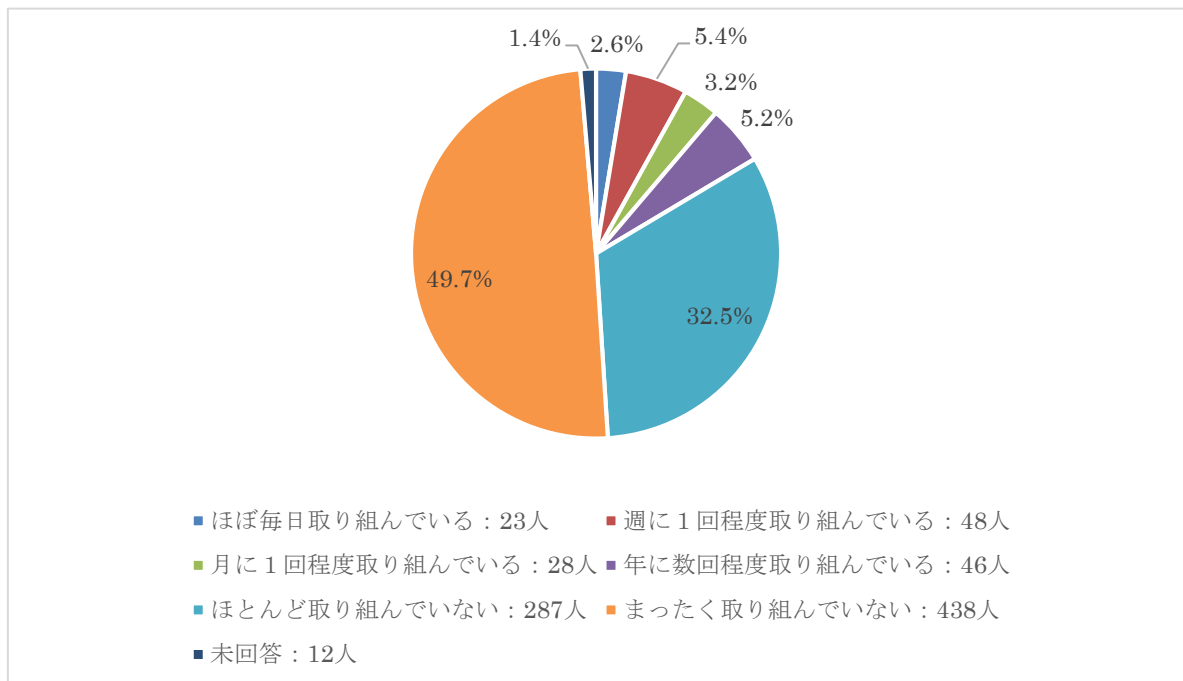
(2) 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか

問 16 あなたは、日常的にスポーツ活動（野球・サッカーやグラウンドゴルフ等ルールに基づいた競技など）に取り組んでいますか。

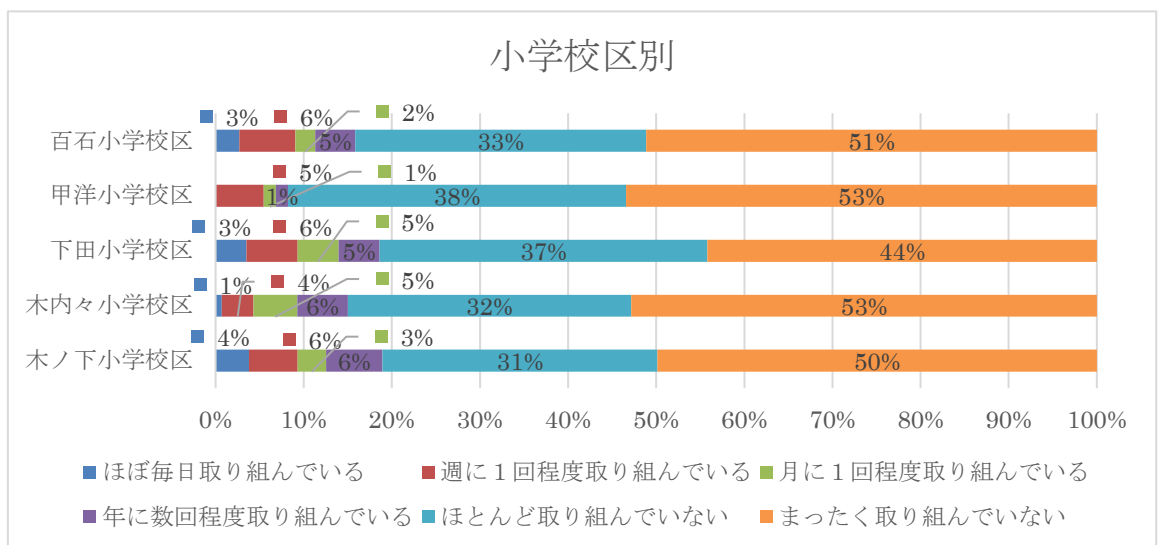
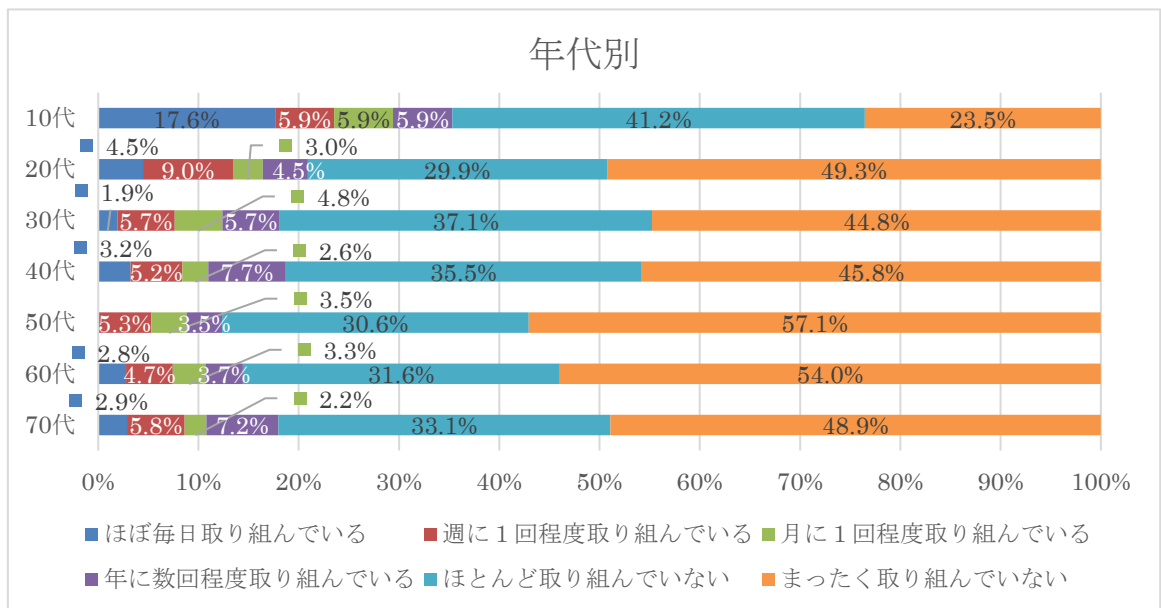
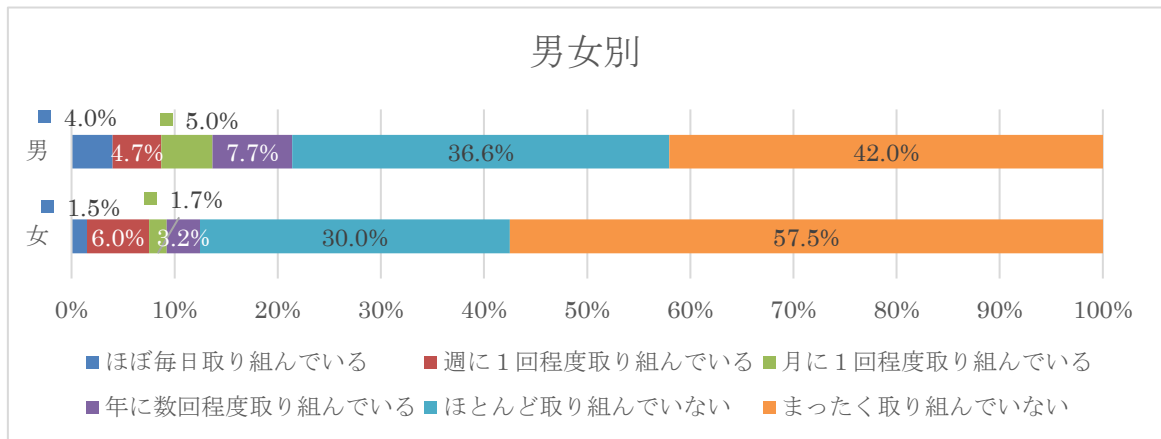
- 「まったく取り組んでいない」が49.7%で最も多い。

日常的にスポーツ活動に取り組んでいるかどうかについては、「まったく取り組んでいない」(49.7%)、「ほとんど取り組んでいない」(32.5%)、「週に1回程度取り組んでいる」(5.4%)、「年に数回程度取り組んでいる」(5.2%)、「月に1回程度取り組んでいる」(3.2%)、「ほぼ毎日取り組んでいる」(2.6%)となっています。

図表 34 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（全体）



図表 35 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（性別・年齢・居住地区）



9 地域・学校との関わりについて

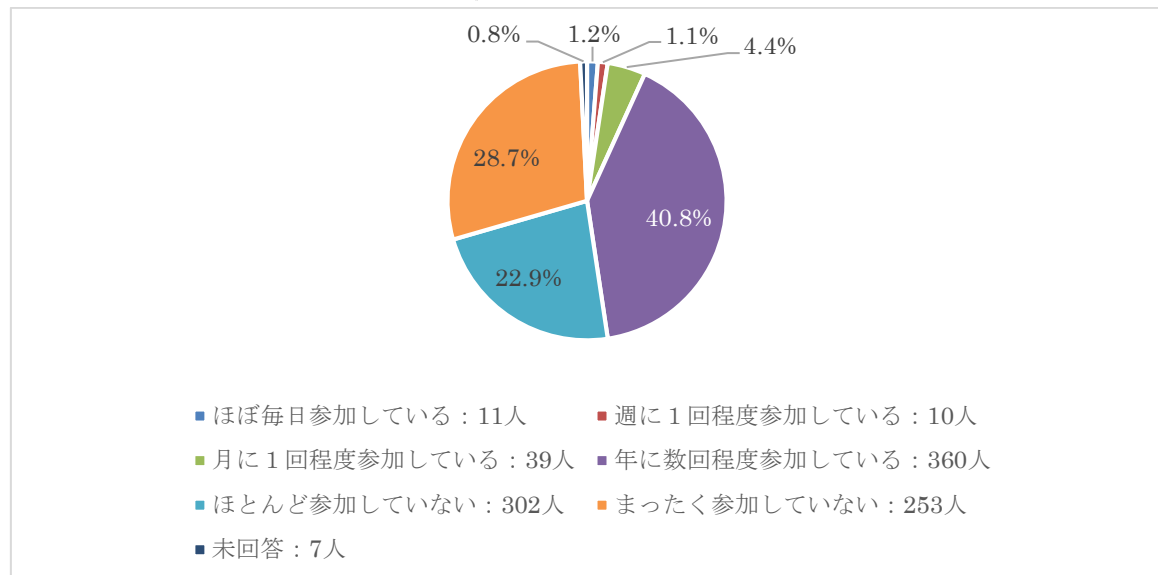
(1) 町内会の活動への参加状況

問 17 この1年間に地域活動（町内会）に参加したことがありますか。

- 「年に数回程度参加している」が40.8%で最も多い。

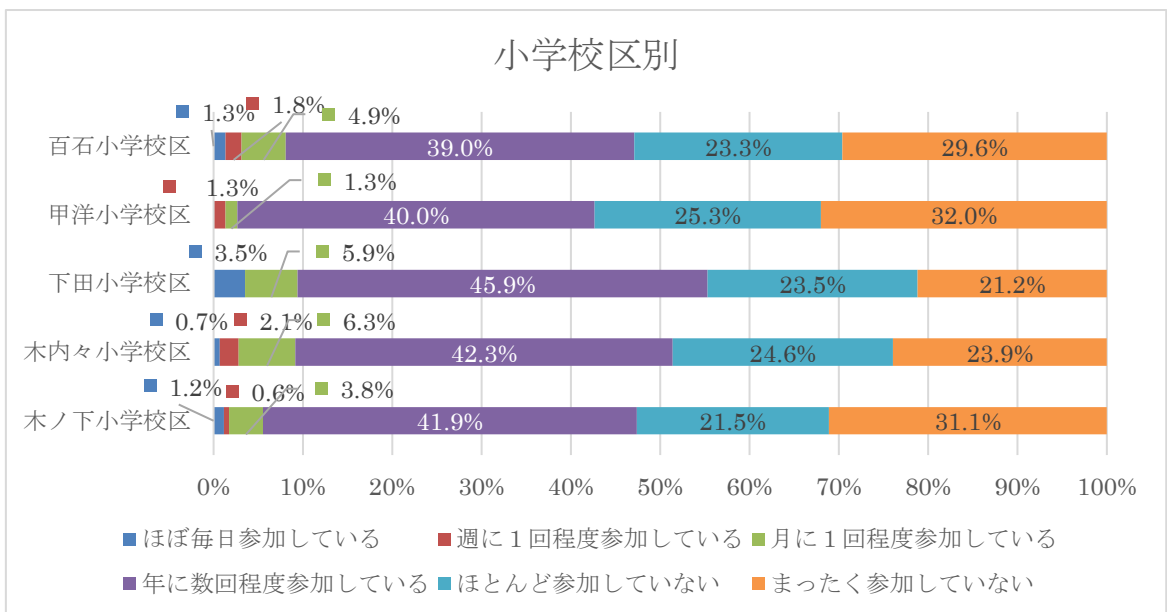
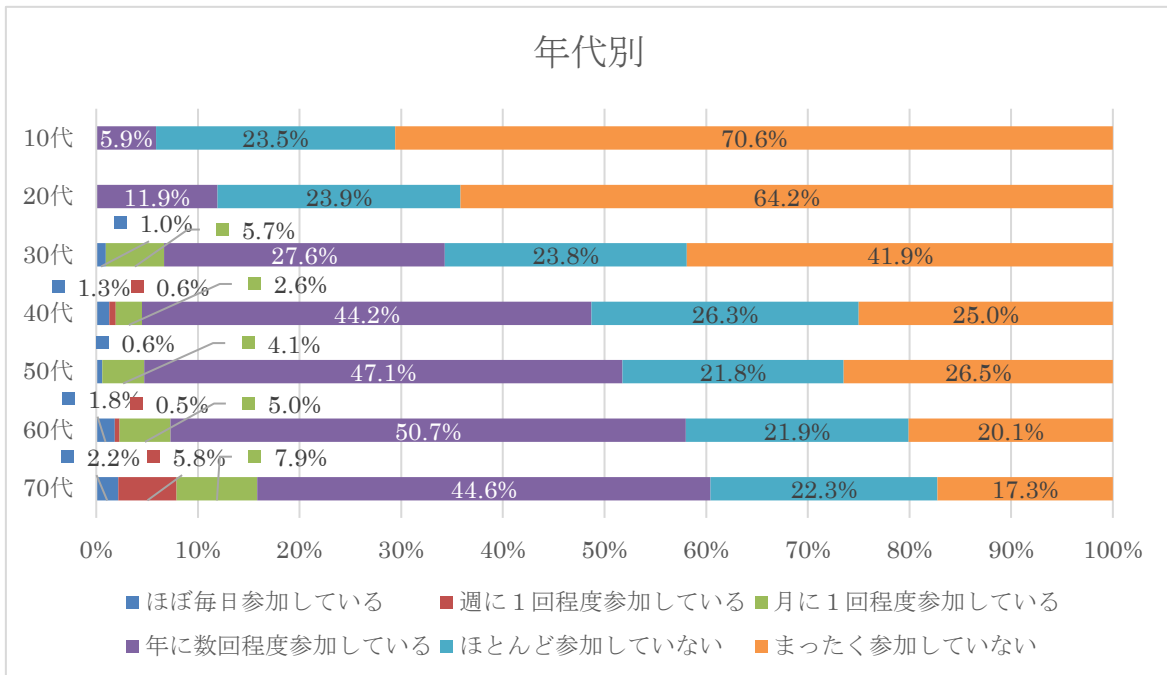
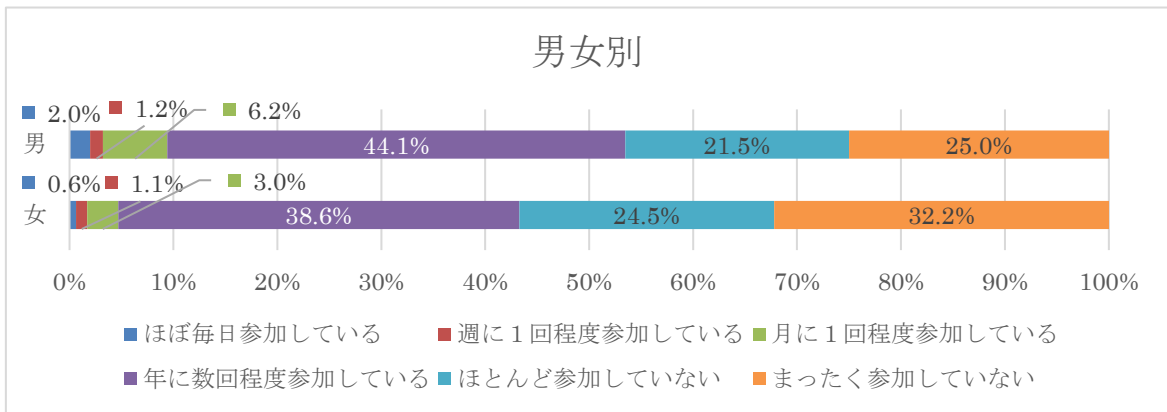
町内会の活動への参加状況については、「年に数回程度参加している」(40.8%)、「まったく参加していない」(28.7%)、「ほとんど参加していない」(22.9%)、「月に1回程度参加している」(4.4%)、「ほぼ毎日参加している」(1.2%)、「週に1回程度参加している」(1.1%)となっています。

図表 36 町内会の活動への参加状況（全体）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
ほぼ毎日参加している	1.2	2.2
週に1度参加している	1.1	0.5
月に1回程度参加している	4.4	5.3
年に数回程度参加している	40.8	37.0
ほとんど参加していない	22.9	25.2
まったく参加していない	28.7	28.6

図表 37 町内会の活動への参加状況（性別・年齢・居住地区）



10 防災について

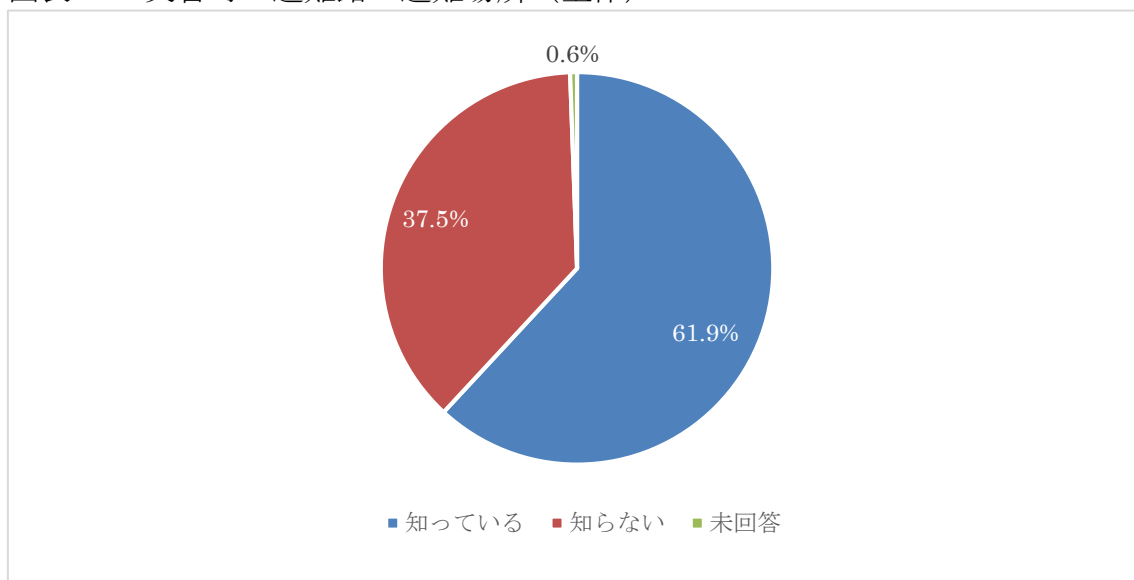
(1)災害時の避難路・避難場所

問 18 あなたは、災害の種類ごとに、どこ（指定緊急避難場所）に逃げればいいのか知っていますか。

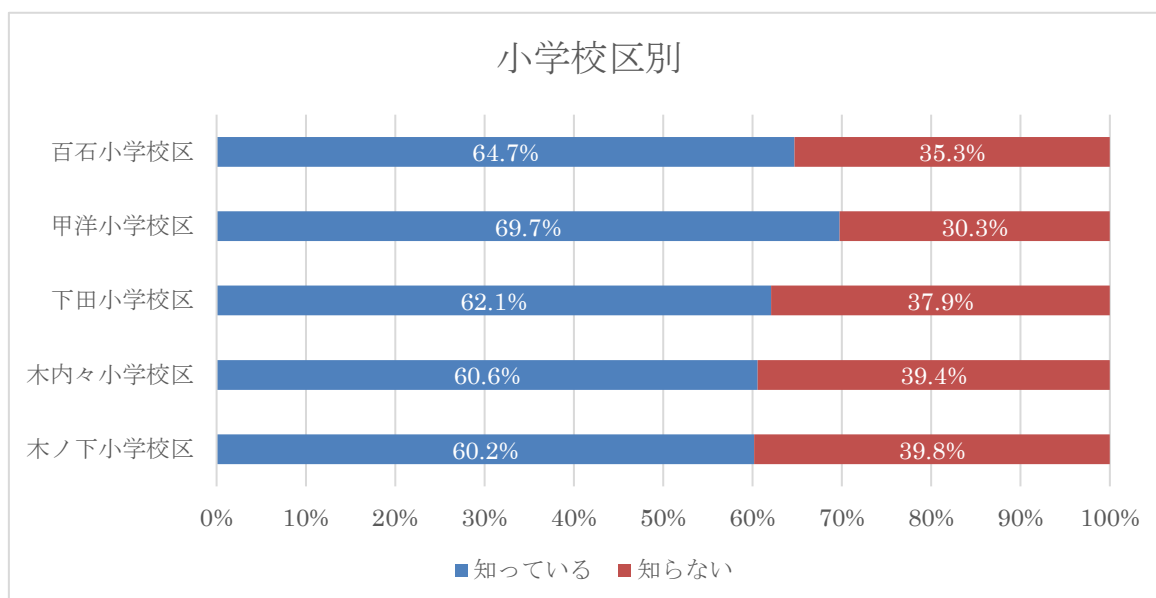
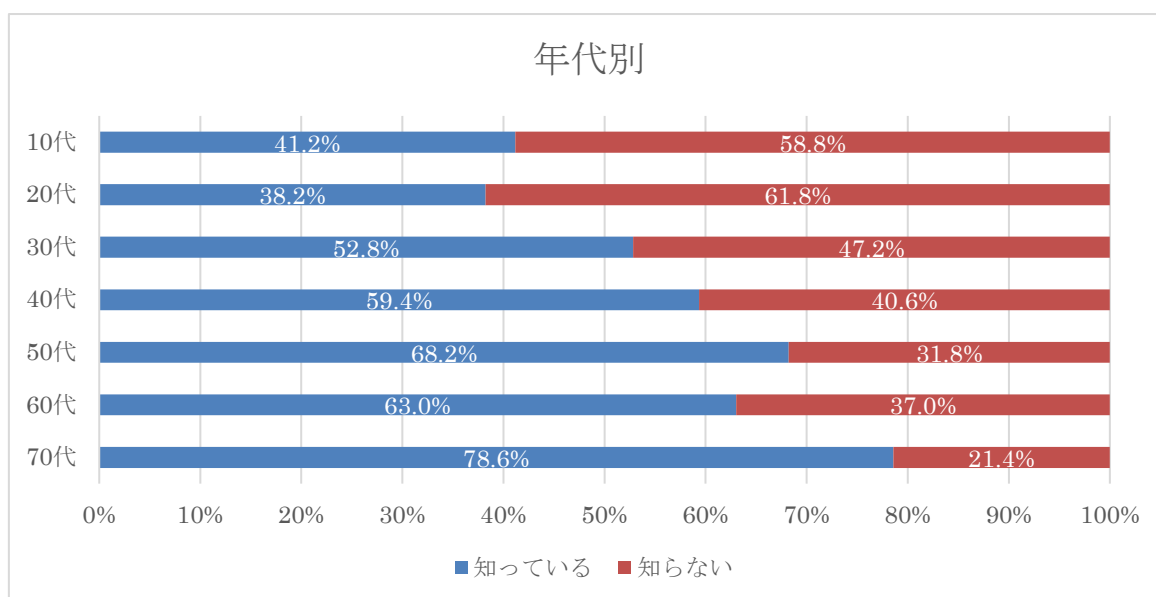
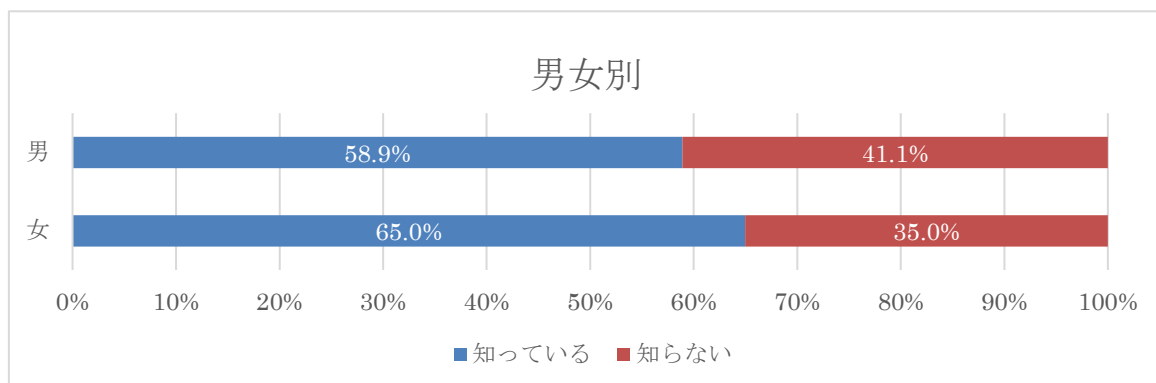
● 「知っている」は61.9%。

災害時の避難路・避難場所については、「知っている」(61.9%)、「知らない」(37.5%)となっています。

図表 38 災害時の避難路・避難場所（全体）



図表 39 災害時の避難路・避難場所（性別・年齢・居住地区）



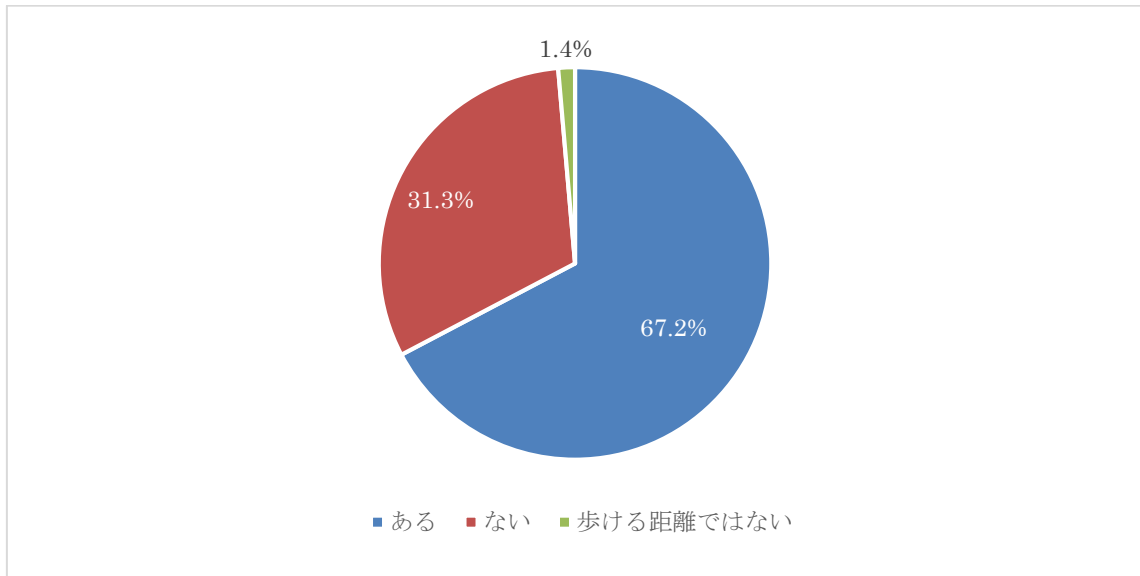
問 18 「1. 知っている」を選択した場合、その指定避難所まで歩いたことがありますか。



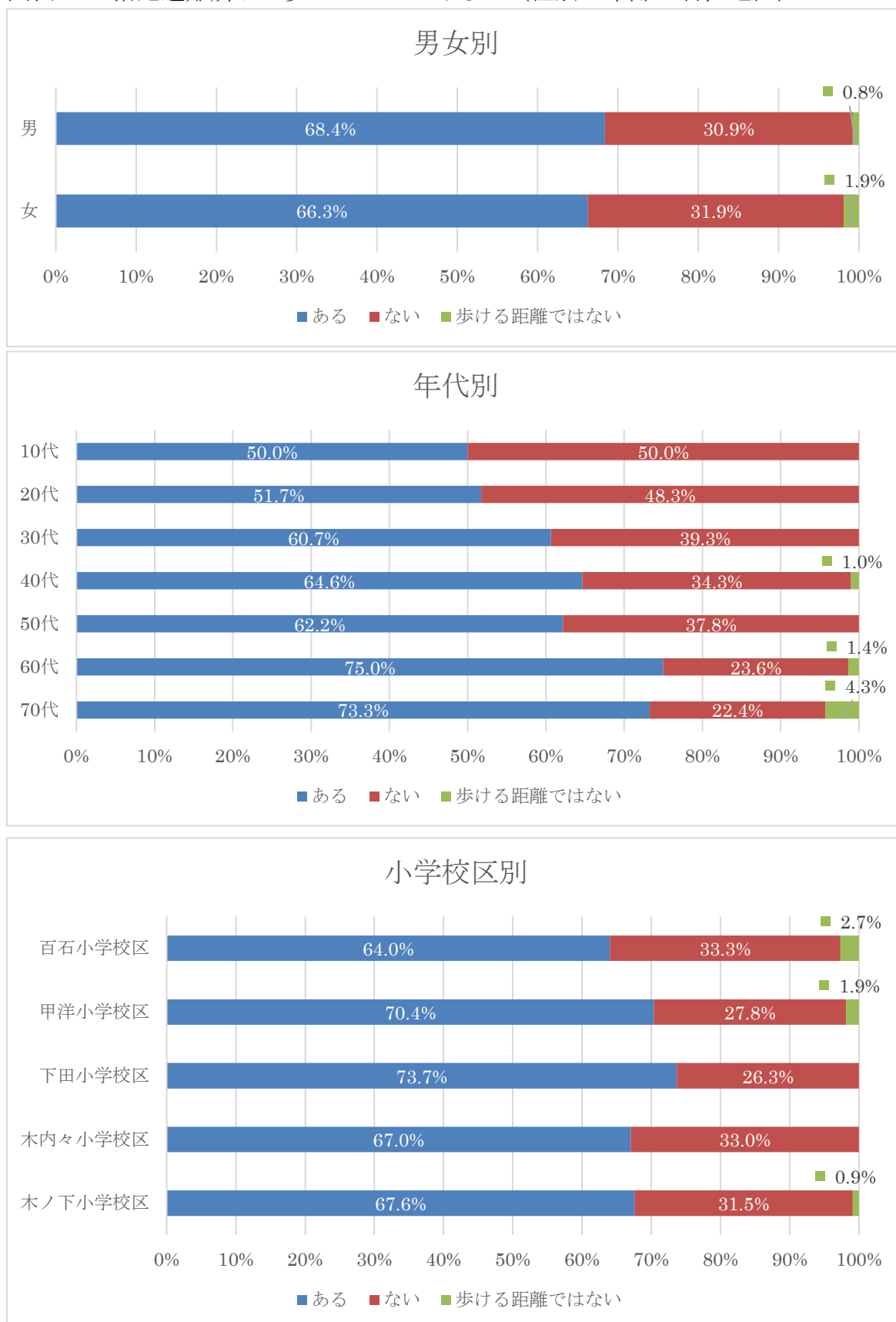
● 「ある」は、67.2%

指定緊急避難所まで歩いたことがあるかについては、「ある」(67.2%)、「ない」(31.3%)となっています。

図表 40 指定避難場所まで歩いたことがあるか (全体)



図表 41 指定避難所まで歩いたことがあるか（性別・年齢・居住地区）

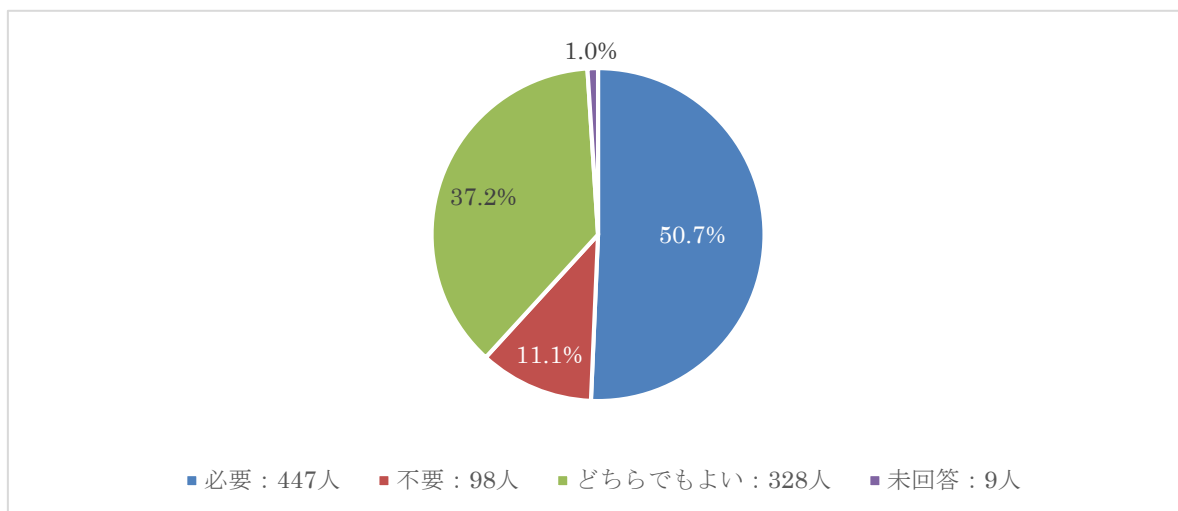


問 19 毎日3回放送している時報について朝6時の時報は必要ですか

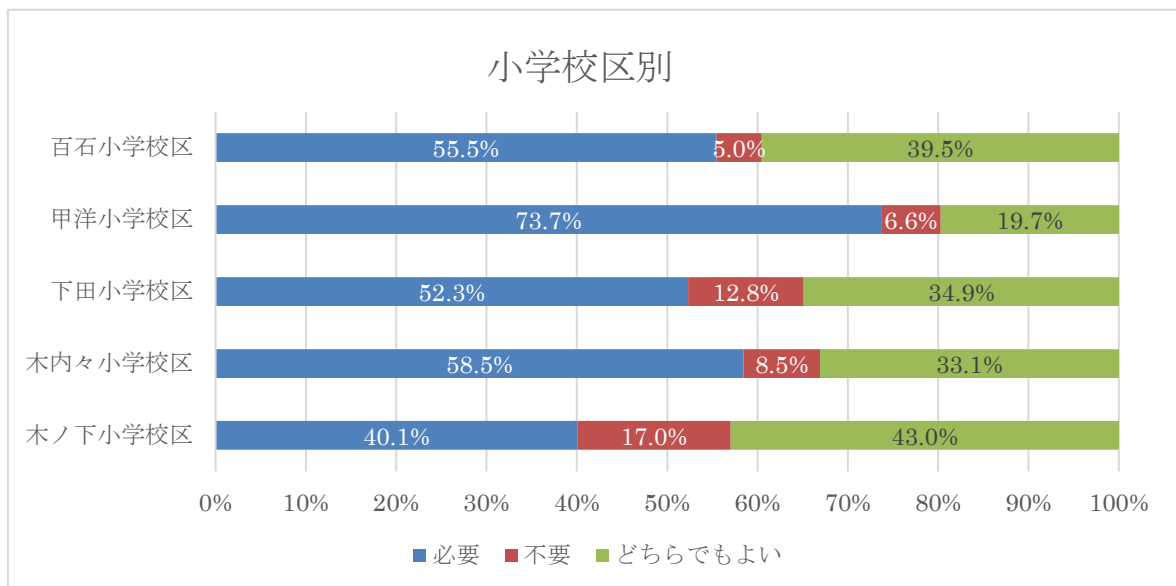
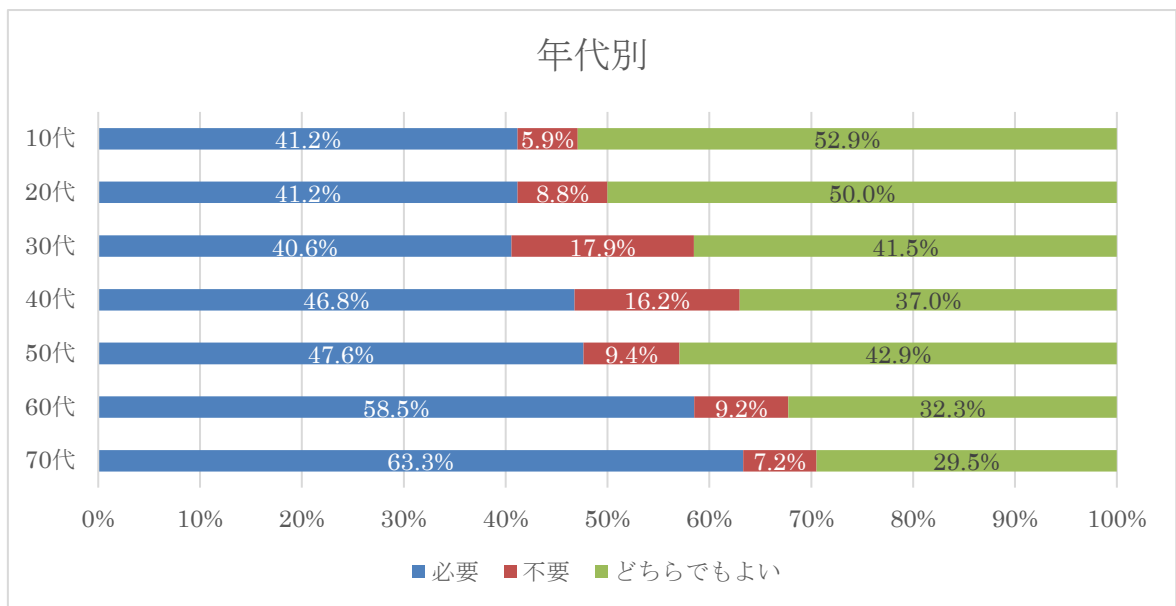
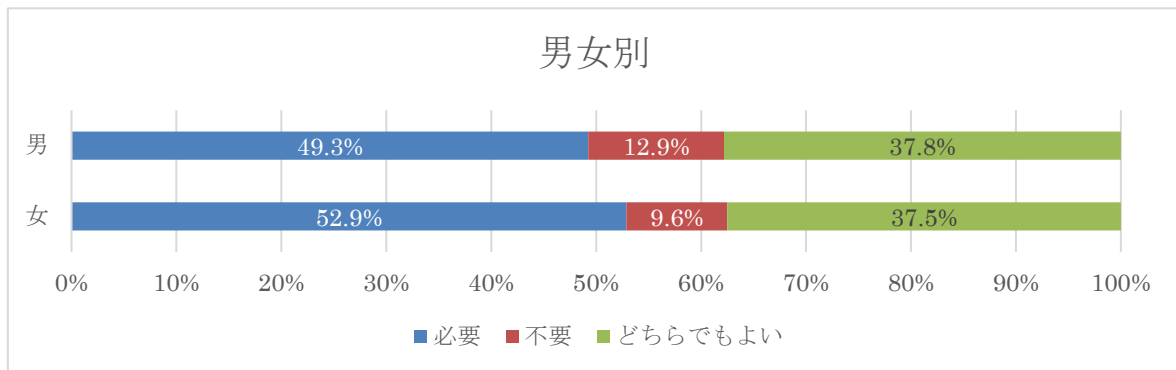
● 「必要」は50.7%。

朝6時の時報については、「必要」50.7%、「不要」11.1%、「どちらでもよい」37.2%となっています。

図表 42 朝6時の時報は必要か（全体）



図表 43 朝6時の時報は必要か（性別・年齢・居住地区）



11 協働のまちづくりについて

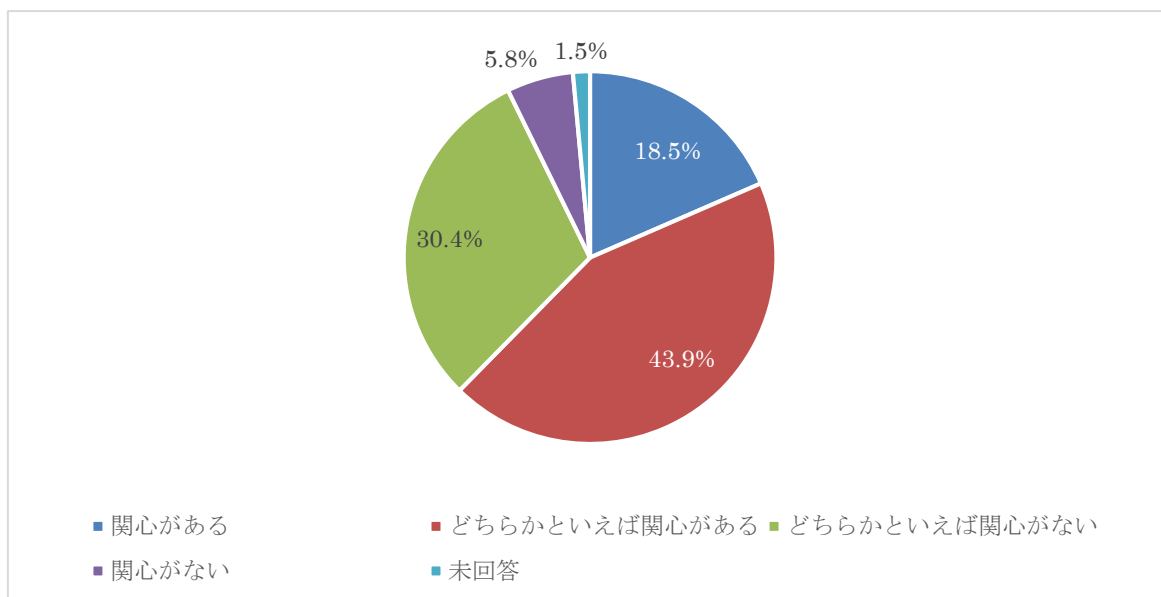
(1)町の計画や取り組みへの関心

問 20 あなたは、町の計画や取り組みについて、関心がありますか。

● “関心がある” が 62.4%、“関心がない” は 36.2%。

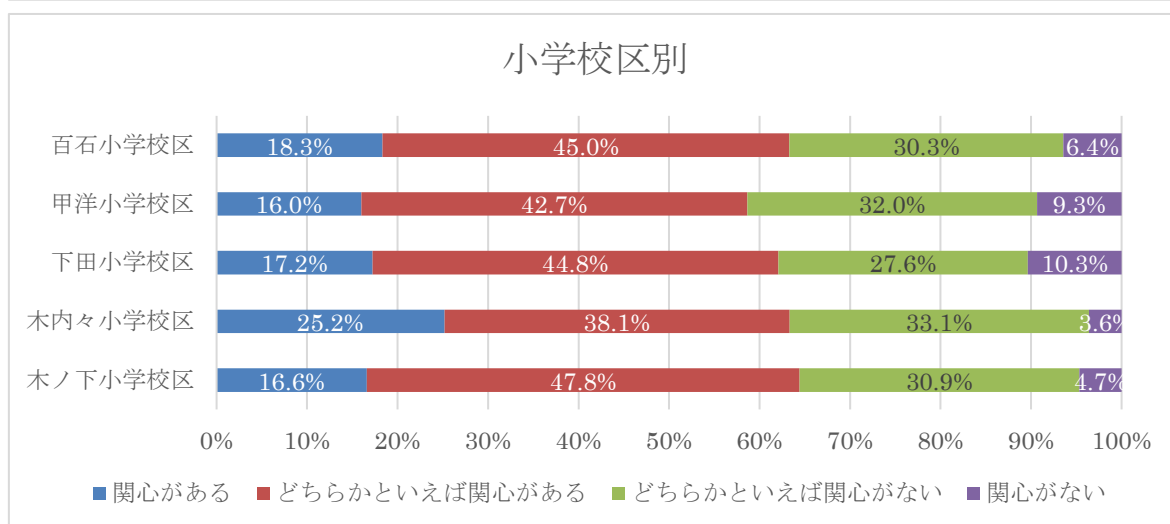
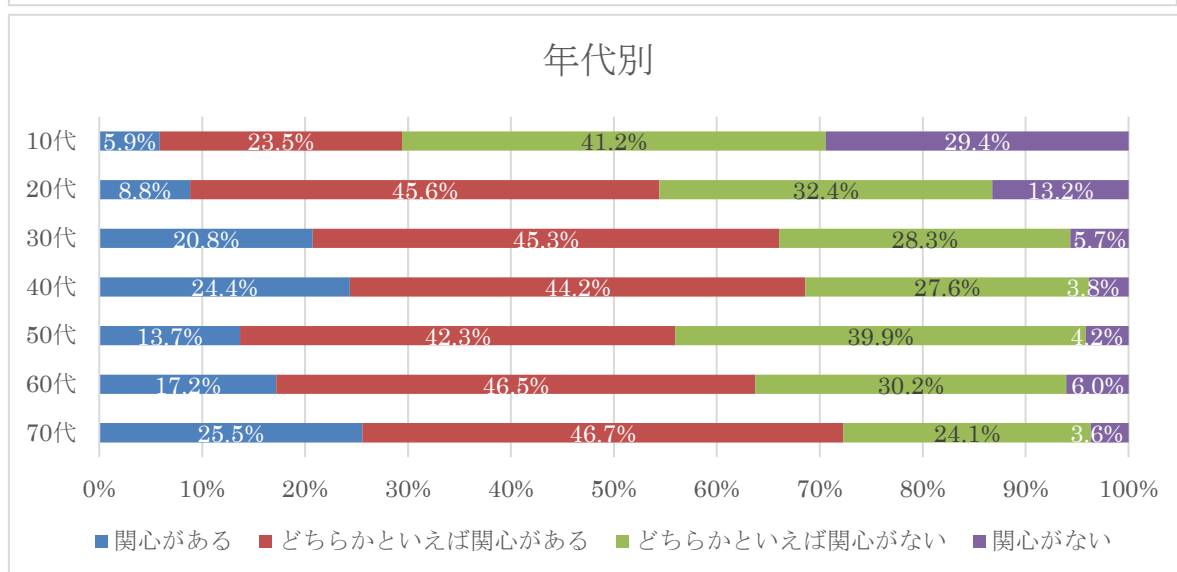
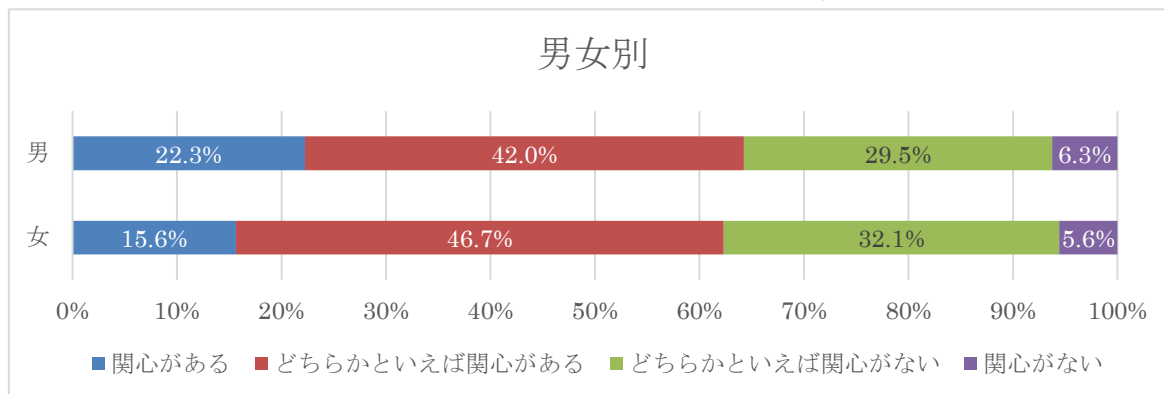
町の計画や取り組みへの関心については、「どちらかといえば関心がある」が 43.9%と最も高く、これに「関心がある」(18.5%)を合わせた“関心がある”が 62.4%、一方、「どちらかといえば関心がない」(30.4%)と「関心がない」(5.8%)を合わせた“関心がない”は 36.2%となっています。

図表 44 町の計画や取り組みへの関心（全体）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
関心がある	18.5	16.1
どちらかといえば関心がある	43.9	43.4
どちらかといえば関心がない	30.4	30.8
関心がない	5.8	7.8

図表 45 町の計画や取り組みへの関心（性別・年齢・居住地区）



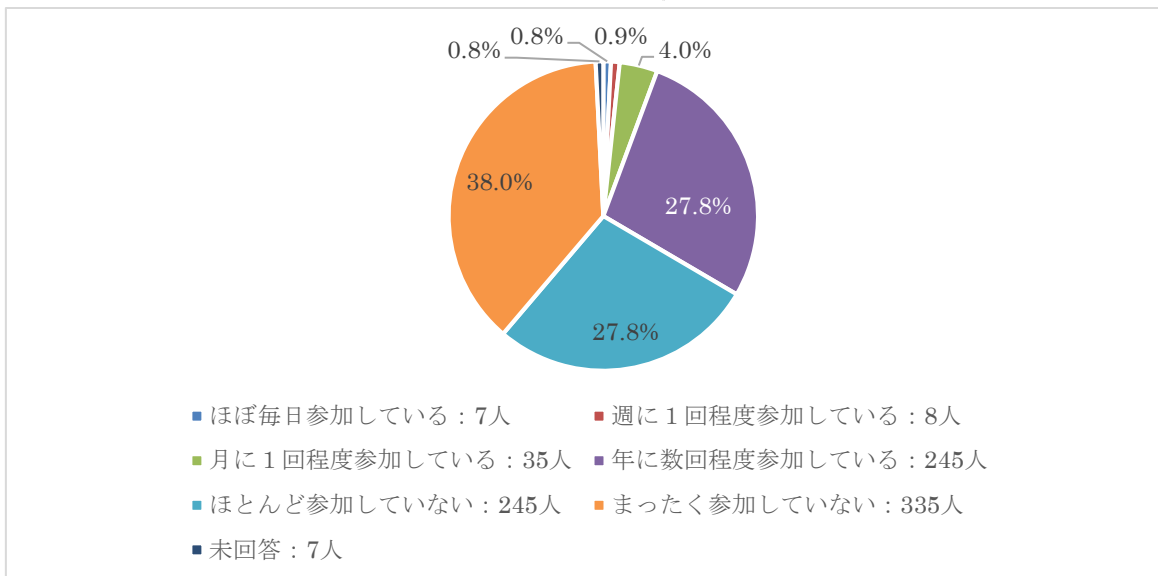
(2)まちづくり活動や行政活動への参加状況

問 21 この1年間にまちづくり活動（ボランティア活動等）や行政活動（審議会委員等）に参加したことがありますか。

- 「まったく参加していない」が38.0%で最も多い。

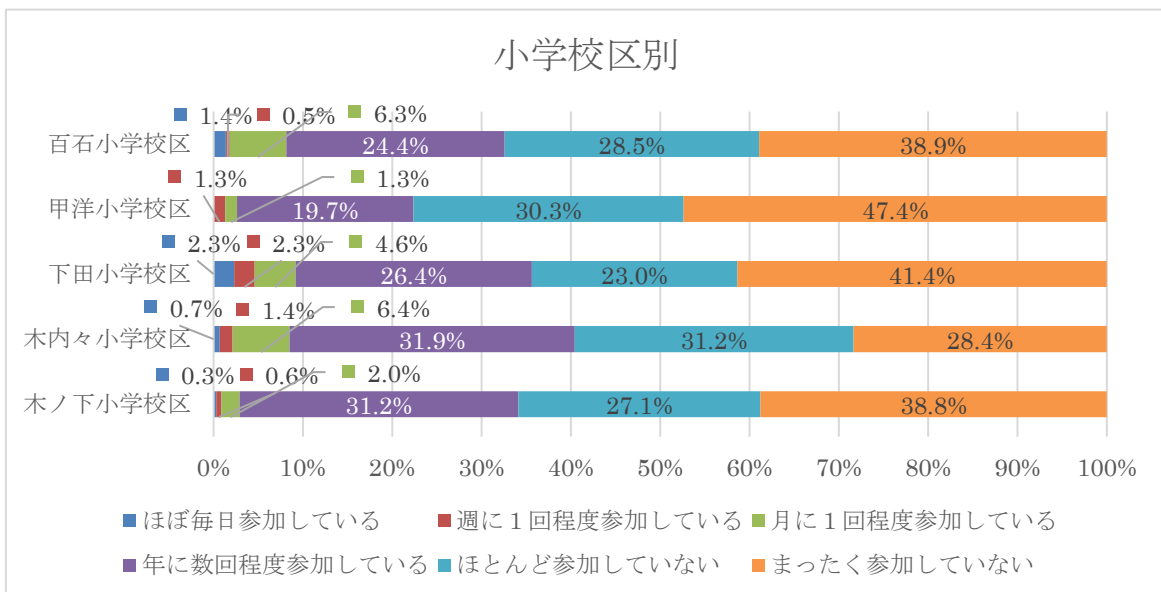
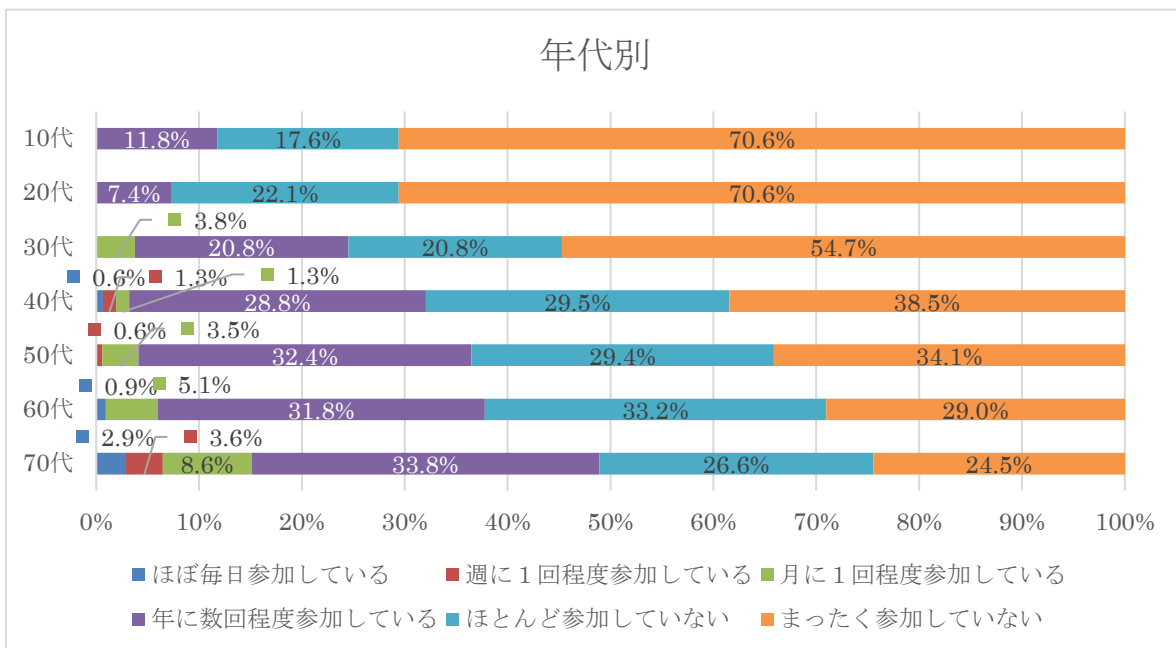
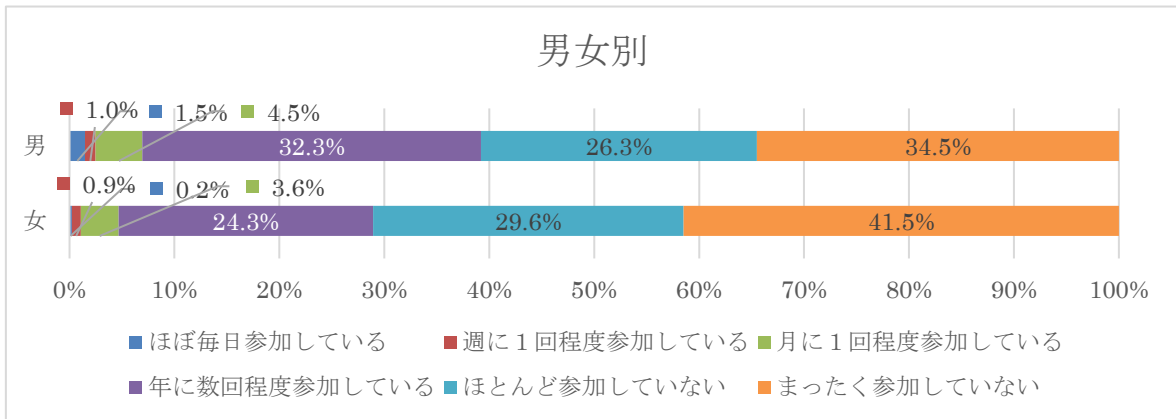
まちづくり活動や行政活動への参加状況については、「まったく参加していない」(38.0%)、「ほとんど参加していない」(27.8%)、「年に数回程度参加している」(27.8%)、「月に1回程度参加している」(4.0%)、「週に1回程度参加している」(0.9%)、「ほぼ毎日参加している」(0.8%)となっています。

図表 46 まちづくり活動や行政活動への参加状況（全体）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成30年度 (%)
ほぼ毎日参加している	0.8	0.5
週に1度参加している	0.9	0.3
月に1回程度参加している	4.0	2.5
年に数回程度参加している	27.8	10.8
ほとんど参加していない	27.8	32.5
まったく参加していない	38.0	52.5

図表 47 まちづくり活動や行政活動への参加状況（性別・年齢・居住地区）



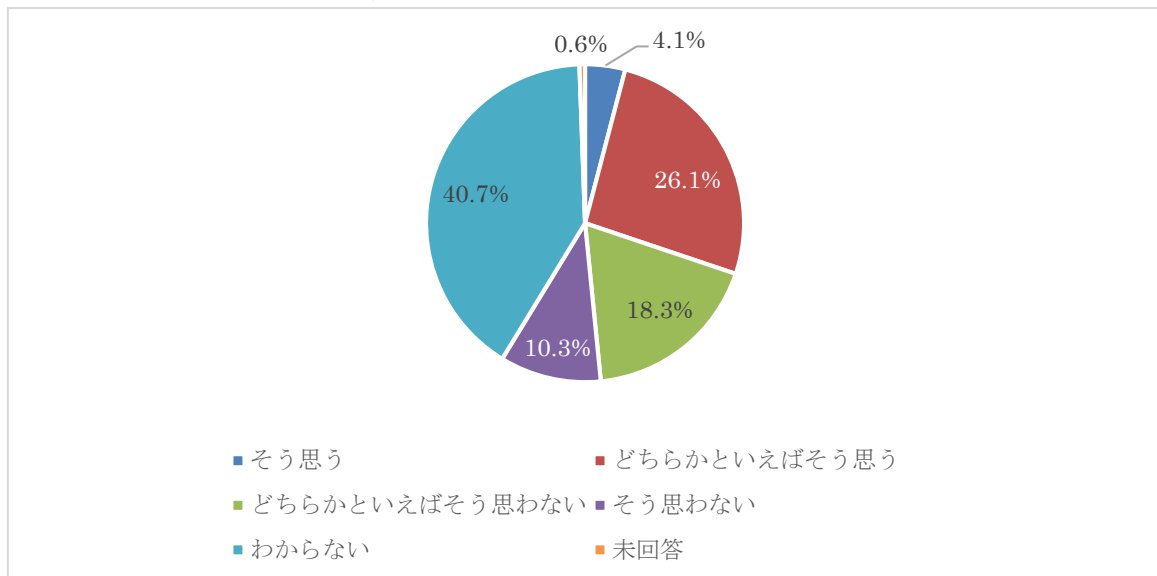
(3) 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか

問 22 おいらせ町では、町民と行政による協働のまちづくりが進められていると思いますか。

● “そう思う” が 30.2%、“そう思わない” は 28.6%。

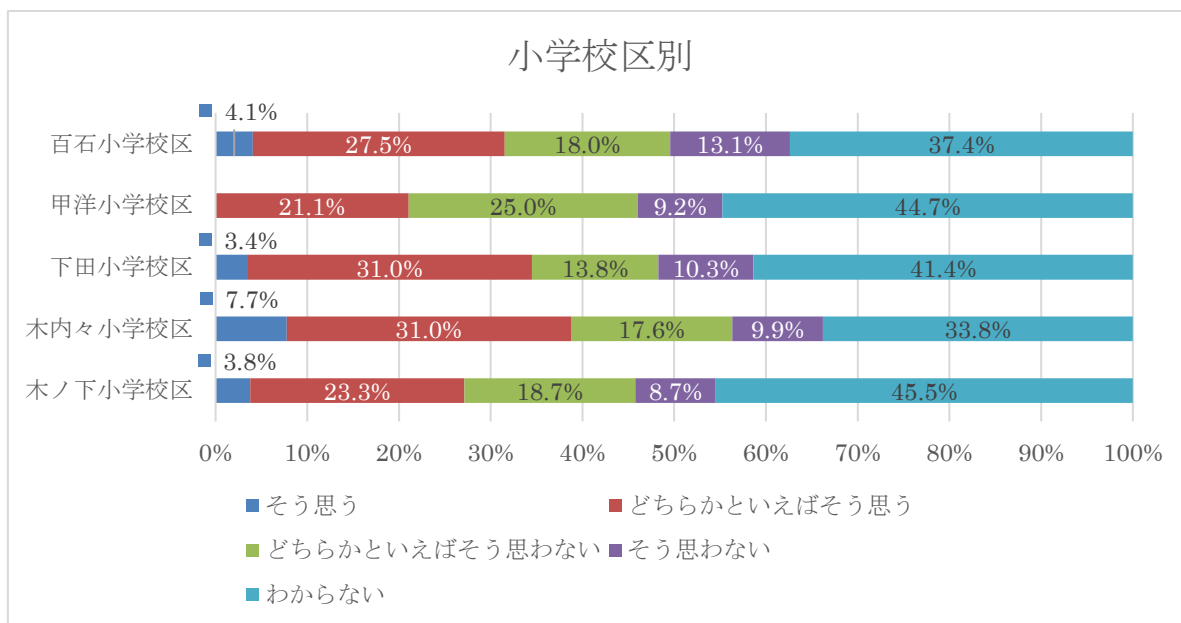
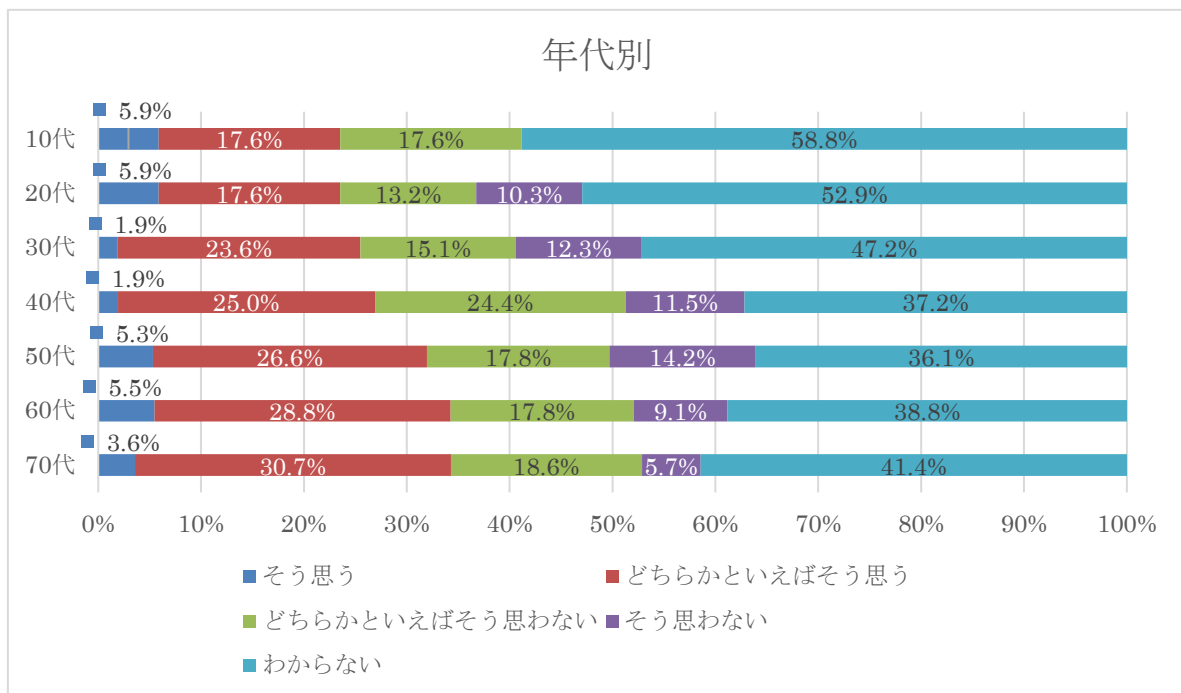
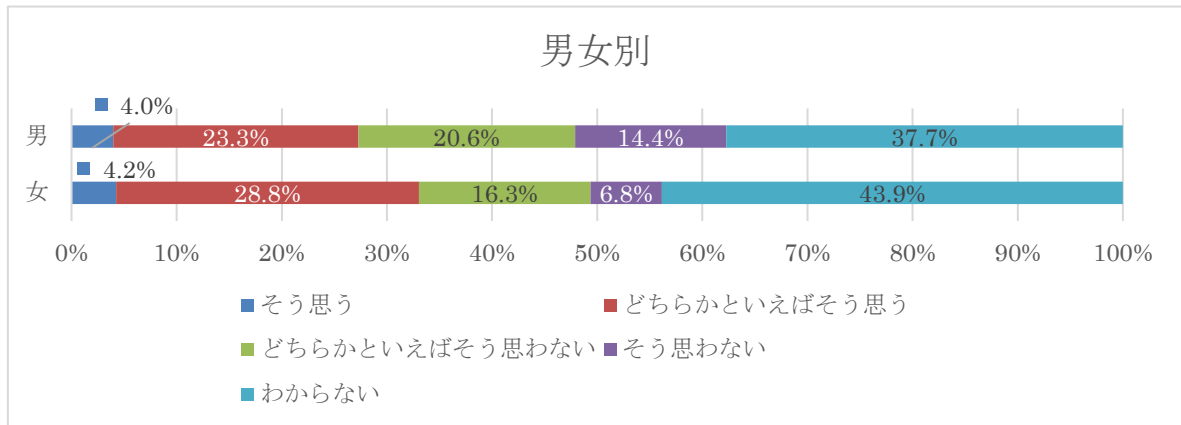
町民と行政の協働のまちづくりが進められているかどうかについては、「どちらかといえばそう思う」(26.1%)と「そう思う」(4.1%)を合わせた“そう思う”が30.2%、一方、「どちらかといえばそう思わない」(18.3%)と「そう思わない」(10.3%)を合わせた“そう思わない”は28.6%となっています。なお、「わからない」は40.7%となっています。

図表 48 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか (全体)



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
そう思う	4.1	3.5
どちらかといえばそう思う	26.1	28.0
どちらかといえばそう思わない	18.3	20.2
そう思わない	10.3	11.4
わからない	40.7	35.6

図表 49 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか(性別・年齢・居住地区)



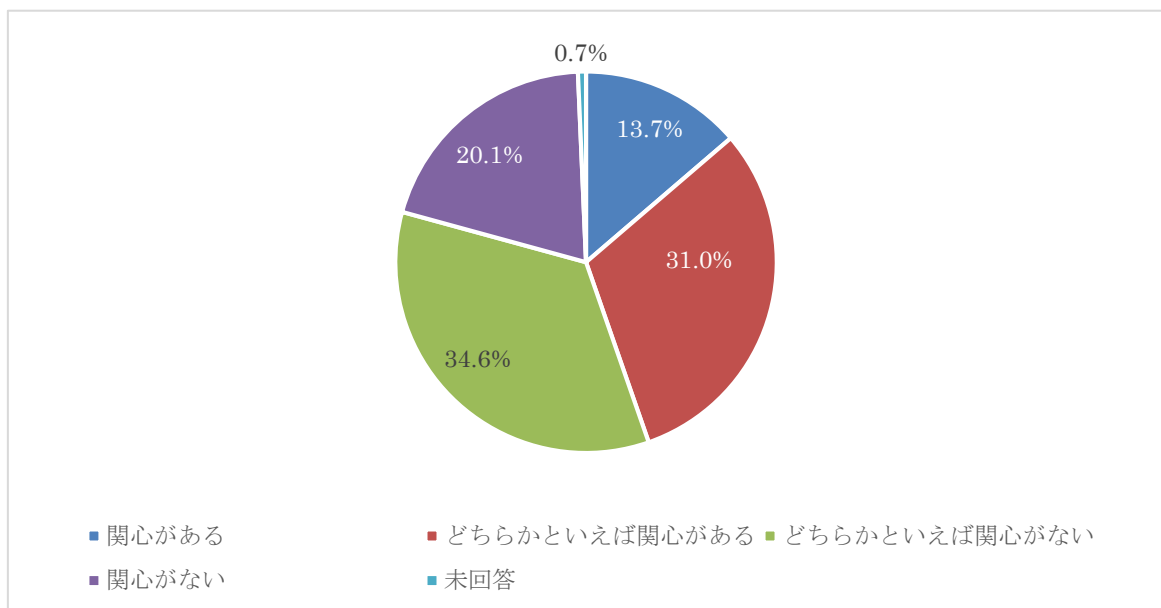
問 23 議会に関心がありますか。

● 「どちらかといえば関心がない」 34.6%で最も多い。

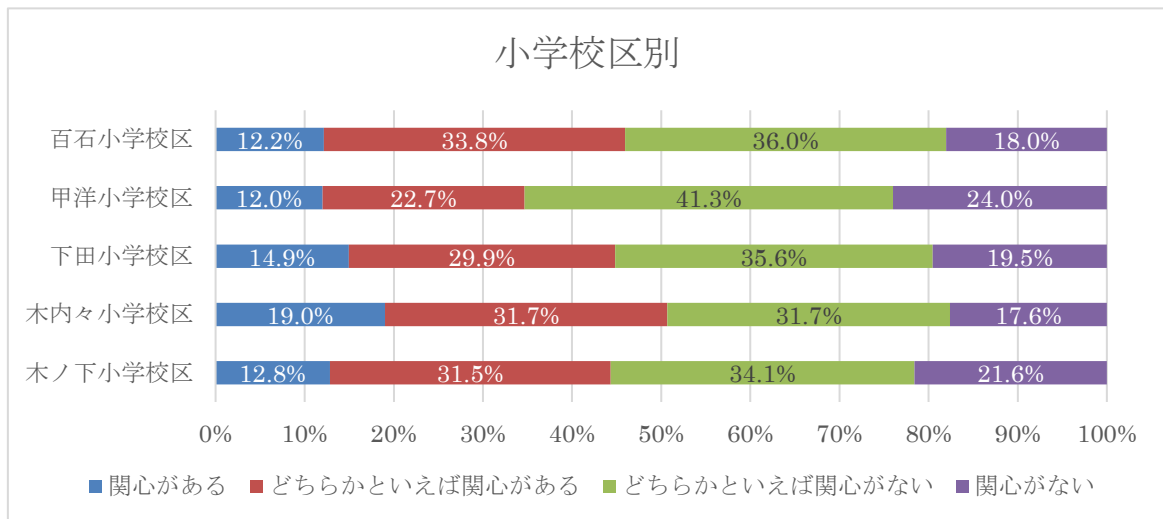
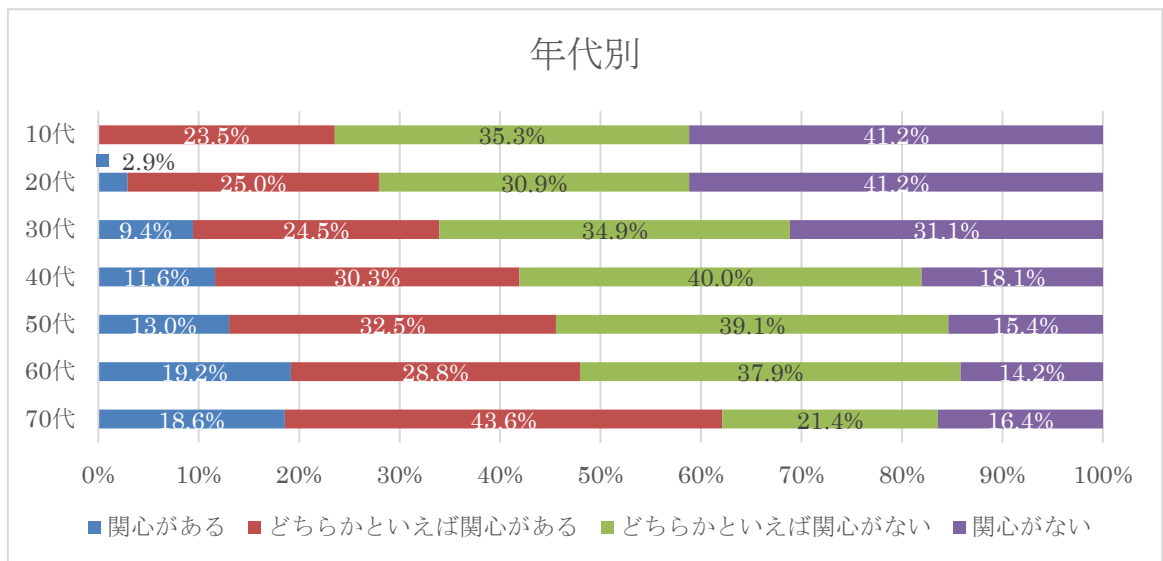
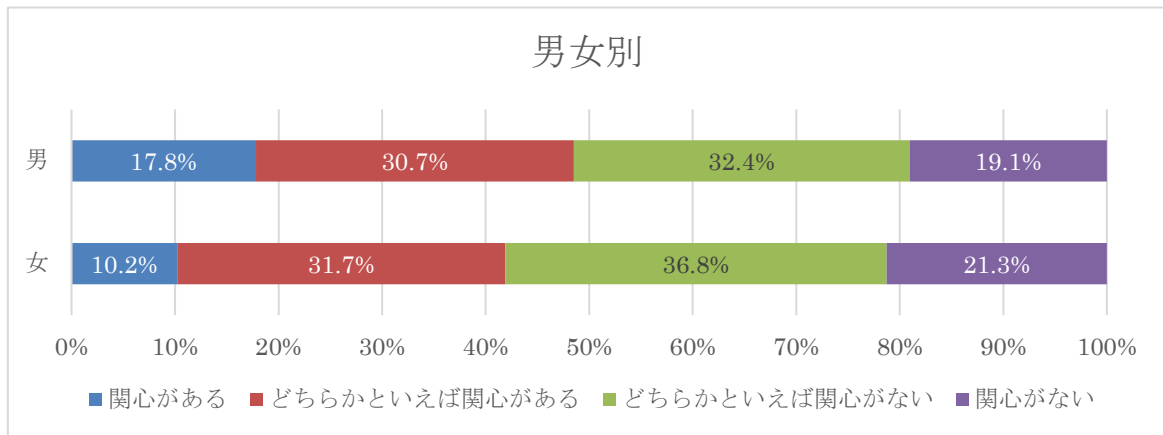
町議会に関心があるかどうかについては、「関心がある」(13.7%)と「どちらかといえば関心がある」(31.0%)を合わせた“関心がある”が44.7%となっています。

一方、「関心がない」(20.1%)と「どちらかといえば関心がない」(34.6%)を合わせた“関心がない”は54.7%となっています。

図表 50 議会に関心があるか (全体)



図表 51 議会に関心があるか（性別・年齢・居住地区）

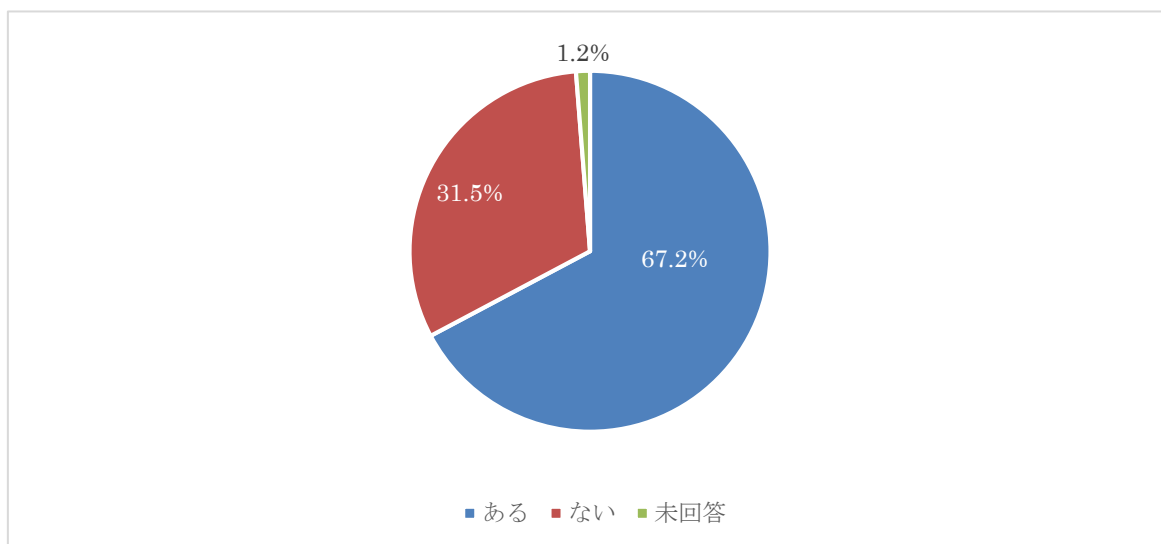


問 24 「ぎかいだより懸橋」を読んだことがありますか。

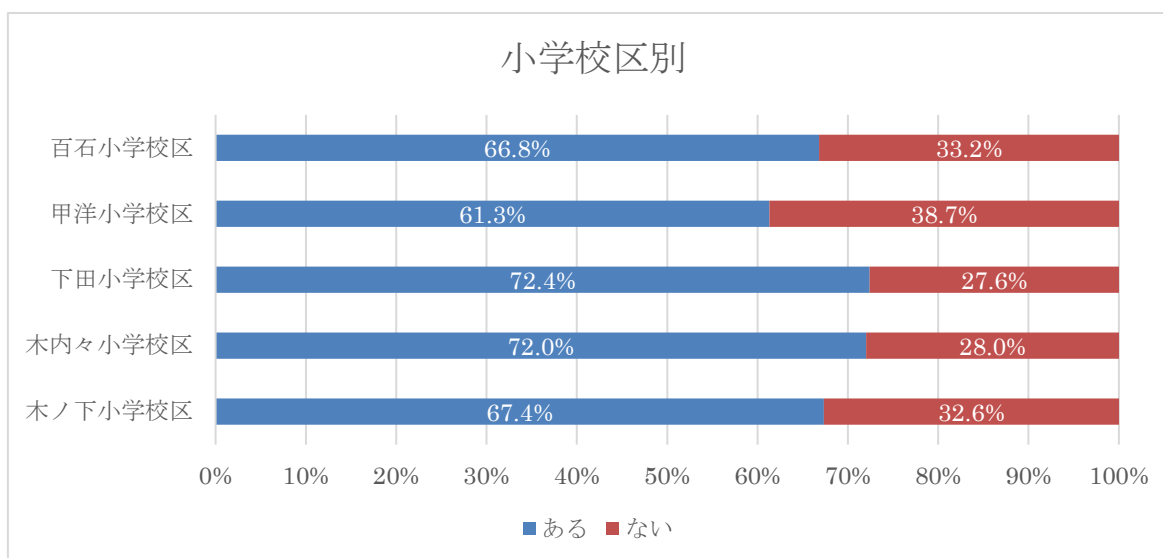
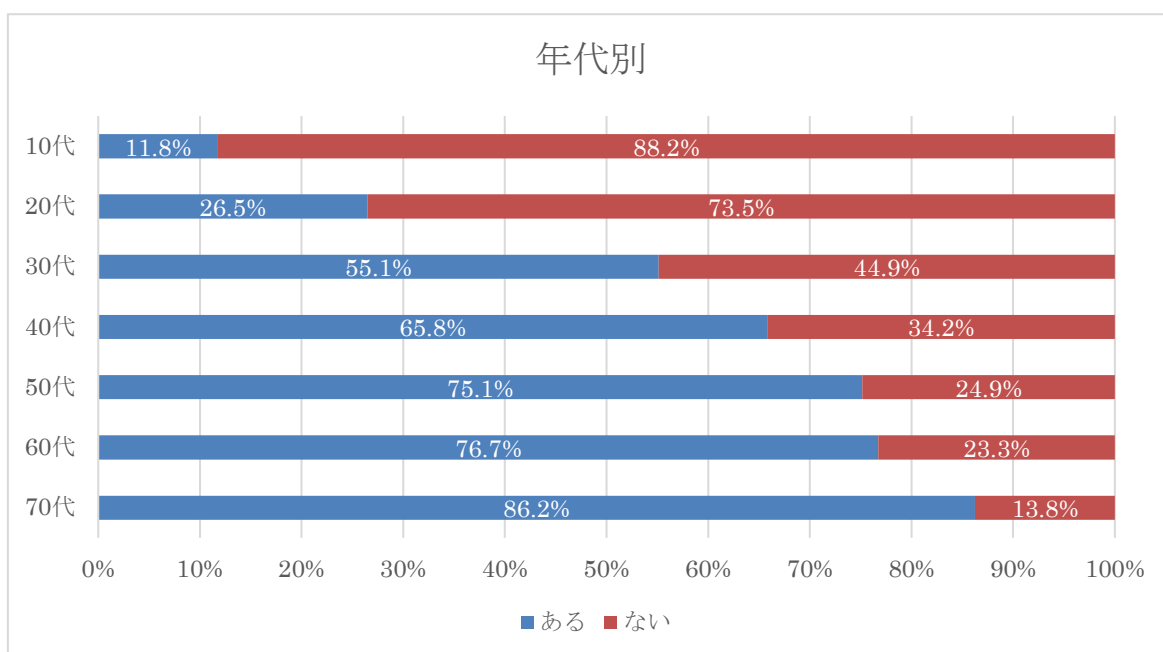
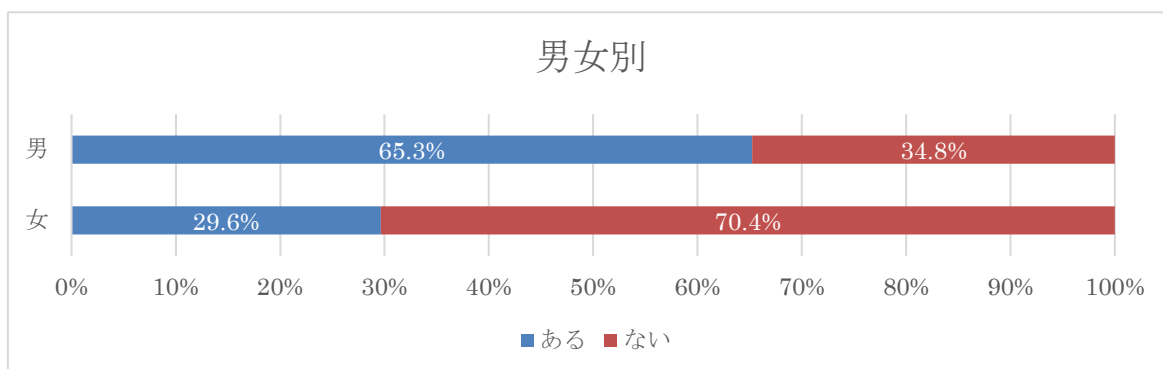
● 「ある」は 67.2%。

「ぎかいだより懸橋」を読んだことがあるかについては、「ある」(67.2%)、「ない」(31.5%)となっています。

図表 52 「ぎかいだより懸橋」を読んだことがあるか (全体)



図表 53 「ぎかいだより懸橋」を読んだことがあるか（性別・年齢・居住地区）



12 おいらせ町役場について

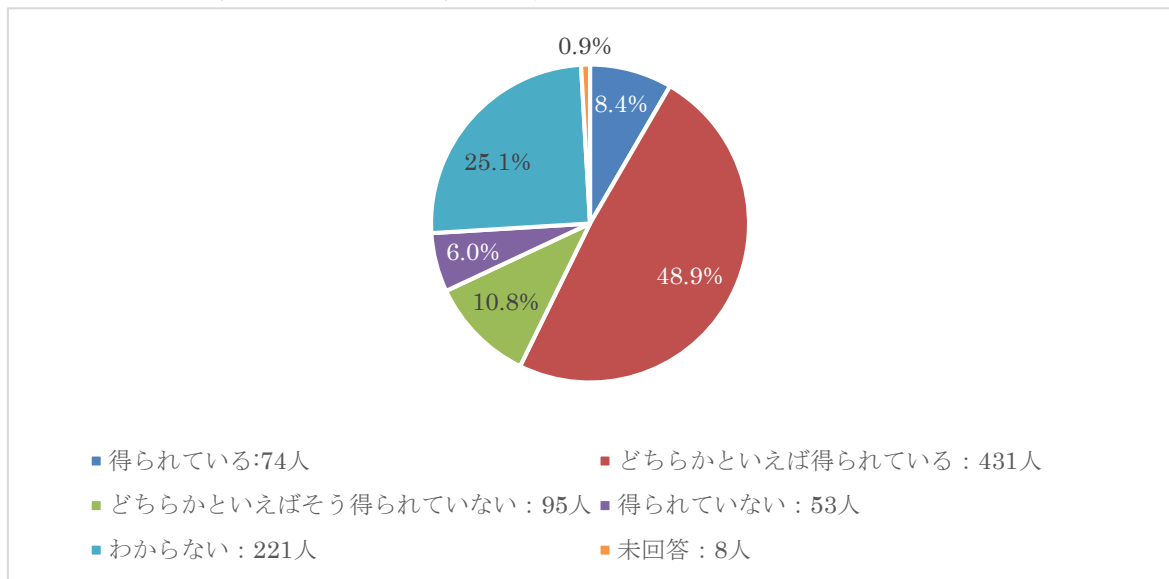
(1) 町政情報で知りたい情報が得られているか

問 25 町役場からの町政情報について、知りたい情報が得られていますか。

- 「どちらかといえば得られている」が 48.9%で最も多い。

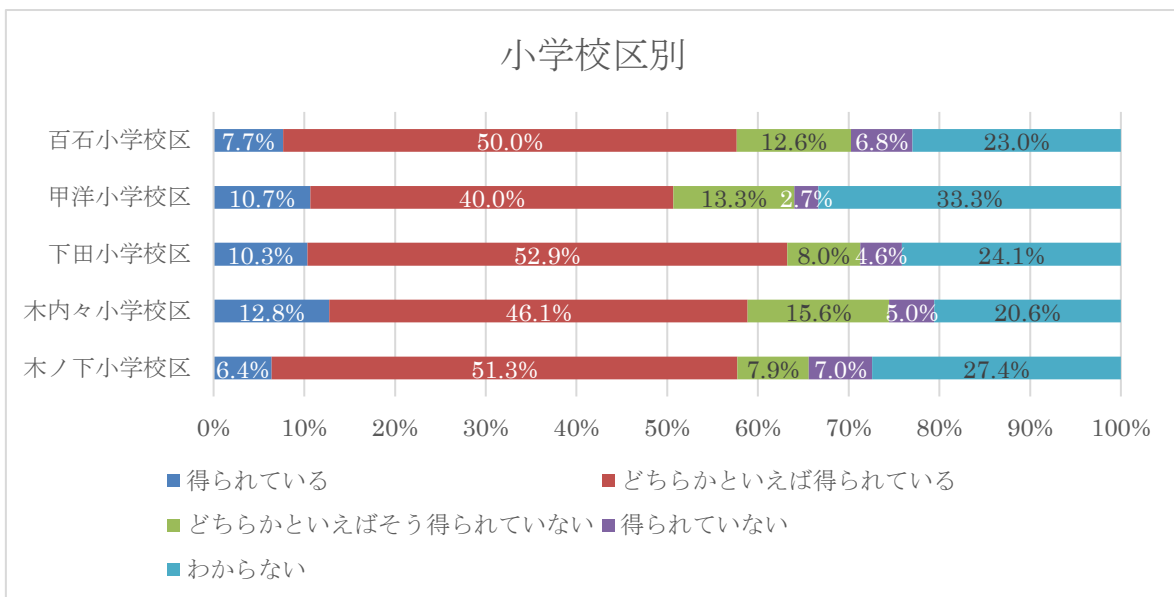
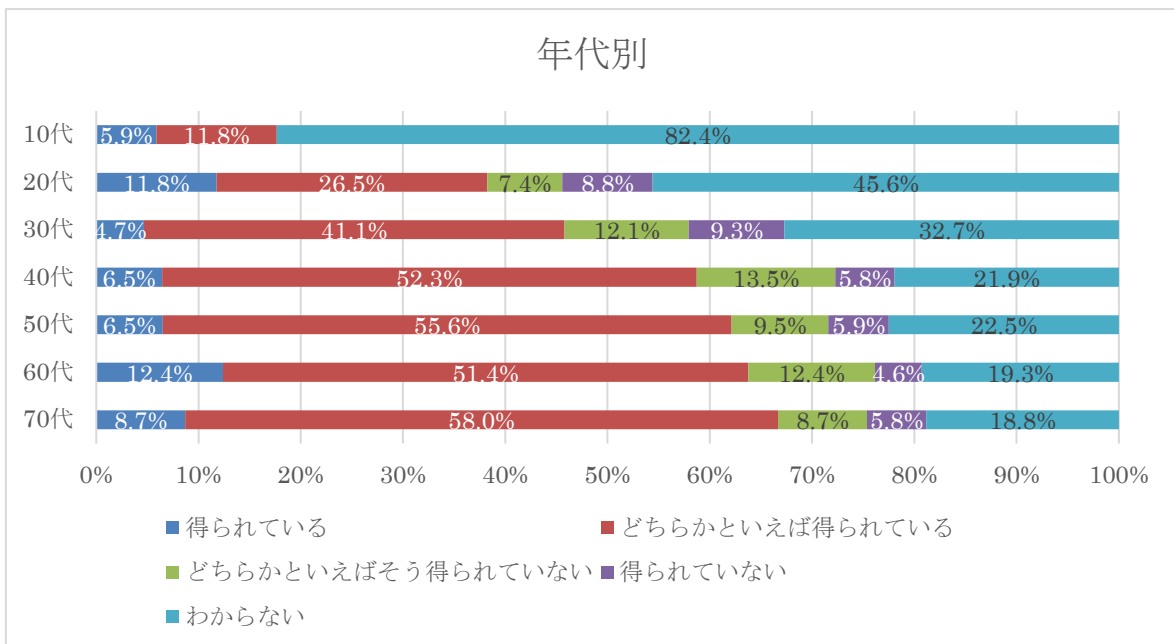
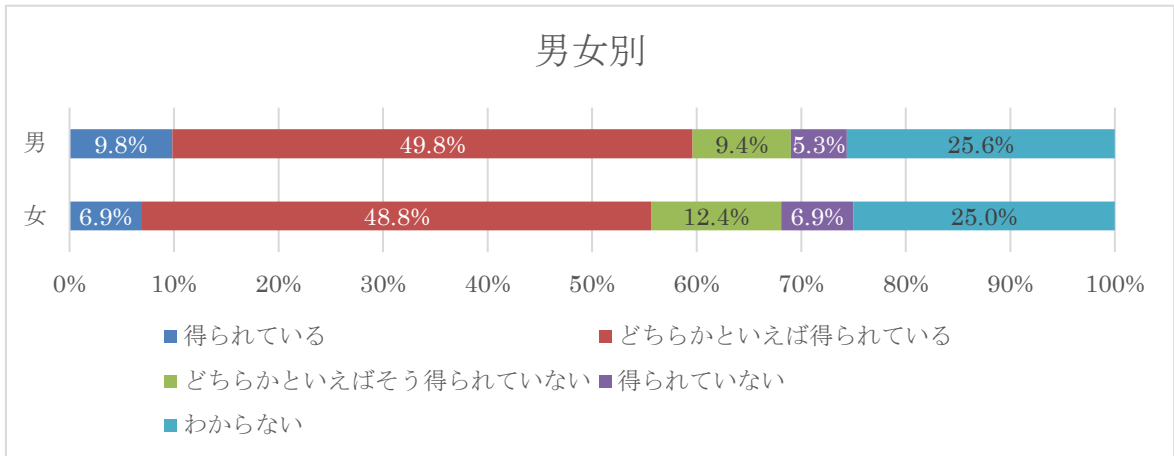
町政情報で知りたい情報が得られているかどうかについては、「どちらかといえば得られている」(48.9%)と「得られている」(8.4%)を合わせた“得られている”が57.3%、一方、「どちらかといえば得られていない」(10.8%)と「得られていない」(6.0%)を合わせた“得られていない”は16.8%となっています。なお、「わからない」は25.1%となっています。

図表 54 町政情報で知りたい情報が得られているか (全体)



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
得られている	8.4	7.7
どちらかといえば得られている	48.9	38.8
どちらかといえば得られていない	10.8	22.3
得られていない	6.0	9.2
わからない	25.1	21.0

図表 55 町政情報で知りたい情報が得られているか（性別・年齢・居住地区）



「3. どちらかといえば得られていない、4. 得られていない」を選択した場合、どのような情報を得たいですか。記述

○百石小学校区

年代	性別	自由意見
20代	男性	分かりやすく読みやすい広報おいらせ、議会だより懸橋をお願いします。学生にも。
50代	女性	おいらせ町のどの地区に何のために予算をつかっているのか。
60代	男性	ふるさと納税への取り組み度。
60代	女性	町の年代別人口、少子高齢化の現状が知りたい。
40代	男性	お金や税金に関すること。
50代	男性	町の医療について情報。
50代	女性	多くのイベントが中止されていると思うがなぜか。町を活気あるものにするには必要と思う。
50代	女性	町民が無料で利用できる場所をまとめた手帳やノートがあればよい。
50代	女性	広報の戸籍の窓がなくなり残念。
30代	女性	現在コロナの影響で給食の廃棄について問題になっているのをニュースで見たが、おいらせ町は問題になっていないのか、パンや牛乳等の買取協力など出来るのでそのような情報があれば知りたい。（ほっとするメールなどで）
50代	女性	毎月の広報が読んでいても分からないことがあり、もう少し詳しく書いてもらいたい。
30代	男性	住宅関係。

○甲洋小学校区

年代	性別	自由意見
20代	男性	公共施設で行われるイベント情報。
40代	女性	生活、くらしの情報など。
30代	男性	話題となることがないので関心がない。
50代	男性	就職情報とその企業の情報。アパート、借家などの不動産情報。

○下田小学校区

年代	性別	自由意見
30代	女性	子育て支援に関すること。
70歳以上	男性	財政状況。
40代	女性	知りたいことがHPに掲載されていない。更新されていない。

20代	男性	町で取り組んでいる活動をくわしく知りたい。
60代	女性	確定申告に出かけたくても、窓口で説明がされないのが不安になり、行きにくいと感じる。わからない人が多いので行きやすいようにしてくれるといいのだが。
70歳以上	男性	広報にお悔やみ、結婚、誕生の欄を載せてほしい。

○木内々小学校区

年代	性別	自由意見
50代	男性	減税の受け方。
70歳以上	男性	読みたい記事が少ない。ページ数少なくていい。毎月の予定を中心に願う。
30代	男性	裏表紙の個人に関する情報は不要であり、社会全体の連絡とすべき。
30代	男性	もっと得がある情報を知りたい。
20代	女性	若者向け、高齢者向けに分けて情報を知りたい。
30代	女性	子育て支援に関する情報をわかりやすく伝えてほしい。
50代	女性	広報にお悔やみ、結婚、誕生の欄を再開してほしい。
70歳以上	男性	財政状況や予算の使い道とその理由。
40代	男性	支援等あるのかないのかまったくわからない。
30代	女性	指定緊急避難場所や災害の際の情報を得たい。生活ひっ迫している世帯が行政から受けられる支援・手続き情報を得たい。
40代	女性	知りたいことがあればホームページを見たり、役場へ電話するが「担当者がいない(休み)」とか、対応があまりよくなかったりとか人的教育の問題が大きい気がする。
60代	男性	個人的にあまり読んだりしない。
70歳以上	女性	ハコモノの行方、老後の資金のあり方。

○木ノ下小学校区

年代	性別	自由意見
40代	女性	子育て・生活情報
30代	女性	先日のコロナウイルスによる休校等すぐ知りたい情報をHPにタイムリーに載せてほしい。知りたい情報がHPに載っていないことがあるのでHPを更新してほしい。
30代	男性	広報おいらせが家に届かない。
50代	女性	防犯、防災等の連絡をメールで受けとれるようにしてほしい。あるのであればその方法を広く広報してほしい。

40代	男性	道路整備の計画、実績。
40代	女性	町の広報が配られないため内容を知りたい。
40代	女性	情報源が広報のみのためその他の情報が得られず、どのような町づくりが行われているか明確に伝わらないため。
70歳以上	女性	町の方向性、将来へのビジョン。
40代	男性	議会内容。
30代	男性	子どもの進学時の支援情報。
40代	男性	サービス内容、種類、いつ利用できるか。
30代	女性	ホームページをもっとわかりやすくしてほしい。
70歳以上	男性	「なんでも相談室」なるものを多く設けてほしい。
60代	男性	生活について、ネットで見やすくして便利にしてほしい。
30代	女性	町内で起きたささいな事件についてもすぐに知らせてほしい。青葉地区での空き巣や泥棒事案について時間が経ってから知ったので。
50代	男性	ホームページが充実されていない。(ほかの自治体と比べて)
60代	男性	町内会に加入していないため、情報がない。
70歳以上	男性	道路整備の状況。
50代	女性	HP、スマホアプリ。
20代	女性	もっとおいらせ町のイベントの魅力を発信してほしい。
60代	男性	町役場庁舎の問題。
60代	女性	役場各課の主な業務内容、サービス内容(年間)。
30代	男性	HP上で情報を見られるようにしてほしい。

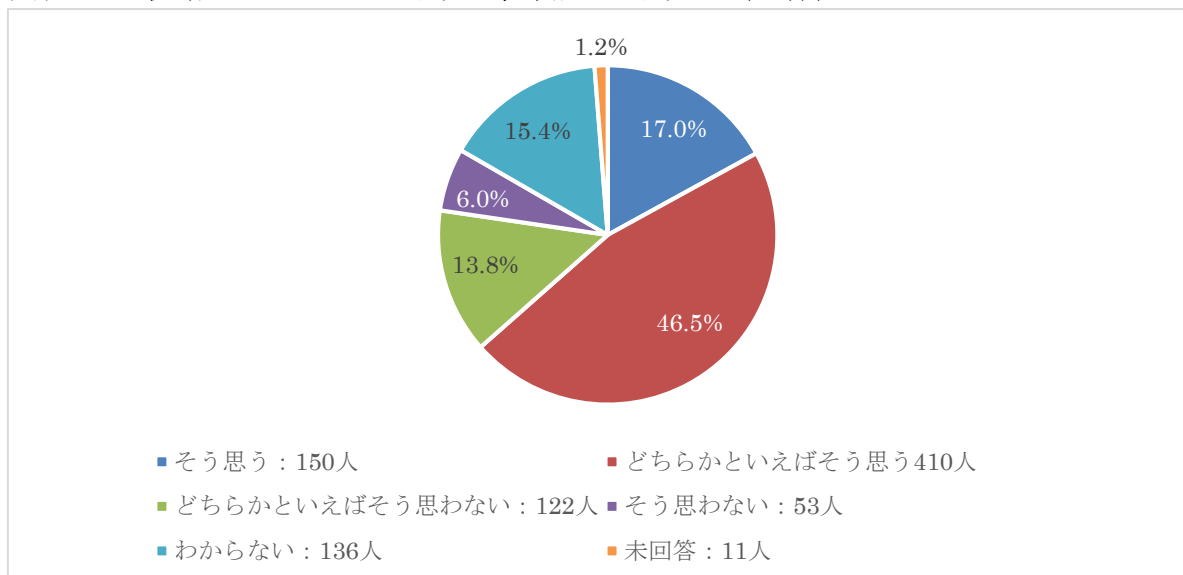
(2) 役場窓口のわかりやすさ、利用しやすさ

問 26 町役場の窓口は、わかりやすく利用しやすいと思いますか。

● “そう思う” が 63.5%、“そう思わない” は 19.8%。

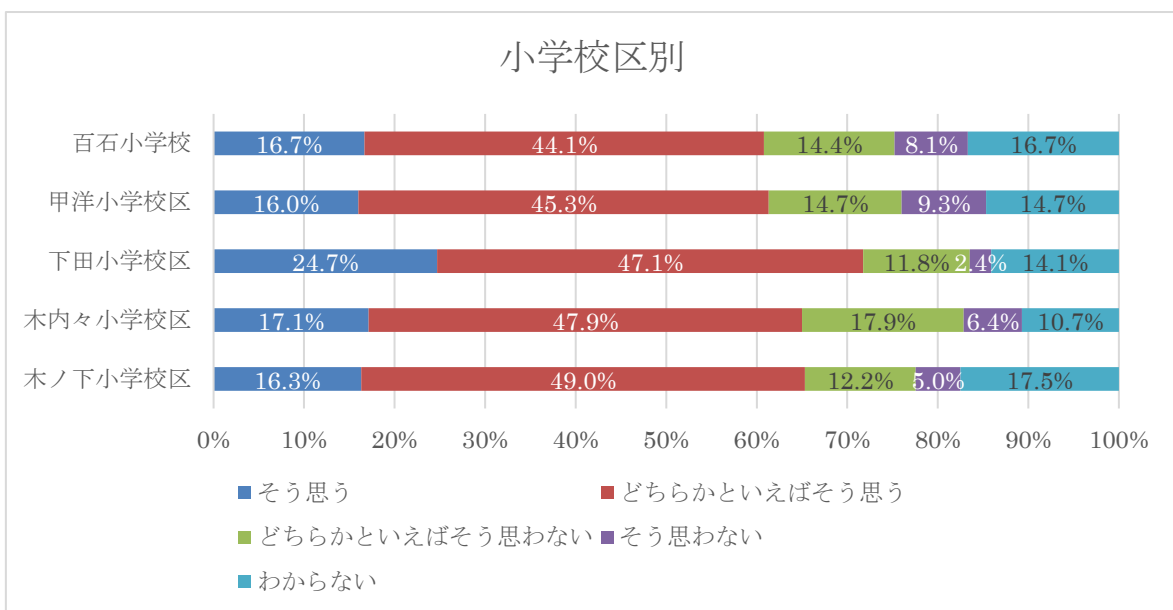
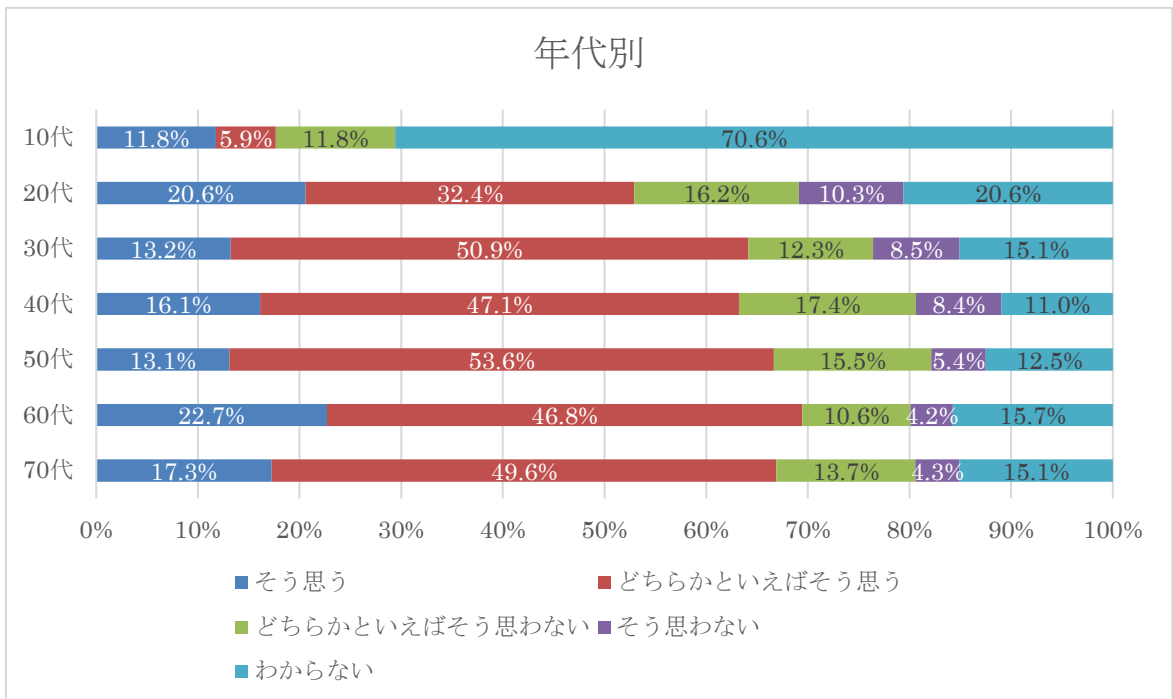
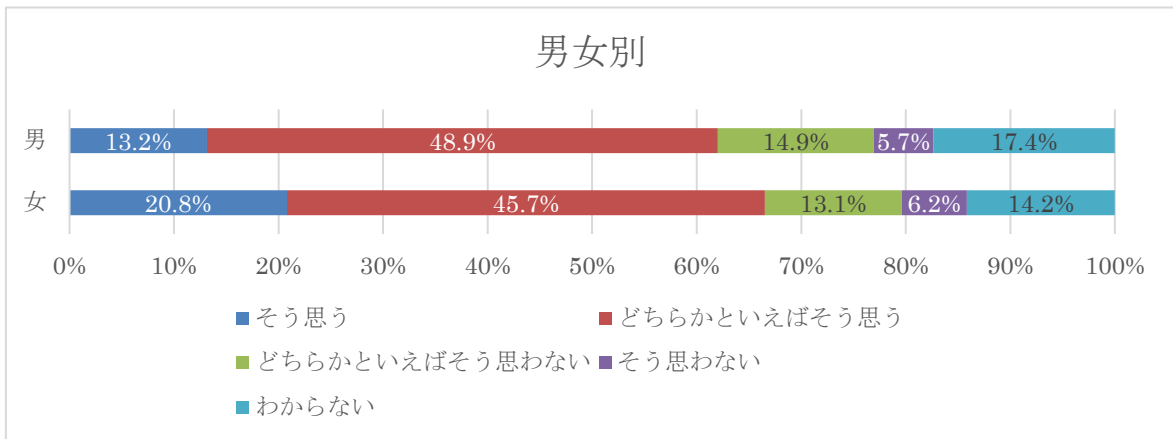
役場窓口のわかりやすさ、利用しやすさについては、「どちらかといえばそう思う」(46.5%)と「そう思う」(17.0%)を合わせた“そう思う”が63.5%、一方、「どちらかといえばそう思わない」(13.8%)と「そう思わない」(6.0%)を合わせた“そう思わない”は19.8%となっています。なお、「わからない」は15.4%となっています。

図表 56 役場窓口のわかりやすさ、利用しやすさ（全体）



前回調査結果との比較	令和元年度 (%)	平成 30 年度 (%)
そう思う	17.0	13.4
どちらかといえばそう思う	46.5	44.6
どちらかといえばそう思わない	13.8	18.7
そう思わない	6.0	9.2
わからない	15.4	13.7

図表 57 役場窓口のわかりやすさ、利用しやすさ（性別・年齢・居住地区）



Ⅲ 自由意見

町民自由意見

○百石小学校区

年齢	性別	自由意見
20代	男性	①新型コロナウイルス COVID-19の感染拡大による小中高一斉休校のニュースで共働きの親御さんが「仕事休めば収入が減り、生活が心配」というのを聞きました。このような若い世代の貧しさが少子化の原因ではと思ったので、例えば、社会的弱者への現金給付等「国が助けてくれなくても町が町民を助けてくれる」と思える政策があればありがたい。
20代	男性	①多目的スポーツができる人工芝グラウンドをつくり、町をスポーツで盛り上げてほしい。
30代	女性	①住んでいる地域の雨水排水の整備をしてほしい。 ②缶、ペットボトルのゴミ収集も月2回にしてほしい。 ③百小からあゆみ児童クラブ、洋光台方面への通学路をもっと整備してほしい。歩道と遊歩道がなくて危険。
30代	男性	①住んでいる地域の雨水排水の整備に力をいれてほしい。 ②百小学区の通学路も歩道がないところも多く危ない場所もあるので力を入れてほしい。
30代	女性	①昨年度却下されたが町民プールの家族用の更衣室を希望します。(他の自治体で設けているところもあるのでみていただきたい) ②老人福祉センターの和室の畳の張り替えを希望します(赤ちゃんの健康相談で使うにはささくれ等危険です)。 ③子育て支援センターがとても充実していてありがたいです。
30代	女性	①トレーニングジムを充実させてほしい。空間が狭い。更衣室が雑。あそこで着替えなんてできない。トレーニングウェアを着てこないとだめ。仕切りを作ってほしい。最低限のシャワー室がない。運動したい意欲はあるのに環境が整っていない。残念。
30代	男性	①子ども達が遊べるような施設が充実してほしいと思う。近所の公園も草が伸びて遊べないこともあったので整備もお願いしたいです。
30代	男性	①小児科の病院を増やしてほしい。
30代	女性	①冬季間中にバスがでますが、甲洋小学区の方だけで百石小学区もだせるようにしてほしい。
30代	女性	①職員の対応に不満あり。知識がない方が窓口にいても困る。分庁舎で行える業務を増やしてほしい。
40代	女性	①環境保健課が分庁舎から本庁舎へ移ったため利便性が悪くなったように思います。どちらでも利用できるようにしてほしいです。
40代	女性	①毎日3時の時報ですが朝だけでもやめていただきたいと思います。不規則な時間の仕事をしているので朝6時の時報ははっきり言って迷惑です。家のすぐ向かいの所にスピーカーがある

		ので夏はとてもきついです。検討お願いします。
40代	女性	①子育て・仕事・家事等で忙しく町の取り組みにかかわる時間はありませんが、給食センターや町民プール等の建設等これからもよりよく子どもたちが健やかに育ってくれるよう話し合っていたきたい。
40代	女性	①川の近くに住んでいるので洪水、氾濫等が怖いです。そのような時の情報提供をお願いしたい。
40代	女性	①赤十字の募金 500 円が強制徴収なのはおかしい。やめてほしい。班長がまわってくると断りづらい。
40代	女性	①おいらせ病院の駐車場がせまく、とめられない時がある。周辺の住民がとめているので注意するか、駐車場を有料にしてはどうか。立地が悪いので高台に移転を望む。
40代	男性	①町が分断し、周りの市町村に取り残されているように思う。まるっきり活気がない。
40代	男性	①洋光台から百石小学校へ通学する時いちょう公園の木がたくさんあるところなど危険な気がして怖いと子供が言う。洋光台からのびのび館横の道路にでる道路があると便利だと思う。
40代	女性	①県道 19 号線を利用しているが動物の死骸が放置されている。どうしたらいいかわからない。沿岸の加工場の臭いだと思うが、良い印象はないと思う。
40代	男性	①道路整備ができていない町には住みたくない。もともと住んでいる人にも優しい町でいてほしい。除雪も前年度はきていたのに今年はきていない。
40代	女性	①下田駅は他の町や市の若者が利用する貴重な場所。コラーニングスペースとして拡充してはどうか。貸家におけるインフラを節約しづらい。暮らすコスト高は住みにくさに直結する。新しい行政サービスを五月雨式に提供するのではなく最低限のところを抜本的に改革して他市町村との差別化を図ってほしい。
40代	女性	①子育て世帯にとって無料化はありがたいが町民プール等なんでも無料はあまりよくない。利用機会が少ないことから無駄な気がします。
40代	男性	①古いビニールハウスが放置され、ビニールが海に飛んでいくなど環境にわるい。
40代	男性	①コンビニで各種証明書を取得できるように整備してほしい。
40代	女性	①百石中から 338 号線の街灯が洋光台側にはあるが反対側には街灯がない。子どもが怖いと言っている。
40代	男性	①給食費無料化はやめたほうがいい。イベントや補助金をやめるとなるとただ住むだけの面白くない町だ。
40代	女性	①6 時の時報は電波が悪い時があるのでときどき放送が入らない時がある。
40代	女性	①分庁舎で手続きできていたことができなくなり不便。
50代	女性	①おいらせ町に住んで良かったと思える町づくりをしてほしい。

50代	女性	①緊急な情報など地震、津波など町民の命にかかわることを発表するのがアナウンスだが、外のスピーカーは窓を締めているため聞こえないので以前のような一世帯に一つずつついていた受信機を使うべきだと思います。町民の人命を第一に考えていくべきだと思います。災害時の自分の地域の避難場所が具体的にどこかわからない。実際に歩行で避難訓練を実施してほしいです。
50代	男性	①学校給食費無料化には反対です。親は子に食べさせる義務があります。 ②下田駅から家までのバスの本数が少なすぎるのと時間が電車と合わないのが不満。
50代	男性	①商業施設にあった観覧車を復活させてほしいです。 ②町民の健康増進のためのトレーニング設備を百石地区、役場支所、みなくる館等、付近に設営してほしい。その際八戸のように障がい者は無料にしてほしいです。
50代	女性	①粗大ごみの券を土日でも購入できるようにしてほしい。
50代	男性	①施設の利用状況の確認、予約がインターネットでできるよう整備してほしい。 ②おいらせ病院を防災上の観点から移転させ、小児科や救急医療を充実させてほしい。
50代	女性	①本庁舎、分庁舎でできる手続きが違って不便。 ②「スケートと将棋の町」とうたっているのにスケートリンク、将棋まつりも無しとは町の活性化はどうすすめるのか。 ③町内会への加入義務化はできないのか。
50代	女性	①自分が高齢になったときにもできないのではという不安がある。通院、役場、銀行の用事はかなり不便。
50代	女性	①分庁舎の窓口はもっと丁寧になりやすく。本庁舎は丁寧すぎるので年齢によって対応の仕方を考えてください。
50代	女性	①よりよい町になるように頑張ってください。
50代	女性	①給食費無料化はやめたほうが良い。町民の負担が大きい。もっと使わなければならないところに予算を使ってほしい。
60代	女性	①洋光台まわりの八戸方面へのバスがあったら助かります。
60代	女性	①時々加工団地からの臭いに具合が悪くなります。どうにかならぬか。
60代	女性	①私は障がい者でありこの調査の参考にならないと思います。
60代	男性	①市街化調整区域を見直すことが大事だと考える。効率的なまちづくりのため。
60代	女性	①令和元年度7月に他県から引っ越してきた。前住所地ではゴミ出しは集積場所があり、カレンダーを見なくてもよかった。おいらせ町もそのような場所をつくってほしい。人間性は良いと感じている。
60代	男性	①祭りの門付けについて一考の余地を願いたい。町から山車参加の町内会への寄付金を住民の世帯数を考慮するなど一律をや

		め夜の街での出費を監査指導により効率的な使い方にたすこと。現に門付けなしで参加している町内会がある。一般家庭への門付けはやめ、商店のみとするなど指導を要するものと思える。世夜の街での飲酒は自費でするもので町内会費を使用するものではない。
60代	女性	①百石地区から本庁舎に行くのが遠い。
60代	男性	①給食費の問題で、無料という説明をもっと詳しくしてほしい。 ②イベントのとりやめなど理由が分からない。
60代	女性	①年金生活で少しでも楽に過ごせる環境づくりを願う。
60代	女性	①共同の墓があってほしい。
60代	男性	①洋光台から 338 号線へ出る坂道は、冬季間凍結するため、除雪及び融雪剤の散布を多めに行ってほしい。
60代	女性	①空き地のカヤが風に乗って庭に入ってくるので空き地の草刈りをお願いします。 ②洋光台から商業施設、スーパー等を巡回するバスがあれば利用したい。 ③いちょう公園を散歩しているとゴミやペットの糞が見受けられるので指導してほしい。
60代	男性	①高齢者にやさしい町づくり。
60代	女性	①町民の声に耳を傾けてほしい。
60代	男性	①窓口対応が悪い職員がいる。
60代	男性	①土地利用にかかわる規制を可能な限り少なくし、活用度が増すようにしてほしい。 ②休耕地や空き地があまりにも多いように感じる。 ③百石地区の中心街地が年々さびれているようで不安。近くに店が無くなり、車を利用しないと目的が果たせない。
70代	女性	①私達の町内に信号を付けてもらいたいです。小学校、スーパーの通りですが、日ヶ久保町内に行く道です。よろしくをお願いします。
70代	女性	①小・中学校の子ども達への給食費無料化もとてもいい事ですが高齢者(年金暮らし等)の政策ももう少し充実させてほしいです。 ②中央町にあった交流施設(プレハブの休憩所)がなくなり、会って交流できなくなってがっかりしている人沢山います。コーヒ一代等少額で有料でもあればと言う声も聞きます。 ③子供達の給食費も親の所得により集金してもよいのではと思います。 ④年金額少ないのに介護保険料高く、ガス、水道、電気料、中古車の税金も高額となると大変です。 ⑤中古車買い仕事少しずつするも車検、保険料と持病の治療費もかかり生活大変です。 ⑥いきいき館の風呂は交流でき、経済的にも助かります。是非続けてください。

70代	女性	①中学校しか出ていない私にはアンケートを書くのも難しい。わからないことも多い。
70代	女性	①バスが不便。十鉄の八戸行きが通らなくなってからも不便極まりない。
70代	男性	①除雪の回数が少なく道路のでこぼこがあって大変でした。
70代	女性	①庁舎の統合化を早急にしてほしい。
70代	男性	①新型コロナウイルス感染症防止対策を全力でお願いします。
70代	男性	①各家庭に貸出品の防災無線の感度が極めて良くない。
70代	男性	①全ての業務が本庁舎主体です。分庁舎での業務を増やしてほしい。
70代	女性	①手続きで本庁舎に行くのが大変です。
70代	男性	①町民に対するさわやか笑顔での対応を期待している。庁舎全体、暗いムード、雰囲気気になります。
70代	男性	①町民に対する対応が部署によって差がある。
70代	男性	①健保の手続きが分庁舎でできないので不便です。町民バスも東線は本庁舎に行かないので本当に不便。
70代	男性	①広報の項目が多すぎて読むのが嫌になる。 ②6時の時報は冬季間長すぎてうるさい。 ③町からの表彰を受けた方の中に過去に受賞したと思われる方が数名いるようだがこんなに近く受賞するのが変に見える。
70代	男性	①本庁舎1階はごちゃごちゃしている。職員に余裕のある環境にしていきたい。 ②補助金廃止の記事をみたが、同時に町長・議員の報酬削減も提案することが必要です。

○甲洋小学校区

年齢	性別	自由意見
10代	男性	①商業施設付近にカラオケをつくってください。コンビニにポストを設置。
20代	男性	①献血をもっとしたいです。
20代	男性	①多子出産祝い金を廃止しないでほしい。少子化の原因となり町がゆくゆくは活性化しなくなり文化や伝統が無くなっていくと思う。これからの子ども達を大事にしていける町にしてください。 ②保育園等の無償化にも取り組んでほしい。
20代	女性	①町道の舗装をお願いしたい。
20代	女性	①空気がとても悪い。二川目南とても臭い。意見を出しても現況は数年変わっていない。畑にまく肥料置き場を確認し、巡回願う。
20代	男性	①月1回日曜日に開庁日を設けたほうが良い。
20代	男性	①ベッドタウンのイメージがあるので今のままでよい。休日に遊ぶ場所がもっと増えたらいい。

		②プールをつくるなら屋内の温水プールしかありえない。
30代	女性	①道路の穴が多くみられ、もっと車が走りやすい環境にしてほしい。家が並ぶ小道もお願いします。
30代	女性	①近所で猫をたくさん飼っていて車を傷つけたり、畑の野菜を荒らしたりして困っている。町でどうにかできないか。
30代	男性	①広報が以前と比べつまらなくなった。 ②給食費無料化で財政が圧迫していると一般人からしてみてもわかるくらいひどい。 ③もっと手軽に介護保険を使えるようにしてほしい。
30代	女性	①冬場に気軽に利用できる温水プールやジムがあればうれしい。
40代	女性	①住んでいるところは立地が良くない。飲食店があったとしても1~2年で閉店しています。飲食店がずっと生き残れる場所にするまちづくりをすれば人も集まり、利便もよくなると思う。病院に行くとしても歩いていけない距離、全部が車で移動しなければならない地域の為ずっと住みたいとは思わない。八戸で生まれ育った為どうしてもくらべてしまう。
40代	女性	①少子化対策の実施。 ②雇用の場増加のため企業誘致及び起業家への援助・募集。 ③公共交通機関の充実（バスの本数が少なすぎる）
50代	男性	①農道の整備もしてほしい。
50代	男性	①若者たちを主体とした活動やイベントを増やし、活気ある町づくりに力を注いでほしい。Eスポーツの開催、ドローン体験、アニメフェスなど。
50代	女性	①広報が毎回同じ内容でつまらない。結婚、出生、お悔やみは載せるべき。
50代	男性	①役場の環境について夏場にエアコンがつけておらず暑い。扇風機が設置されているが職員にしか当たっていない。早急にエアコン設置をしてください。 ②職員の接遇マナーについて企業、他地域と比較して接遇が悪い。職員のモラルに不信感を持っています。
50代	男性	①給食費無料化は町の予算に影響を与えている。子育て支援を長く継続するなら、段階的に安くして他の予算に影響を与えない施策が必要だと思う。 ②合併した町なので町の中心部がない。住宅は三沢寄りが多くなっている。隅々の村もつなぎつつ中心を作ることが大切だと思う。
50代	女性	①二川目四丁目に街灯をお願いします。
60代	女性	①17年前おいらせ町に引っ越してきたが当時に比べると職員の対応が良くなったと思います。特に若い方。変わらずやさしい町でいてください。
60代	男性	①農業を高齢が理由でやめ畑、田が荒れ住んでいない家、空き家が増えているように見える。代がかわりどうしたらいいかわ

		からない人が多いと思う。相談できる窓口がほしい。面倒な法律があってよく理解できない。
60代	男性	①ゴミ箱がカーブの所においてあり対向車が見えにくいところがあります。小さいカーブミラーを付けるか別の場所に移動してほしい。道路に木の枝が伸びて車に傷がつく時があります。広報で早めに切るように周知してください。近所なので直接言えない。
60代	男性	①おいらせ町にはこういった催事がありいってみようという町にできれば良いと思います。
60代	女性	①役場の方々は話し方、動作がとてもやさしい。安心する。
60代	女性	①甲洋学区も商店があればいい。 ②下田、百石のイベントが多すぎると思う。内容がもう少し充実してほしい。
60代	女性	①自分が運転できなくなったとき用事を済ませるのが大変になると思っている。
60代	男性	①議員定数の削減。
60代	女性	①期日前投票について用事があるか仕事か必ず聞く。高齢者が書けないとなぜ書けないのかとしつこい。それから夫も母も選挙にいかなくなった。
60代	女性	①未舗装の道路が多い。 ②街灯も少ない。
60代	女性	①高齢者の自立支援や介護サポートがもう少し充実してほしい。

○下田小学校区

年齢	性別	自由意見
20代	男性	①バスの交通量（特にイオン下田行）を増やしてほしい。
20代	女性	①小さい子供でもあそべる室内遊具場所で気軽にいける所を多くしてほしい。子どもをもっていて商業施設か保育園しかなく行きづらさを感じている。
20代	男性	①雪が降ったら除雪してほしい。
30代	女性	①子ども達が安全に遊べる公園が少ないと思います。歩いてでもいける所（町内）にあるといいと思います。遊具があればさらに良いです。休みの日でも町内でこどもの姿を見かけることが少ないので外で思いっきり活動できる場があればいいなあと思っています。 ②眼科、皮膚科等。下田小、木内々小学区内は特に少なすぎると思います。（町政で何とかできることなのか分かりませんが）子育て世帯が生活しやすいおいらせ町であることを願います。
30代	男性	①フリーWIFIがあるといいと思います。役場や病院、図書館、公園にあるといいと思う。
30代	女性	①町全体の下水道整備。

40代	男性	①町民バスだが、一川目、二川目（東線）の人達は本庁舎行くときに乗り継ぎが必要なため不便。料金も倍かかってしまう。福祉関係の課が本庁舎に集中しているから高齢者や身障者は大変だと聞いた。
40代	男性	①フィットネス、温泉サウナ施設がほしい
40代	女性	①数年前においらせ町に転入し、子育てしやすく住みやすいと感じている。また面積が広くなく、人口も多くなく、昔からある特色をいかすことで独自の発展ができると思う。意見の強い利己主義の声に振り回されず、安易な時代の流れに乗らず、適切なオブザーバーを確保しながら本当のおいらせ町のためになることを具現化して行ってほしい。特に教育面。地域の特色を生かした公立の大学をつくり、高校卒業後の地域での学び合いによる人材育成の場、その学びが地域へ還元される教育機関があるといいと思う。その他ゲーム・スマホ依存対策、放課後の健康的な活動支援を検討してほしい。施設整備として屋内ドームは必要性がある。心身ともに健全な子供の成長を支える指導者の育成と指導者を支える体制など総合的な仕組みづくりも検討していただきたい。
40代	女性	①道路の舗装について、有楽町に住んでいるが西側はアスファルトにならないのか。
50代	男性	①本村の中通りの道路は側溝も入っておらず舗装もがたがたで雨が降ればひどい状況になる。10年以上前に土木課に行って話したが、全然してもらえない。人もほとんど歩かないところに歩道を作ろうとしているがやる順番が違わないか。それとも町道と県道の違いでこうなっているのか。予算がないのもわかるがそろそろどうにかしてほしい。
50代	男性	①町には、川・田・海・里山があるので生かしたらいいと思う。
50代	男性	①狭い道路もしっかり除雪してほしい。
50代	男性	①住宅が増えてきて子どもの遊ぶ場所がない。公園の設置をしてほしい。
50代	男性	①道路の標識、標示が必要なところがあればいい。
60代	女性	①窓口の方はとても親切に対応してくれている。
60代	男性	①町営プールにおいては温水化を希望（現状では水温が低いいため寒くて30分以上は利用できない）。 ②下田小学校の子ども達の通学路の改善（橋も含む）。六戸方面までの河川敷の舗装工事
60代	女性	①庁舎の統合。
70代	男性	①志をもって公務を成す。

○木内々小学校区

年齢	性別	自由意見
----	----	------

20代	女性	①役場の職員の方が無愛想で対応が冷たいと感じた。相談したいことがあっても相談しにくくなるため変わってほしい。
20代	男性	①一部職員の態度が気に入らない。
20代	女性	①町営住宅の入居の際、母子家庭、父子家庭、身体障がい者等の優先入居枠があってほしい。
20代	女性	①時報は夕方については5時がいい。 ②公民館が明るく清潔な場所であってほしい。 ③町民課の窓口は明るく、清潔感のある美しい人であってほしい。いろいろな地域の政策等情報交換しながら取り入れ、よりよい町づくりをしてほしい。
20代	女性	①交通の利便性が良くない。広報紙で情報が載っていても若者は読まない、SNSで情報を発信してほしい。
30代	女性	①役場の雰囲気が悪く、行ったとき窮屈な気持ちになる。 ②子育て支援が縮小されるのが残念。近隣市町村より対応が良いのが良点ただけに縮小されるとおいらせ町の魅力も減少してしまう。 ③子ども遊べる施設をつくってほしい。三沢みたいな交流センターなどがあると嬉しい。
30代	男性	①町内会長や役員による資金の私物化。 ②通学路にある事業所により排水をかけられ靴の中までぬらされたり、フォークリフトやゴミ収集車にひかれそうになったりと安全に学校まで通学できない。安全に歩行を通行できるようお願いしたい。
30代	女性	①朝6時の時報は日曜日いらない。
30代	男性	①役場の中の雰囲気が悪すぎます。
30代	男性	①窓口で町民が聞きたい事にこたえられるようにしてほしい。 ②調整区域のせいで土地利用がうまくできず、若い人たちが家を建てられず、町外に出て行っている現状をもっと理解したほうが良い。地目が畑で未利用の所は、宅地として有効活用したほうがよい。出ていく人が多い。
30代	女性	①広報おいらせにもっとスポーツのことや子供の学ぶ情報を載せてほしい。内容が年配向けな気がする。
30代	女性	①交流センターはおむつ替えや授乳室が無くとても不便。公共施設の設備をもっと充実させてほしい。 ②祭りなどを企画しているが内容を充実させないと変わり映えしないと思う。 ③役場は暗い印象なので活気のある雰囲気作りを心掛けてはいかかがか。
40代	男性	①町の行事の案内を広報だけではなく、他の方法で事前に広めることはできないか。町内放送はイベント直前が多いので予定を組んでから教えられても参加できない。 ②運動施設の稼働状況をHPで確認できるようにできないでしょうか。テニスコートやローラースケート場もあるのに使われ

		ているか問い合わせないと分からないので活動状況が見えると参加したい人が増えると思う。
40代	女性	①昼休み時、お客の自分よりも職員用の出前を優先して対応していた。ありえない。町の窓口としてどうかと思う。
40代	女性	①市から町への移住は不便になるかと思ったが、医療費や給食費無料と子育て世代にとっても良い町だと思った。 ②防災対策もしっかりしていて安心して保育園に預けることができた。 ③町の老人の方をみると様々な地域のイベントもありサービス等充実しているようで笑顔もみられた。自然も多いので町をもっと多くの方に知ってもらいたいと思った。 ④下田地区には、文化施設、図書館充実させてほしい。
50代	男性	①町内会で集会所などに缶や古紙ペットボトルなど集まっているところもありますが思っていた以上にみんなきちんともってきているように思います。なかなか袋がいっぱいにならずゴミ袋のほうゴミになるように少し捨てている方がるので倉庫のような所にカゴなどをおき、茶わん、ガラス、電池、傘など細かく分けて捨てられる場所を作れば良いと思います。分け方が分かるような人もいい。45号線沿いに倉庫のような店が使われずあるのでそういう場所をつかってみては。
50代	男性	①八戸-三沢の間を通る通過町でしかないのが現状。商業施設があるおかげで一つの町としているがそのような施設があと一つは必要。また、スポーツ施設が点在しているが、もっと大規模な総合スポーツ施設があってもよいかと思う。山形の総合運動公園ほどの施設があってもよいと思う。
50代	男性	①戸籍の窓が無くなり知り得る手段がなくなり戸惑う部分がある。個人情報、遺族の意向もあつての事だとは思いますが弊害もあると思う。
50代	男性	①青い森鉄道沿い国道45号線の交差点の渋滞。拡張、バイパス工事など改善の予定はないのでしょうか。
50代	男性	①他の市町村に出遅れている印象を持っています。
50代	女性	①広報に町長の写真が掲載されすぎだと思う。町民の方をもっと載せるべきだと思う。祭りの写真はカラーでお願いしたい。 ②議会だよりを要約してのせられないものか。箇条書きを増やせばいいと思う。
50代	女性	①学区をえらべるようになっていのに一部の地域にだけスクールバスを走らせる必要がありますか。建て替えた学校に調理室があるのに給食センターは必要だったのか。プールの設備は通年使用できるようにならないのか。
50代	男性	①おいらせ町に人口を増やしたいなら市街化調整区域をなくし、分譲すればよい。
60代	女性	①戸籍の窓をどうしてなくしたのでしょか。どうかたちで決めたのか知りたいです。 ②児童館職員は子どもたちに対しやさしさが無い。子どもに対

		しより思いやりをもって接してほしい。学年に応じた接し方も必要に思う。子どもが安心して過ごせる環境づくりをしてほしい。
60代	男性	①下田駅の利用イベント等
60代	女性	①ゴミ袋に名前を書くのは必要か。書いてない人もいます。夏のプラスチックごみの回収は週1回あれば良いと思います。
60代	男性	①農業分野の取り組み農協との連携が見られない。人口減少の要因として企業体力が弱く、30～40歳代の待遇が改善されていない。高校、大学との連携が図れていない。企業誘致が必要。
60代	男性	①住民自治の視点が欠けている。行政や議会による意思決定プロセスが見えない。首長や議員の熟議が無く、知見不足の露呈している。自治体の総合力が活かされていない。
70代	男性	①昼の時報メロディがずれていませんか。災害用の無線からのお知らせ情報は広報に願いたい。 ②広報に町長の発言や各課の取り組みなど紹介してもらいたい。
70代	女性	①「ふるさと自慢わが町CM大賞」を楽しみにしている。おいらせ町の出演が無くて残念。PRする良い機会なので来年楽しみにしています。
70代	女性	①有楽町の奥の道路、歩きやすい道になれば良いと思います。
70代	男性	①農業の6次産業化の推進。 ②子育て支援のため、母親が安心して働ける環境整備。 ③若者の雇用促進。
70代	女性	①町民プールについて冬季間、健康体力の場に活用してほしい。 ②町営住宅について高齢者が多く問題を抱えている方がいて誰にも相談できないと言っている。担当者が家庭訪問してほしい。
70代	男性	①他市に勤めていて町政に無関心だった自分に本アンケートで気づかされた。
70代	女性	①町道の草刈り、掃除をもう少しきれいにしてほしい。

○木ノ下小学校区

年齢	性別	自由意見
10代	女性	①木ノ下地区にジムを作ってほしい。三沢と下田にしか筋トレルームがないので不便。短命県だからこそ運動には力をいれてほしい。
10代	男性	①歩道の整備。
10代	女性	①町民バスの本数が少なく、通学に不便。三沢商業高校付近は特に。歩道が整備されていない通学路があり怖い。気比神社付近。
20代	女性	①町役場職員の方が快くないことがあり、残念に思った。こちら

		<p>はどのように申請したらよいか、勝手にわからないので職員の方は毎日のことだと思えますが初めての人かなと感じたらもうすこし丁寧に対応していただきたかった。</p> <p>②冬場、自宅前の道路の除雪がされていなかったため車の移動ができないことがある。雪が多く降ったときは、町内の除雪をこまめにしてほしい。</p>
20代	女性	①道路の除雪を早めをお願いしたい。
20代	女性	<p>①木ノ下中学校近くに住んでいますが犬を飼っている人のマナーが悪すぎる。他人の敷地内に糞尿。注意しても無視していく。道が汚くて困っている。特に夜は放す人がいて迷惑です。</p> <p>②中学生の自転車の乗り方も指導してほしい。友達同士でふざけて走ったり、周りを気にせずスピードをだして登下校したり危険です。</p>
20代	男性	①仙台の大学に在籍のためおいらせ町のことはよくわかりません。家族も5年前においらせ町に越してきたばかりなので。浜道に住んでいますが、下水の環境を整えてほしい事と、冬の除雪車がこないことなど両親が不便を感じています。役場には何度か電話しているようですが、改善は5年たっても何も変わらない。町民意識調査は以前母も出しました。何の改善も感じられないそうです。町民の声しっかり聞いてほしいです。
20代	女性	①子育て支援についての取り組みを強化してほしい。多子出産祝い金がなくなり大きな影響があると思う。
20代	男性	①マイナンバーカードの申請で窓口の担当の方が不慣れで時間がかかった。コンビニでの各種証明書取得にも対応してほしい。
30代	女性	①木ノ下小学区の人口は増えているが公的施設は南側ばかりだと思う。役場分庁舎、北公民館もあるが住民票を取り寄せることができるだけで書類の提出ができないのが実情。また、土日、夜間に開いてないので平日にわざわざ休みや時間休をとっていかねばいけないのが不便。
30代	男性	①八戸市の「ポータルミュージアムはっち」三沢市の「そらいえ」のような子供が文化的なものに触れる場所遊びを通して学べる場所をおいらせ町にもほしい。個人的には「こどもアートセンター」があるとうれしい。
30代	男性	①役場の分庁舎でも本庁舎に近い業務を行ってほしい。(転出入やマイナンバー)
30代	女性	①中学校へ進学すると同時に生徒が他校と合併したほうが子どもたちの刺激になるし、他人との付き合い方を学べるのでよいと思う。木ノ下中学校は生徒の入れ替わりがないため学力の低下があるという話を聞きました。
30代	女性	①本庁舎・分庁舎によって課が分かれているのでわかりづらい。
30代	女性	①木ノ下中学校へ行くまでの歩道がない通りで中学生たちが車道にはみ出て3~4列になって登下校している。運転する側もすごく危ないと毎日思っている。できれば歩道を整備してほしい。

30代	女性	①夕方になると浜の方から風が吹き、家畜のにおいがとてもくさい。 ②塾の所に夕方車がたくさんとまっていて邪魔です。危ないです。
30代	女性	①子どもが気軽にいける場所がほしい。
30代	男性	①米軍ハウスの住宅が多く並んでいる一つの町みたいな地域ではありませんが、道路整備や施設環境（公園の設置等）下水整備が他の町より進んでいない。 ②子育て世帯が多くより良い町づくりをお願いしたいです。町が一つになって町民も協力して取り組んでいく課題であると思います。
30代	男性	①木ノ下小学校付近に郵便局の設置を希望。
30代	女性	①年2回のクリーン作戦が何らかの理由で行われなことがある。
30代	女性	①役場の方のお昼時の対応について昼食をとっていると思いますが食べたまま対応されることがある。接客マナーとして気になる。
30代	男性	①現状何を重視し、まちづくりをしているか広報等で分かるようにしてほしい。
30代	女性	①外人ハウスに住んでいて町内会がない。ゴミ収集に月3,800円で来てもらっている。町との接点を感じないがそれでも不便が無い。町がなにをしても影響があるとあまり思わない。不満もないが興味もない。
30代	女性	①各種手続きが一か所で行えるようにしてほしい。おいらせ町は子供に手厚い町だと思う。
30代	男性	①下水道の整備。 ②子どものいない世帯にも優遇対策を。 ③ビンのリサイクルボックスを設置してほしい。街灯が少ない。
30代	女性	①三沢近くから利用できるバス停が欲しい。
30代	男性	①青葉周辺にショッピングセンターや屋内遊戯施設等冬でも体を動かせる場を作してほしい。
30代	男性	役場の雰囲気が悪い。
30代	男性	①父親母親教室を平日開催にしても参加できない。親が急病等になった際、今の保育園の一時預かりは使えない。定員の問題や事前の登録が必要なため。 ②町内で病後児保育を実施してほしい。 ③町では0～15歳までの支援を手厚くするべき。
30代	男性	①青葉、若葉、緑ヶ丘地区に公園施設を充実してほしい。
40代	女性	①役場が遠いので公民館などで手続きできることを増やしてほしいです。 ②道路が砂利道の所を舗装してもらいたいです。 ③学校からの発信メールを緊急時は増やしてほしいです。 ④公園を増やしてほしいです。バスケットのゴールも増やしてほ

		しいです。図書館も巡回すると助かります。
40代	女性	①児童館の利用時間ですが春夏秋冬休み期間は8時からだと両親が通勤に30分以上かかる為全然間に合いません。7時30分からやっていただきたいです。
40代	男性	①北部地区に郵便局がないので不便。
40代	女性	①新型コロナ対策で学校休校の際、児童館の開設に大変助かっている。昨年、台風による休校の際児童館が開いていなかったため低学年でも一人で留守番している子がいたそうです。三沢市では災害時でも対応してくださっています。ご検討ください。
40代	女性	医療施設が少ないと思うので地域医療の充足を願います。特に産婦人科。
40代	男性	①木ノ下地区は住宅密度が町内でも高いほうなので公園など憩いの場を作ってもらえたら住民の満足度が向上すると思います。 ②児童館の開館時間を早くしてほしい。朝7時からにしてもらえるだけで子育て世帯が非常に助かります。三沢市は7時～19時までだそうです。 ③郵便局の設置を強く希望します。
40代	男性	①青葉地区の道路整備を実施してもらいたい。
40代	男性	①木ノ下小学区は人口が多いのに公共施設が少ない。社会サービスが悪い。町で行う行事がすべて木ノ下小学区外。 ②北公民館で手続きできる行政サービスが少なすぎる。 ③青葉公園のとなりの空き地は、中途半端。ボールの使用を禁止するより、フェンスを作るとかテニスコートにしてほしい。
40代	女性	①木ノ下小学区、子供の人数に対し、遊び場、図書数が少なすぎる。百石小学区は充実しているので不公平を感じている。プールは中途半端な施設、冬でも活用できたらよかったのにと税金のムダだったと感じている。木ノ下中、気比神社付近の道路、歩道整備、縁石をとり広くし、色を付ける等工夫してほしい。とても危険。
40代	男性	①役場の統合化をすすめてほしい。 ②下水道の整備。
40代	男性	①夕方頃になると堆肥の匂いが家屋の中にまで入ってきて非常に気分が悪くなる。
40代	女性	①町長選の公約にあった高校生の医療費無料の検討を検討ではなく実施してください。
40代	男性	①水道料金の割高感、高すぎる。 ②歩道や見通しの悪いところのミラーや街灯の整備、気になる箇所があり、子ども達の通学に影響がないか。
40代	女性	①町内会に入っていないと広報誌が配られないのはなぜか。はいってなくても町民に配られるべきだと思うがどうなのか（役所を開けている時間にもらいに行けない）
40代	女性	①軽自動車税をコンビニ払いできるようにしたいです。
40代	女性	①ゴミ焼却炉、歩道の整備。

40代	男性	①除雪を頻繁に行ってほしい。
40代	女性	①これから増々高齢化が加速していきます。私も現在40代ですがあつという間に60代になる時が来ます。町の病院と連携した高齢者施設があると安心です。
40代	男性	①除雪についてスーパーの路面の除雪をしっかりとやってほしい。特に融雪剤をまくなどして事故等が少なくなるようにしてほしい。今年のように暖冬で除雪もあまり動かず、除雪費用はどのように処理されているか不思議です。 ②町民課の方で窓口が混んでいたら奥にいる方も対応してほしい。
40代	男性	①自宅前の道路の交通量が多く劣化が激しいため新築住宅が揺れて非常に困っている。交通量に応じた維持管理をしてほしい。道路がせまいため交通量が分散する計画をお願いしたい。 ②屋内ドームを建設し、積極的に誘致して還元により栄えていくよう期待しています。
40代	女性	①郵便局が少ない。 ②空き地利用に対するアンケートをとってそれを活かすとか。 ③働く親の状況を理解する会社への働きかけをしてほしい。児童館のあずかり時間の延長など。
40代	女性	①除雪車があまりにも来ない。
40代	女性	①引っ越してくる若い世代に向けてのサービスは、良いと思われる反面そこだけ売りにして将来的にどうなるか。 ②給食費無料化の結果親と子の在り方、町財政の行方、いろいろと波紋はありそう。良い企画なのか一考の余地あり。
40代	未記入	①町民が町政に興味を持っていない人が多いのが現状。役場職員も然り。今の30代40代が興味を持たない限り何も変わらない。子育て世代の実情をわかってほしい。子どもたちの未来をもっと考えるべき。
40代	男性	①私たちが住んでいる緑ヶ丘9丁目周辺は、子ども達が遊べる場所がありません。
40代	女性	①子どものいる家庭として学校給食費の無料化はありがたい。 ②年間をとおして町民が運動できる施設をつくってほしい。
40代	男性	①郵便局を設置してほしい。
40代	男性	①道路の舗装整備、拡幅。
40代	男性	①期日前選挙時、投票場所が遠い。 ②軽自動車税のコンビニ納付。
40代	女性	①木ノ下小学区、新築住宅が多く、見通しがきかないのでカーブミラーをつけてもらいたい。木内々踏切危ないので信号をつけてもらいたい。
40代	男性	①税金のコンビニ納付。 ②選挙の投票所をイオンに設置。期日前投票を北部地区にも設置。
40代	男性	①町のケーブルテレビがあればよい。町の魅力、経済の支え、何

		を売りにしているかわからない。
40代	女性	①若葉地区あたり公園ができると嬉しいです。 ②職員の皆さんが親切で助かる。
40代	女性	①ペットと出かけられる場所を作ってほしい。
40代	男性	①北部エリアに郵便局を作ってほしい。
40代	女性	①「住みよい町」かどうかは長く居住したくなる、ならないの判断基準になると思う。子育て支援ばかり焦点をあてても、人口減少の歯止めにはならないと思う。今後のまちづくりに必要なのは、身近に感じている不満点を改善していくことではないか。転入して20年ほどだが住みよい町だとは一度も感じたことはない。
40代	女性	①木ノ下小学区には銀行やATMが少ない。 ②木ノ下小学区に幼稚園の設置 ③交番の設置。
40代	男性	①北部出張所の開庁時間を週に1・2回18時まで対応してはどうか。
40代	男性	①分庁舎におけるサービスを増やしてほしい。
40代	男性	①屋内施設(ドーム、体育館)が少ない。
50代	女性	①両親共働きのため学童保育の利用時間をもっと長くしてほしい。病後児保育の充実。子育て支援に力を入れてほしい。親は働かなければならないので。学童保育で勉強もみて欲しい。(退職した先生方がいっぱいいると思うので)例 三沢市「そらいえ」のように天候に関係なく無料で室内で遊べる施設を作ってほしいし、ファミリーで行ったとき同じ施設の中で、たとえば父→ジム、母→コーヒータイムとか。それぞれが楽しめるものを作ってほしい(商業施設しか行くところがないのでその周辺にあればいいと思う)雇用がない。交通が不便。近くに銀行、郵便局がなくとても不便。歩道や道路が整備されていないところが数多くある。 ②娯楽もない。仕事帰りで気軽に楽しく通える施設があればいいと思う。三沢、八戸、五戸など平日も、日曜日もトレーニング施設はいつも混んでいる。おいらせ町はそういう施設が極端に少ないし、開館時間も短いし、日曜日17時で閉めるなんてありえない。三沢は22時までやっているところもあるなかで。ほかの施設にはない常時インストラクターやトレーナーがいる所をつくるとか(これはどこの施設もやっていないことなので)専門の指導者がいれば効果があらわれるのも早いので楽しく通えるのではないのでしょうか。そしてプールと一緒にかだと1年を通して利用できるのでは利用者も増え人口も増えるのではないのでしょうか。利用価値のある箱物(1年中利用可)(土地、場所がいっぱいあるので)立地条件の良いところに建てて子ども、若い人、働きざかりの人たちが元気でやる気に満ち溢れ高齢者も含め健康寿命を延ばし、体を動かし、楽しく生きがいのある生活ができ(自殺者が減

		るように) おいらせ町の経済の発展につなげていけるように町政で早期に取り組んで前進をしていってほしいと常日頃から思っております。どうぞ宜しくお願い致します。住みよいおいらせ町の為に心より。ありがとうございます。
50代	女性	①北部公民館の窓口対応で嫌な思いをした事がある申請者目線で対応してほしい。
50代	男性	①水道代が安ければもう少し住んでいたいと思うけど高すぎて他市に移動も考えています。
50代	男性	①北部出張所は継続してほしい。
50代	女性	①民家の数に対してゴミかごが少なすぎる。私の町内では毎回あふれかえっている早く対策を。 ②事故が多発しているのに信号機が少なすぎる。死者が多く出るまで町はなにもしないのか。警察にかけあってください。 ③春になると町全体が腐った堆肥の臭いがする。町民が安全に健やかに暮らせません。対応策を講じてください。
50代	女性	①今までできた手続きが分庁舎でできなくなり面倒になった。 ②給食費の無料化は必要ないと思う。自分の食べるものは自分で払うでいいと思う。他に予算を使うべきところがあると思う。
50代	女性	①上下水道、側溝の整備、舗装されていない道の適切な修正、整備をお願いします。
50代	男性	①老人が増加している。心と体と頭をきたえていくため図書館やトレーニング室、散歩できる遊歩道、キャンプ場等の充実を希望します。間木堤の上にあるキャンプ場がとてもいいなと思う。ただトイレが少ない、冬季間閉鎖されている事、近くに温泉がないのが不備です。改善できないでしょうか？プール作らないで温泉施設が良かった。一緒に並べて作ればよかったのでは。
50代	女性	①役場窓口が18時くらいまで開いていると助かります。
50代	男性	①道路が悪くて家が揺れる。歩道幅が狭い(通学路等) ②北部地区は人口密度に対しての緑地・避難場所が少ない。
50代	男性	①暖冬で除雪もほとんどない年でもあったが、地域によっては道路整備が悪い地域もあり、積雪によっては除雪が必要な地域もある。町内無線を利用して除雪対象になる地域等の情報が得られたら便利。
50代	男性	①木がのびすぎてテレビのアンテナを長くしても受信が悪くテレビが見られない。
50代	女性	①課ごとの取り組みで連携がない。町民側に立っていない。イベントしても次に生かしていない。すぐやるべきことと、長期的に取り組むことを分けて、町民にもわかりやすく、その日からでもとりくめるビジョン、プランを見せてほしい。自分事にはみな思えないところで進んでいると思う。
50代	女性	①雪捨て場が減っています。自宅裏が空き地になって除雪車が雪をかきながらもっていくのですが、自宅前には雪の塊が40センチ程たまっています。業者に指導してほしい。近隣に比べて不公平です。

50代	男性	①通学路にも関わらず、せまいのに交通量が多い。時間規制などかけた方がよいのでは。近所ではミラーをつけてほしい要望を出しているのですがいつになってもつきません。
50代	女性	①通学路に歩道がないところや、街灯のすぐのところがあるように感じる。子どもたちの多い地域でもあるため安全面に力を入れてほしい。
50代	男性	①道路整備の徹底。側溝サイズの統一。丁寧な除雪。
50代	男性	①町は旧百石地区が主体で旧下田地区がないがしろになっている。 ②除雪の対応が悪い。 ③おいらせ病院は交通の便が悪く不便。旧下田地区にも病院開設を。
50代	女性	①若者や子育て世帯が魅力を感じる街づくり。それが若々しい町の維持につながる。
50代	女性	①安心して快適な生活をおくることのできる住みよい町づくりをと思う。
50代	男性	①除雪をしっかりとしてもらいたい。
50代	女性	①窓口にてQに対してAが明確ではない時がある。 ②おいらせ病院は監査等がされているのかがわからない。
50代	女性	①介護福祉課（介護保険）の対応は良いとはいえない。介護保険制度仕組みが分かっているのか職員の意識レベルの低さと説明の不十分さを感じた。
50代	男性	①私有地前の道路の修繕。
50代	男性	①この町で安心して暮らしていける住民サービスを充実させてください。
50代	女性	①町民プールについて更衣室が狭い、床にも水が溜まっている、トイレにスリッパがないなど残念。通年運動ができた方が良かったと思う。
50代	男性	①緑ヶ丘地区について住宅が増加してきており、交通網を整理した都市計画が必要だったのではないかと思う。道路が狭い、歩道がなく歩行の安全が確保されていない。夜も街灯が少なく危険を感じる。計画の段階でのシミュレーション、マーケティングをしっかりとってほしい。
50代	女性	①気比神社の通りの安全確保。
50代	女性	①給食費は各家庭で払えば良いと思う。 ②除雪を丁寧にやってほしい。道路の両脇に雪が残っていて、子供の歩道がなく危険を感じる。
50代	女性	①子育て支援がふえてありがたい。財政面が気になるが継続してほしい。
50代	女性	①役場窓口の休日開庁。
50代	男性	①町のSNSが欲しい。 ②青葉公園にフェンスの設置。予算がないならクラウドファンディングを活用したらどうか。

60代	女性	①私は札幌出身ですが半世紀前に下水道、道路の整備が始まり清潔な都市へと進化しましたが、この地域は下水道もなく不衛生な環境の中で子供達が育っているのはこの時代大変心配です。町の財政では限りあることは承知していますが一番大切なのは、イベントや祭り事の基盤に健康を培う住の部分に力を入れていただきたいです。この地に家を建てて33年負の地域とされ道路も下水も手付かず放り出され投げられた気分では私だけではないと感じます。次の半世紀も変わらないのでしょうか。税金は納めております。
60代	女性	①ゴミ出しに行くと町営住宅に入っている方が遠くからゴミを持ってきています。近くに出すと分別できてないので怒られるからほとんど出せないのだから家の中はゴミだらけだと言っています。わかりやすい手法で何とかしてあげて欲しいと思います。聞くと自分だけではないととてもかわいそうで考えてしまいました。当然そのゴミは、いつまでも残っています。
60代	女性	①下水道を自宅まで通してほしいです。
60代	女性	①本・分庁舎に業務が分かれていることは把握していますが書類が届き〇〇課窓口に行く用事があり確認もせず本庁舎に行ったら分庁舎でした。できたら庁舎がどちらか記載をしてほしい。
60代	男性	①北部地区は生活道路の整備が遅れている道路整備（舗装工事）をしてほしい。
60代	女性	①自宅近くに畑があって雨が降るたびに道路に流れどろどろで雨水のための下水がつまり、役場に相談してもなかなか解決に至っていない。それと下水道がつながってほしい。
60代	男性	①下水道設備の早期着工。1998年、定住する際下水道が整備されると当時説明を受けた。（当時の議員、町内会長含む）
60代	男性	①役場の対応はわかりやすく説明してくれるが、専門の知識、詳しい人がいないように感じる。 ②公共交通機関が発達しておらず、他地域へ移動する手段（八戸、三沢等）がなく、互いの交通機関が乗り入れできるような態勢がとれていない。旧百石、北下田との連携も取れていない。 ③文化、教育、その他イベントへの予算も減らすと聞いているがどうなのか。
60代	女性	①北公民館を含めて町役場に行くたびに大変親切にさせていただき帰りはさわやかな気持ちになります。役場の皆様には感謝でいっぱいです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
60代	男性	①北部地区には人口が増えて良いところです。若者がもっと増えることを考えてもらいたい。発展を。
60代	男性	①議会が適正に行われているのだろうか。役場の朝礼で唱和しているのを見た。町長と議員が唱和すべきと考えます。 ②救急車を利用したことがある。自宅まで20分かかり、搬送先が労災病院。処置が間に合わない場合がある、三沢市との連携協力体制について整備されることを要望します。
60代	女性	①下水道の整備。北部地区に郵便局の設置。

60代	男性	①町の福祉について、病院の利用について知りたい。町民の健康管理。
60代	女性	①下水道の整備。
60代	女性	①おいらせ町は住みやすい。家の前の舗装の整備を願う。
60代	女性	①下田、百石の秋祭りを2回やらずにまとめてやったらどうか。
60代	女性	①道路環境の整備。荒れ果て放置された土地がある。所有者に対し、管理を強く促してほしい。
60代	男性	①インフラの整備。 ②安全・安心パトロールの強化。
60代	女性	①下水道の整備。木ノ下小学区の子どもは、これから増えると思うがなにか考えているか。 ②町職員は仕事以外にも耳をかたむけ活動してほしい。
60代	男性	①家の周りの下水が溜まり、悪臭がひどい。役場に相談したが県のテリトリー、どうしようもないと言われた。
60代	女性	①車道と歩道をはっきりくべつしてほしい。
60代	女性	①本庁舎1階があまりにもごちゃごちゃしていて驚いた。歩くところがせまくなにかあったら大変。
70代	女性	①旧百石の図書館の使いやすさとスタッフの対応の細かさにいつも感謝しています。貸し農園が無くなることを残念に思っています。
70代	男性	①特に期待も希望もしていない。町長が4年ごとに代わるようではだめだ。
70代	女性	①町役場職員の対応は、親切で非常に良いと思う。町政は無駄遣いをなくし、歩道のない道を減らしてほしい。
70代	女性	①将来的な町のビジョンがみえない。役場職員が先頭に立ち、町を盛り上げてほしい。
70代	女性	①庁舎の統合化。百石、下田の争いはやめるべき。人口増には住民がいい町だと思わなければ他から流入なんてありえない。
70代	男性	①若葉町内ゴミ処理のモデル地区はいつまでやるつもりか。誰のためのモデル地区ですか。 ②町内の雑草が多すぎる。他人の土地の除草をやらされている。 ③污泥処理は町の予算計上されていないのか。 ④45号線沿いに道の駅の設置はいかがか。
70代	女性	①行事等に参加してみたいと思うこともありますが1日3回の食事作りをしているとなかなか参加できない状況で残念。
70代	女性	①車に乗れず、手続きは代理人にお願いしている。鶉久保から浜道方面への舗装されている道路がない
70代	女性	①平成31年4月から北公民館の窓口業務が減り、本庁まで行かないとできないことが増え不便になった。職員の言葉遣い、あいさつが悪い。
70代	女性	①老人にとって安心して暮らせるような町にしてほしい。
70代	男性	①郵便局が近くに欲しい。

70代	女性	①道路の舗装。
未記入	女性	①北部地区の除雪をしっかりとしてほしい。事故の原因になっている。